

【 歳 出 の 部 】

〔 職 員 数 の 状 況 〕

職員数（令和6年3月31日現在）（単位：人）

特 別 職	3
一 般 職	719
一 般 会 計	610
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	22
介 護 保 険 特 別 会 計	35
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	6
水 道 事 業 会 計	26
下 水 道 事 業 会 計	20

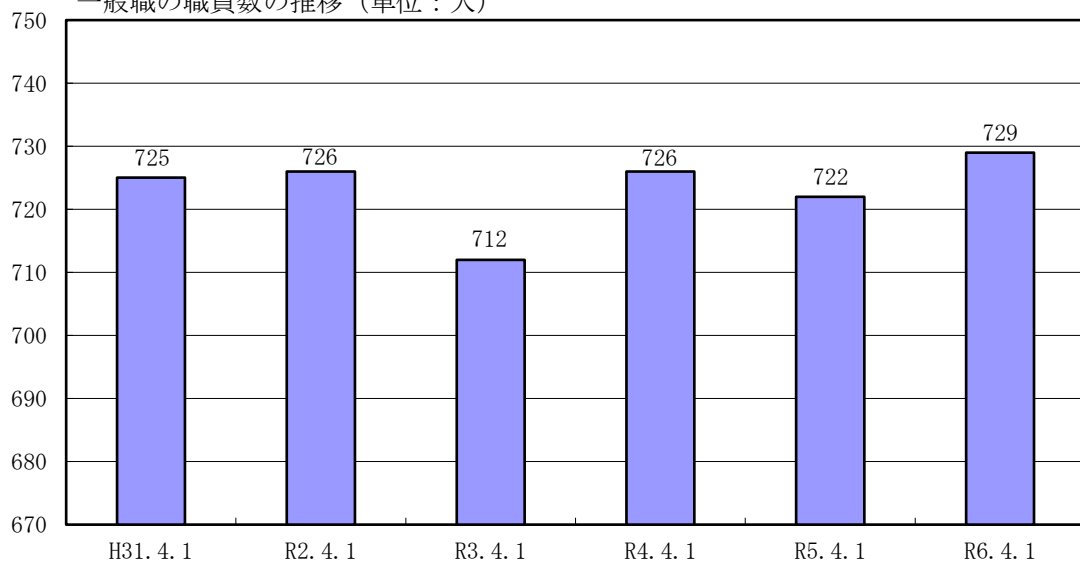
※特別会計及び事業会計に属している職員をあわせて掲載。

※表中の数値は任期付職員、再任用職員（短時間勤務職員を含む。）を含む。

令和5年度一般職の動態（単位：人）

令和5年4月1日現在職員数 （再任用短時間勤務職員19人を含む。）	A	722
令和5年度中途採用者数	B	0
令和5年度中途退職者数	C	3
令和5年度中途退職者数 （再任用短時間勤務職員）	D	0
令和6年3月31日現在職員数 （A+B-C-D）	E	719
令和6年3月31日付退職者数	F	18
令和6年3月31日付 再任用短時間勤務職員退職者数	G	2
令和6年4月1日付採用者数	H	27
令和6年4月1日付 再任用短時間勤務職員数（新規）	I	3
令和6年4月1日現在職員数 （E-F-G+H+I）		729

一般職の職員数の推移（単位：人）



(款) 1. 議 会 費

(項) 1. 議 会 費

(目) 1. 議 会 費

〔議会事務局〕

◎ 議会運営

議会運営に要した経費

・議員定数18名

(現議員数は、令和5年4月1日時点で1名欠員により17名。令和5年9月4日以降は2名欠員により16名。)

本会議等の開催状況

本会議	回数	会議日数	会 期
定例市議会	4回	21日	120日
臨時市議会	1回	1日	1日

会 議 名	開催日数	開 催 日
議 会 運 営 委 員 会	9日	5月26日、6月28日、8月24日、10月2日、11月24日 12月22日、1月19日、2月21日、3月28日
総 務 文 教 常 任 委 員 会	3日	9月14日、12月14日、3月14日
民 生 産 業 常 任 委 員 会	3日	9月20日、12月15日、3月21日
建 設 企 業 常 任 委 員 会	2日	9月25日、3月25日
広 域 行 政 調 査 特 別 委 員 会	0日	
公 共 施 設 建 設 整 備 特 別 委 員 会	3日	8月21日、1月11日、3月12日
議 会 改 革 特 別 委 員 会	4日	6月20日、7月4日、8月1日、3月26日
全 員 協 議 会	0日	
幹 事 長 会 議	29日 (35回)	4月14日、5月22日、6月2日(2回)、6月12日、6月13日、6月21日、6月28日、8月17日、8月24日、8月31日、9月7日(2回)、9月21日、10月2日(3回)、10月3日(3回)、10月4日、10月16日、11月17日、12月8日、12月18日、12月22日、12月27日、1月15日、1月22日、1月24日、1月31日、2月15日、3月7日、3月22日、3月28日
市 議 会 だ よ り 編 集 委 員 会	4日	6月28日、9月25日、12月22日、3月28日

議員共済会に対する負担金

市議会だより発行(年6回:5月、6月、8月、11月、1月、2月号)に要した経費

本会議等の会議録の作成に要した経費

インターネット上・L I Cはびきでの本会議ライブ配信およびインターネット上での録画配信費用

◎ 議員研修

政務活動費の交付に要した経費

常任委員会(総務文教、民生産業、建設企業)行政視察に係る経費

◎ O A 経 費

会議録検索システムに係るデータ加工料及びサポート料

会議録検索システムに係るホスティングサービス利用料及び保守サポート料

ペーパーレス議会システム S i d e b o o k s 利用料

タブレット用インターネット回線利用料

◎ 議会運営

(事業完了)

◎ 議会 I C T 化 事 業 (繰越明許分)

タブレット端末購入費

(款) 2. 総 務 費

(項) 1. 総 務 管 理 費

(目) 1. 一 般 管 理 費

〔秘書課〕

◎ 秘書事務

秘書課一般事務に要した経費

◎ 市民表彰

市民表彰（11月3日）に要した経費

- ・市民表彰被表彰者数 特別表彰 1名
自治功労者表彰 51名
善行者表彰 14名
善行団体表彰 1団体

- ・生活文化情報センター（L I Cはびきの）ホールMにおいて開催

◎ 互礼会開催

1月6日、生活文化情報センター（L I Cはびきの）アトリウムにおいて、羽曳野市商工会と共同開催

招待者数 459名

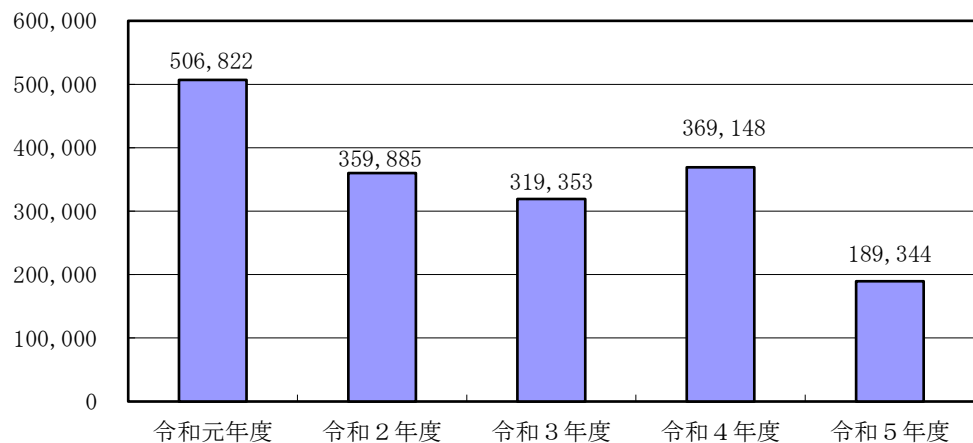
〔人事課〕

◎ 人事給与システム
ムOA経費

人事給与システムソフトウェア保守等業務

一般管理費人件費

退職手当決算の推移（単位：千円）

◎ OA経費
（人事課）

出退勤システム保守委託業務

〔総務課〕

◎ 情報公開

羽曳野市個人情報保護審議会等の運営に要した経費及び公文書開示請求に係る経費

◎ 一般事務

不当要求行為等の対策に要した経費

◎ 法規管理

- 〔 弁護士顧問契約及び行政不服審査等に要した経費
図書購入及び追録に要した経費

◎ OA経費

法規管理事務に要したOA経費

例規検索・法制執務支援システムの使用料
官報情報検索サービス料（インターネット）

〔契約検査課〕

◎ 契約管理

契約事務に要した経費

令和5年度入札契約件数

建設工事	53件
建設コンサル業務	20件
物品	65件
リース	5件
その他業務	38件

大阪地域市町村共同利用電子入札システム運営協議会に参画

◎ 契約管理

電子入札システム提供サービス利用

OA経費

契約管理システムの保守サポート

(目) 2. 広報広聴費

〔秘書課〕

◎ 広報

広報業務に要した経費

『広報はびきの』（毎月45,000部発行）

	主 な 記 事
5年 4月号	令和5年度施政方針、府知事選挙、府議選挙、機構改革、コロナワクチン接種関連
5月号	令和5年度予算、ふるさと納税返礼品募集、碓井豌豆、英語ドリームフェスティバル募集
6月号	市民体育祭、コロナワクチン接種関連、多子世帯学校給食費助成事業、情報公開制度
7月号	ぶどう、物価高騰対策価格高騰重点支援給付金、こども夏休み特集、統計調査員募集
8月号	山入端市政3年間、羽曳野市地域応援キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーン
9月号	山入端市政3年間、SDGs週間、世界遺産市民講座、多子世帯学校給食費助成事業
10月号	羽曳野市地域応援キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーン、クラウドファンディング
11月号	令和4年度決算公表、令和4年度下水道事業財政状況、はびきの防災運動会
12月号	羽曳野市名誉市民、市民表彰、20歳のつどい、島泉まちかどあそび広場、人権特集
6年 1月号	新春対談、公開シンポジウム「ヤマトタケル」、油かすプロジェクト、水道料金減免
2月号	消防広域化、電気・ガス・食品等価格高騰支援給付金、石川クリーン作戦
3月号	令和6年度能登半島地震に対する本市の対応状況、落語コンサート、羽曳野市公式LINE受信設定

- ・広報宅配委託料
- ・ウェブサイト保守委託料

◎ OA経費

広報事務に要した経費

- ・ソフト購入費
- ・フォントソフト使用料

◎ OA経費（臨時的経費）

ウェブサイトリニューアル等の構築委託料、SNS構築委託料

〔市民協働ふれあい課〕

◎ 広聴

各種相談

相 談 名	相 談 日	場 所	内 容
無料法律相談	毎 週 (火) 月 2 回 (木)	本庁市民相談室 陵南の森総合センター	大阪弁護士会からの派遣弁護士による相談
行 政 相 談	月 1 回 (第 2 水)	本庁市民相談室 陵南の森総合センター	行政相談委員による相談
特設行政相談	年 1 回 (10月18日 (水))	別館 3 階会議室	登記、行政相談

タウンミーティング 10月 1 日 (日) 市役所別館 3 階 会議室

(目) 3. 会 計 管 理 費

〔出納室〕

◎ 会計管理

会計管理事務に要した経費
指定金融機関事務に要した経費

◎ 財務会計システム管理

財務会計システム運用管理に要した経費
(システム保守委託)

(目) 4. 財 政 管 理 費

〔秘書課〕

◎ ふるさと羽曳野
まちづくり基金
積立金

一般寄附金等に係る積立金

〔行政改革課〕

◎ 行政改革推進

行財政改革推進に要した事務経費

- ・ 羽曳野市指定管理者選定等委員会において、令和 6 年 3 月 31 日で指定期間が満了する公の施設及び新たに指定管理者制度を導入する施設について、指定管理者の選定等を行った。
委員会開催 2 回 令和 5 年 7 月、10 月
委員構成 6 名 学識経験者、公認会計士等、市職員

〔財政課〕

◎ 財政管理

予算編成等の財政事務に要した経費

◎ 基金積立

基金積立・運用の状況

(単位：千円)

基 金 名	R 4 年度末現在高	積立額	運用額	R 5 年度末現在高
公 共 施 設 整 備 基 金	1,788,776	55,391	0	1,844,167
減 債 基 金	591,408	5	590,000	1,413
ふるさと羽曳野まちづくり基金	92,443	80,075	75,476	97,042
財 政 調 整 基 金	4,961,408	255,208	300,000	4,916,616
円 想 文 化 福 祉 振 興 基 金	2,784	1	0	2,785

◎ 土地取得特別会計繰出金

土地取得特別会計への繰出金 225,951,824 円

〔魅力づくり推進課〕

- ◎ ふるさと羽曳野
まちづくり基金
積立金
- ふるさと応援寄附金に係る積立金

〔文化財・世界遺産室〕

- ◎ ふるさと羽曳野
まちづくり基金
積立金
- 峯ヶ塚古墳出土の、日本最大級の大型木製品保存に係る経費についてクラウドファンディングを行い、当該年度に実施した保存前処理事業にかかる経費を差し引いた金額を基金に積み立てた。

(目) 5. 企 画 費

〔政策推進課〕

- ◎ 企画管理
- 企画管理に要した事務経費
- ◎ まちづくり総合
調査
- まちづくり総合調査に係る事務経費
(令和5年度においては調査未実施のため決算額無し)
- ◎ 地方創生
- 羽曳野市旧浅野家住宅整備に係る経費
(令和5年度より都市魅力部魅力づくり推進課へ事業を移管したため決算額無し)
「第2期羽曳野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定に要した経費
(事業完了)

〔特命事業推進室〕

- ◎ はびきの中学生
スタディ・オ
- 「はびきの中学生study-O」実施に要した経費…会計年度任用職員報酬、サポートスタッフ謝礼等
- 《事業概要》
学校外における自習の場を提供し、市職員及び有償ボランティアスタッフのサポートによって、中学生の自学自習力を伸ばし、もって学力向上に資することを目的として実施
※参加者の減少を踏まえ、学校の長期休暇中などの時期に短期集中的に実施
- (夏季)
・実施期間(東教室) 令和5年8月5日(土)、6日(日)、23日(水)、25日(金)、
27日(日)…計5回実施
(西教室) 令和5年8月6日(日)、8日(火)、24日(木)、26日(土)
…計4回実施
- (冬季)
・実施期間(東教室) 令和6年1月6日(土)、21日(日)、2月3日(土)、18日(日)、
3月3日(日)…計5回実施
(西教室) 令和6年1月7日(日)、20日(土)、2月4日(日)、17日(土)
3月2日(土)…計5回実施
- 参加延べ人数 (夏季)77人(東教室:55人 西教室:22人)
(冬季)37人(東教室:25人 西教室:12人)
- 1回あたり平均参加人数 (夏季)9人(東教室:11人 西教室:6人)
(冬季)4人(東教室:5人 西教室:2人)
- サポートスタッフ登録者数 28人

(目) 6. 財 産 管 理 費

〔管財用地課〕

- ◎ 財産管理
- 市が所有、使用、管理する施設の瑕疵や市の行う業務遂行上の過失に起因する事故について、市に法律上の賠償責任が生じることによって被る損害についての賠償責任保険に加入する。また、市が所有、使用、管理する物件(建物、工作物、動産)の偶然の事故による損害に対して建物総合損害共済に加入する。

◎ 車両管理

公用車が、常に良好な状態で機能し、適正に使用できるようにするため集中管理する。

令和5年度末車両保有台数

種 類	台 数	種 類	台 数	種 類	台 数
マイクロバス	9 台	普通乗用車	4 台	消 防 車	18 台
ライトバン	8 台	貨 物	2 台	単 車	25 台
ダ ンプ	7 台	特殊・特種車	17 台		
小型乗用車	6 台	軽 自 動 車	57 台	合 計	153 台

公共施設循環福祉バス利用人数

	1号車	2号車	3号車	4号車	5号車	6号車	合計
4月	1,444	1,093	979	1,306	1,507	843	7,172
5月	1,601	1,226	959	1,317	1,658	953	7,714
6月	1,691	1,412	1,082	1,432	1,849	1,116	8,582
7月	1,677	1,260	1,106	1,387	1,680	958	8,068
8月	1,555	1,183	1,154	1,350	1,530	829	7,601
9月	1,648	1,290	1,197	1,326	1,687	1,008	8,156
10月	1,579	1,282	1,237	1,434	1,893	1,054	8,479
11月	1,505	1,208	1,133	1,400	1,721	1,005	7,972
12月	1,653	1,271	1,054	1,347	1,729	997	8,051
1月	1,284	1,153	937	1,230	1,420	913	6,937
2月	1,521	1,187	1,080	1,388	1,605	925	7,706
3月	1,641	1,260	1,007	1,503	1,666	1,006	8,083
合 計	18,799	14,825	12,925	16,420	19,945	11,607	94,521

◎ 庁舎等施設管理

庁舎等が常に良好な状態で機能し、適正に使用できるよう維持管理業務を実施した経費
施設管理業務委託料、電話交換業務委託料、その他委託業務21件

◎ 法定外公共物管理

法定外公共物が常に良好な状態で機能し、維持できるよう管理するための経費
法定外公共物樹木等処分手数料 23件

◎ O A 経費（法定外公共物管理）

法定外公共物を適正に管理するために必要な情報を、保持・更新するための経費
法定外公共物管理システムソフトウェアメンテナンス業務

◎ 財産管理

公有財産を管理するシステムの改修に係る経費
(事業完了)

◎ 財産区特別会計繰出金

財産区特別会計への繰出金 0円
(令和5年度においては決算額無し)

◎ 庁舎等整備

事業名変更に伴い、決算額無し

◎ 公共用地

用地買上げ等に要した経費
整備用地買上げ事業に伴う不動産鑑定手数料 0件 (令和5年度対象案件無し)

[庁舎整備推進室]

◎ 本庁舎建替整備事業

羽曳野市本庁舎建替整備事業に要した経費
羽曳野市本庁舎建替整備事業に関する設計等業務事業者選定委員会 報酬
開催回数 2回 (外部委員3名に対する報酬)
羽曳野市本庁舎建替整備に関する意見聴取会 行政協力者謝礼
開催回数 4回 (構成員5名に対する謝礼)
羽曳野市本庁舎建替整備事業 業務委託料
羽曳野市本庁舎建替整備事業に係る登記測量業務
羽曳野市新庁舎オフィス環境整備業務
羽曳野市本庁舎建替整備基本構想・基本計画策定及び設計者選定支援業務

(目) 7. 支所及び出張所費

〔支所〕

◎ 戸籍事務

戸籍事務等支所一般事務に要した経費

- ・ 戸籍事務については、市民課の戸籍事務の説明を参照
- ・ 市税等の収納状況

種 類	件 数	収納額(円)
市 府 民 税	1,642	61,785,469
固 定 資 産 税	2,937	95,429,637
軽 自 動 車 税	993	6,538,700
国 保 料	3,281	72,263,770
介 護 保 険 料	1,181	6,969,310
水 道 料	1,454	16,799,588
後期高齢保険料	819	9,389,312
集 会 所	713	460,860
そ の 他	926	12,617,775
合 計	13,946	282,254,421

◎ 支所施設管理

支所の施設管理に要した経費

◎ 恵我之荘集会所管理

恵我之荘集会所の施設管理に要した経費

◎ 番号制度

マイナンバーカード交付に要した費用

(目) 8. 公 平 委 員 会 費

〔公平委員会事務局〕

◎ 公平委員会

- ・ 公平委員会会議の開催 (委員長 1 人 委員 2 人 計 3 人)

第 1 回：令和 5 年 4 月 7 日開催

第 2 回：令和 5 年 6 月 6 日開催

第 3 回：令和 5 年 6 月 6 日開催

第 4 回：令和 5 年 8 月 29 日開催

- ・ 総会・研究会等の実施状況

内 容	実 施 日
全国公平委員会連合会通常総会	令和 5 年 10 月 27 日
全国公平委員会連合会近畿支部特別研究会・事務研究会	オンライン開催
全国公平委員会連合会近畿支部総会	書面開催
大阪府公平委員会連合会通常総会	書面開催
大阪府公平委員会連合会東部ブロック総会・研修会	書面開催
第 176 回大阪府公平委員会連合会事務研究会	令和 5 年 8 月 29 日
第 177 回大阪府公平委員会連合会事務研究会	令和 6 年 2 月 2 日

- ・ 職員の勤務条件に関する措置の要求の申出状況 0 件
- ・ 職員の不利益処分についての審査請求の申出状況 0 件
- ・ 職員の苦情の申出状況 1 件

(目) 9. 職員福利厚生費

〔人事課〕

◎ 職員福利厚生

職員健康診断の実施状況

区 分	実 施 日	受診者数
一般健診	6月27日～30日、7月10日～14日	1,120人
頸肩腕腰痛健診（保育園・認定こども園勤務職員）	6月29日、30日、7月10日、11日、13日	108人
胃検診	10月3日～5日、10日	138人
乳がん検診	9月1日、28日、10月13日、25日、11月2日、14日	424人
子宮がん検診	〃	321人
情報機器作業従事者健診	12月15日	81人

(目) 10. 職員研修費

〔人事課〕

◎ 職員研修

職員の資質の向上のため各種の研修を実施した。

研 修 名	回数	対 象 者	延べ参加人員	内 容
階 層 別 研 修（庁内）	18回	新規採用職員、主事級職員、主査級職員、課長補佐級職員、再任用職員等	354人	各階層において求められる職員としての心得やスキルを身につけるもの
管 理 職 員 対 象 研 修	5回	管理職員	144人	管理職員として必要な知識等を身につけることにより、スキルアップと組織の活性化を図るもの
保 育 園 全 体 研 修	2回	保育園に所属する職員	145人	専門的な知識を習得するもの
公 用 車 等 安 全 運 転 研 修	3回	指名する職員	84人	公用車等による交通事故を未然に防止するもの
コ ン プ ラ イ ア ン ス 研 修	1回	〃	17人	職員倫理向上の徹底をはじめ、不信感につながるようなことを起こさない体制を構築するもの
情 報 セ キ ュ リ テ ィ 研 修	2回	〃	1,704人	eラーニング等により、情報セキュリティに対する意識を高めるもの
法 律 研 修	4回	〃	110人	地方自治法、地方公務員法、行政法の理解を深めるもの
ハ ラ ス メ ン ト 防 止 研 修	4回	〃	103人	人権意識の高揚を図るとともに、ハラスメント防止のためにどう行動すれば良いかを学ぶもの
人 権 研 修	8回	〃	132人	職員の人権意識の高揚と豊かな人権感覚を養い、人権擁護のまちづくりを推進するもの
メ ン タ ル ヘ ル ス 研 修	2回	〃	72人	傾聴スキルの向上及びセルフケアの基本的な知識と措置法を身につけるもの
障 害 者 差 別 解 消 法 研 修	2回	〃	36人	障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）の理解を深めるもの
認 知 症 徘徊 高齢者 S O S 事 業 研 修	2回	〃	37人	事業内容の把握及び認知症に対する知識と適切な対応方法を習得するもの
災 害 対 応 力 向 上 研 修	6回	〃	226人	災害時に求められる職員の役割、心構え、実務知識の習得を行い、災害対応力の向上を図るもの
専 門（実務）研 修	13回	〃	104人	各種専門知識を習得するもの
中 部 都 市 職 員 研 修 協 議 会 派 遣 研 修	13回	〃	67人	新任係長研修、新任課長研修、民法演習研修、行政法演習研修、面接官スキル向上研修等
マッセ O S A K A 派遣研修 （eラーニング、マッセセミナー含む。）	47回	〃	84人	各種能力向上研修、システム研修、専門実務研修等

(目) 12. 市 民 会 館 費

〔市民協働ふれあい課〕

◎ 市民会館・古市 集会所管理運営	市民会館の管理運営に要した経費	
	施設管理運営委託料（指定管理者：株式会社みのりの里）	
	利用状況	
	年間利用件数：3,817件 年間利用人数：40,276人	
	古市集会所の管理運営に要した経費	
	施設管理運営委託料（指定管理者：株式会社みのりの里）	
	人件費、事業費（光熱水費・消耗品費ほか）	
	利用状況	
	年間利用件数：705件 年間利用人数：7,961人	
	新型コロナウイルス感染症対策に伴う補填、補償費	
	電気料金等価格高騰に伴う補填、補償費	

(目) 13. 交 通 安 全 対 策 費

〔道路公園課〕

◎ 交通安全対策	臨時運行許可件数	456 件	
	交通安全協会補助金	羽曳野・藤井寺交通安全協会補助金	
◎ 放置自転車対策	シルバー人材センター委託料	放置自転車の街頭指導	（日曜日、祝日、12月29日から翌年1月3日及び気象警報発令時は除く。火曜日については午前中のみ実施）
		放置自転車の撤去業務	（火・日曜日、祝日、12月29日から翌年1月3日及び気象警報発令時は除く。）
◎ 撤去自転車置場 施設管理運営	羽曳野市撤去自転車等置場		
	電気料金、電話料、引き取り廃棄手数料		
◎ 市営駐輪場施設 管理運営	恵我之荘自転車置場		
	電気料金、水道料金、電話料		
	し尿汲取手数料		
	ごみ収集手数料		
◎ 不法駐車対策	シルバー人材センター委託料	自転車置場運営管理業務	
		土地借上料	
◎ 不法駐車対策	市営駐車場の管理運営	2ヶ所（学園前12台収容・高鷲15台収容）	
	電気料金	学園前・高鷲駐車場	

(目) 14. 防 犯 対 策 費

〔危機管理課〕

◎ 防犯対策	歳末夜警謝礼（135町会）		
	防犯灯維持管理補助金（215団体 @2,500円×10,033灯）		
	防犯灯電気代支援金（215団体 @2,000円×10,033灯）		
	防犯カメラ電気料金（55台） 212,271円		
◎ 防犯灯管理	市管理防犯灯電気料金（106灯）	206,068円	
◎ 防犯対策費	防犯カメラ設置事業補助金（12団体 25台）		

◎ 防犯灯整備	防犯灯設置費補助金 (延べ52団体 @8,000円×137灯・@10,000円×0灯)
	防犯灯LED化補助金 (延べ24団体 @8,000円×141灯・@10,000円×1灯)

(目) 15. 情報推進費

〔秘書課〕

◎ 情報管理	写真、動画、広報等のデータを保存
--------	------------------

〔デジタル推進課〕

◎ 情報管理	旅費 出張に要した管内旅費 電算管理に要した経費 需用費 消耗品費 庁内及び出先機関等に設置しているOA機器に係る消耗品及びデジタル推進課に係る費用 修繕費 機器の老朽化などで故障したOA機器を修理する費用 修繕件数：1件 ソフト購入費 情報セキュリティ対策に関するソフト購入に係る費用 統合ファイアウォールライセンス購入 他9件 役務費 専用回線使用料 地域イントラネットとインターネットをつなぐ専用回線の使用料 (長期継続契約分) 専用回線使用料 総合行政ネットワーク府域ネットワーク回線1系サービス提供業務 他2件 情報セキュリティ向上プラットフォーム利用料 L G W A N環境での更新ファイルをダウンロードするためのサービス利用に係る費用 モバイル通信サービス利用料 閉域S I M利用料 他1件 (長期継続契約分) モバイル通信サービス利用料 S I Mを利用したモバイル通信サービス利用料 電話等架設料 O s a k a F r e e W i - F i アクセスポイント更新初期費用 他1件 委託料 空調設備保守管理委託料 デジタル推進課サーバー室内の空調消火設備の保守点検業務 エアコン (3台) 年間6回 ハロゲン化物消火設備 年間2回 オペレーター派遣委託料 基幹系システム及び総合福祉システムの運用管理業務及びオペレーション業務 OA機器保守委託料 庁内ネットワーク機器保守業務 他18件 オペレーター派遣委託料 (出先機関) 出先機関等のコンピュータ環境運用支援業務 OA機器等処分委託料 使用不能機器等の廃棄・リサイクルに係る費用 令和5年度は廃棄を実施しなかったため決算額無し データ処理等委託料 地方公共団体情報システム機構が提供している「全国町・字ファイル」の保守料 (長期継続契約分) OA機器保守委託料 自治体セキュリティ強化業務に係る保守業務 他2件 ソフトウェア、ハードウェア、SEサポート費
--------	--

(長期継続契約分) 基幹系システム運用保守
住民情報システムの運用保守業務
(長期継続契約分) L G W A N 運用保守委託料
総合行政ネットワーク府域ネットワークの更新及び運用・保守管理等委託業務
システム開発委託料
庁内ネットワーク更新業務 他 3 件
設定作業委託料
収滞納管理キャッシュレス決済区分追加対応業務
システム構築準備業務委託料
システム標準化への移行・システム構築を行うための準備業務に係る委託費用
総合福祉システム標準化のためのフィッティング対応業務 他 4 件
公開型 G I S 環境構築委託料
G I S を活用したインフラ情報等の公開・通報受付業務
使用料及び賃借料
電算機借上料
基幹系システム用連帳プリンター機器 一式 他 2 件
データサービス使用料
官庁速報サービス、行政向け情報サービス
システム利用料
会議録支援システム利用料 他 2 件
大容量ファイル送受信システム使用料
容量制限で送受信できないファイルをやり取りするためのシステムに係る使用料
データセンター利用料
福祉系システム用データセンター環境利用料
(債務負担分) 基幹系システム機器借上料
基幹系情報システム稼動環境更新機器 一式
(長期継続契約分) 電算機器借上料
令和元年度事務用パソコン 一式 他 9 件
ライセンス使用料
住宅地図データ Z m a p T O W N I I 羽曳野市利用料 他 4 件
(債務負担分) 電算機借上料
光学式文字読取装置更新機器
(債務負担分) ライセンス使用料
W i n d o w s 10 E 3 ライセンス利用料
(長期継続契約分) システム利用料
大阪版自治体情報セキュリティクラウド提供業務
(長期継続契約分) ライセンス使用料
庁内チャットツールライセンス料
備品購入費
O A 機器購入費
O A 機器購入 (液晶ディスプレイ等)
負担金、補助及び交付金
電子自治体推進事業負担金
地方公共団体情報システム機構会費
需用費
ソフト購入費
行政手続きオンライン化ネットワーク環境ライセンス更新
委託料
システム開発委託料
改版データ標準レイアウト対応のための改修業務委託 他 3 件
O A 機器保守委託料
番号制度にかかる基幹系システム保守業務 他 1 件
負担金、補助及び交付金
番号制度事業負担金
中間サーバ・プラットフォームサービス利用にかかる交付金

◎ 番号制度

〔地域包括支援課〕

◎ 情報管理 (事業完了)

(目) 16. 市民協働費

〔管財用地課〕

◎ 災害補償給付金 市が加入している市民総合賠償補償保険の保険金支払事由が発生した際に、保険会社から市に対して支払われる保険金を、担当課を通じて被害者に給付するもの
賠償保険対象支払 0 件 補償保険対象支払 2 件

〔人権推進課〕

◎ 平和推進 平和推進事業の実施に要した経費

負担金等
日本非核宣言自治体協議会分担金

羽曳野市平和展	
開催日	令和5年5月5日
場 所	羽曳野市立生活文化情報センター（L I C はびきの）（市民フェスティバル会場内）
内 容	平和パネル・啓発物品の配布・ピースアピール展示他
平和ゲートボール大会	
開催日	令和5年5月24日
場 所	陵南の森運動広場

〔市民協働ふれあい課〕

◎ 市民協働 市民協働に係る一般事務に要した経費
はびきの生活学校助成金
新生活運動の趣旨にのっとり、地域でおこる様々な問題を調査研究し、その問題を解決するための事業に対する助成
伝統芸能保存育成助成金
羽曳野太鼓「翔」、羽曳野野々上河内音頭同好会の活動に対する助成

◎ 町会等振興

連合区長会	
連合区長会総会	6月17日（土） はびきのコロセアム 参加者約200人
地区長会議	年5回開催
連合区長会助成金	
連合区長会助成金	598,206円
地域振興助成金	
均等割分（7地区）	350,000円 世帯割分（7地区）760,000円
助成対象	7地区 全34,063世帯 （古市6,507世帯 高鷲10,250世帯 植生6,128世帯 羽曳が丘3,746世帯 駒ヶ谷927世帯 西浦4,115世帯 丹比2,390世帯）
町会運営助成金	
均等割	2,000円 世帯割 150円 33,887世帯 191町会 5,465,050円
区長活動報償費	
均等割	2,000円 世帯割 150円 33,534世帯 193町会 5,397,263円
地区長活動報償費	
7地区	126,000円

◎ 市民フェスティバル開催	第46回はびきの市民フェスティバル 日時：令和5年5月5日（祝）午前9時00分～午後3時30分 場所：峰塚公園・L I C はびきの 参加者：約18,000人 参加団体：29団体（市内団体等） 実行委員会助成金：2,980,000円
◎ 緑と市民の協働ふれあいプラザ管理運営	緑と市民の協働ふれあいプラザの管理運営に要した経費 利用状況 年間利用件数：831件 年間利用人数：5,435人 市民活動支援講座 7件 羽曳野市民ハンドブック作成 網戸の修繕 電灯設備交換
◎ O A 経費	パソコン付属機器に要した経費
◎ 羽曳が丘コミュニティセンター管理運営	コミュニティセンター管理運営費に統合したため、決算額無し
◎ 丹比コミュニティセンター管理運営	コミュニティセンター管理運営費に統合したため、決算額無し
◎ 東部コミュニティセンター管理運営	コミュニティセンター管理運営費に統合したため、決算額無し
◎ コミュニティセンター管理運営	コミュニティセンター3館（はびきの庵円想含む）の管理運営に要した経費 施設管理運営委託料（指定管理者：株式会社クリーン工房） 利用状況 【羽曳が丘】 年間利用件数：3,066件 年間利用人数：68,353人 【丹比】 年間利用件数：2,592件 年間利用人数：30,183人 【東部】 年間利用件数：3,149件 年間利用人数：42,327人 【はびきの庵円想】 年間利用件数：214件 年間利用人数：1,638人 修繕等状況 【羽曳が丘】 電灯設備交換 【丹比】 屋根改修工事、公共下水道接続工事、高圧気中負荷開閉器取替 障害者用トイレの自動ドア装置修繕、天井内空調修繕 新型コロナウイルス感染症対策に伴う補填、補償 電気料金等価格高騰に伴う補填、補償費
◎ 都市間交流	隔年事業のため、本年は決算額無し
◎ 国際交流	友好交流都市ウィーン市13区ヒーティング区長等に年賀状の送付
◎ 多文化共生推進	日本語教室への支援
◎ 特定非営利活動（NPO）法人認証等	NPO法人設立認証等事務の権限移譲に係る研修への参加

◎ 市民協働	公共下水道事業受益者負担金 埴生野北住宅町会へのコミュニティ助成事業助成金 250万円
◎ 地区集会所建設 助成	地区集会所整備助成金 集会所の改修工事、エアコン工事、緊急工事等に対する助成 新築工事：グリーンコープ羽曳野自治会 エアコン工事：向野町会
◎ ウクライナ避難 者支援	支援対象者無し

〔スポーツ振興課〕

◎ 緑と市民の協働 ふれあいプラザ 管理運営	緑と市民の協働ふれあいプラザの管理運営に要した経費
◎ 災害補償給付金	全国市長会市民総合賠償補償保険 通院補償給付金 2件

(目) 17. 文 書 管 理 費

〔総務課〕

◎ 文書管理	郵便に要した経費（後納郵便、切手・ハガキ購入他） 郵便料金計器購入費
◎ 庁内印刷	庁内印刷に要した経費（再生紙、上質紙、カラー用紙、封筒購入他） 複合機・印刷機借上げに要した経費（複合機 年間使用枚数 4,216,128枚）

〔デジタル推進課〕

◎ OA経費	委託料 総合文書管理システム保守委託料 総合文書管理システム保守業務
--------	--

(目) 18. 諸 費

◎ 国庫支出金等還
付金

項 目	担 当 課	金 額 (円)
生活困窮者住居確保給付金負担金返還金	保健福祉政策課	17,130,283
生活困窮者就労準備支援事業費等補助金返還金	〃	65,000
新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金返還金	〃	22,855,000
生活・医療・介護扶助費等国庫負担金等返還金	生活福祉課	32,055,958
生活困窮者就労準備支援事業費等補助金返還金	〃	202,000
生活保護適正実施推進等事業費補助金返還金	〃	1,785,000
生活保護負担金返還金	〃	3,946,150
障害者医療費負担金返還金	障害福祉課	4,517,343
地域生活支援事業補助金(システム分)返還金	〃	193,000
自立支援医療費(更生医療)府費負担金	〃	2,550,587
社会保障・税番号制度システム整備費補助金返還金	保険年金課	3,000
養育医療助成事業費補助金返還金	〃	438,818
緊急風しん抗体検査等事業補助金返還金	健康増進課	1,284,000
新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金返還金	〃	22,060,577
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金返還金	〃	9,024,000
子育て世帯生活支援特別給付金事業費補助金返還金	こども政策課	14,122,000
母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金返還金	〃	1,887,000
児童扶養手当費負担金返還金	〃	4,763,947
保育対策総合支援事業費補助金返還金	こども保育課	620,000
入所施設措置費負担金返還金	こども家庭支援課	88,105
母子保健衛生費国庫補助金返還金	〃	1,961,000
大阪府介護施設等の整備に関する事業補助金返還金	高年介護課	7,807
子ども・子育て支援交付金返還金	こども保育課	8,113,000
	こども家庭支援課	189,000
	次世代育成課	1,131,000
処遇改善臨時特例交付金返還金	こども保育課	7,538,068
	次世代育成課	198,630
合 計		158,730,273

(目) 23. 能 登 半 島 地 震 救 援 対 策

〔危機管理課〕

◎ 能登半島地震
救援対策

現地への職員派遣のための食糧・消耗品など必要物資の購入

(項) 2. 徴 税 費

(目) 1. 税 務 総 務 費

〔税務課〕

◎ 賦課事務

納付書・課税資料等の印刷経費 等

税理士による税務署書類作成相談等委託料

開催日時：2月16日、2月19日、2月20日、2月21日、2月22日、2月26日の計6回

◎ 賦課事務OA経費

エルタックスシステム利用料

エルタックス及び国税連携システムに関するサーバ、システム管理委託費用

本市では、地方税共同機構の運営するe L T A X（エルタックス）による市税の電子申告のうち、個人住民税、法人市町村民税、固定資産税（償却資産）の受付を行っており、その利用料

● 受付内容

・ 個人住民税（市・府民税）

給与支払報告書、特別徴収に係る給与所得者異動届出書、特別徴収への切替申請書

特別徴収義務者の所在地・名称変更届出書など

※現在、個人の方からの申告には対応していない。

・ 法人市町村民税

確定申告・予定申告・修正申告等、法人設立・開設・異動届

・ 固定資産税（償却資産）

償却資産の申告

※電子納税は対応していない。

・ 市町村たばこ税

市町村たばこ税の申告

● e L T A X（エルタックス）の利用状況

・ 個人住民税（給与支払報告書（個人別明細書））

提出年度 【翌年度課税】	(A) 全提出件数 (件)	(B) うち電子 申告による 提出件数 (件)	電子申告 利用率	(C) うち光ディス ク等の提出媒体に よる提出件数 (件)	光ディスク等 利用率
令和5年分	67,137	45,065	67.12%	712	1.06%
令和4年分	65,247	41,924	64.25%	478	0.73%
令和3年分	64,201	38,666	60.23%	478	0.74%
令和2年分	65,049	34,606	53.20%	2,778	4.27%
令和元年分	63,519	26,523	41.76%	1,223	1.93%

・ 個人住民税（公的年金等支払報告書（個人別明細書））

提出年度 【翌年度課税】	(A) 全提出件数 (件)	(B) うち経由機関を 通じた提出件数 (件)	利用率
令和5年分	47,237	47,105	99.72%
令和4年分	47,257	47,093	99.65%
令和3年分	47,579	47,345	99.51%
令和2年分	47,616	47,393	99.53%
令和元年分	47,571	47,244	99.31%

・法人市町村民税 ※平成24年4月申告運用開始

課税年度	(A) 全申告件数 (件)	(B) うち電子 申告による 申告件数 (件)	利用率
令和5年度	3,372	2,773	82.24%
令和4年度	3,284	2,630	80.09%
令和3年度	3,152	2,447	77.63%
令和2年度	3,068	2,294	74.77%
令和元年度	3,102	2,226	71.76%

・法人市町村民税 ※法人設立・開設等の異動届

課税年度	(A) 全申告件数 (件)	(B) うち電子 申告による 申告件数 (件)	利用率
令和5年度	153	100	65.36%
令和4年度	166	113	68.07%
令和3年度	169	115	68.05%
令和2年度	135	66	48.89%
令和元年度	107	53	49.53%

・固定資産税（償却資産） ※平成23年11月運用開始

課税年度	(A) 全申告件数 (件)	(B) うち電子 申告による 申告件数 (件)	利用率
令和5年度	2,263	1,035	45.74%
令和4年度	2,249	892	39.66%
令和3年度	2,331	804	34.49%
令和2年度	2,286	719	31.45%
令和元年度	2,395	649	27.10%

・市区町村たばこ税 ※令和5年10月運用開始

課税年度	(A) 全申告件数 (件)	(B) うち電子 申告による 申告件数 (件)	利用率
令和5年度	48	1	2.08%

家屋評価システム利用料

家屋調査による固定資産税の評価額を算出するため、平成25年度より導入したシステムの利用料。このシステムにより、更なる適正な家屋評価を行い、公平性の確保並びに適切な説明を行うための詳細な評価資料を取得している。

令和4年1月2日から令和5年1月1日に新築・増築・改築などをされた家屋が令和5年度に新たに課税される。

令和4年1月2日以降に新築・増築・改築などをされた家屋の再建築費評点数については、その家屋に使用されている資材、施工量などに基つき、「固定資産評価基準」に定められている標準評点数により算出して求めている。令和4年1月1日以前に建築され、令和4年1月2日以降に増築・改築などのない家屋の再建築費評点数については、基準年度（令和3年度）の前年度における再建築費評点数に「固定資産評価基準」に定められている再建築費評点補正率（木造家屋1.04、非木造家屋1.07）を乗じて求めている。なお、この再建築費評点数をもとに算出した価格が令和3年度の価格を上回る場合は、令和3年度の価格に据え置かれる。

◎ 固定資産税評価
替事務

家屋評価棟数：47,415棟

(令和5年度) 新築家屋：417棟	約51,628㎡	滅失家屋：276棟	約24,924㎡
(令和4年度) 新築家屋：541棟	約93,352㎡	滅失家屋：344棟	約31,923㎡
(令和3年度) 新築家屋：367棟	約44,003㎡	滅失家屋：252棟	約23,490㎡
(令和2年度) 新築家屋：352棟	約45,341㎡	滅失家屋：374棟	約43,649㎡
(令和元年度) 新築家屋：353棟	約47,834㎡	滅失家屋：286棟	約27,132㎡

個人市・府民税申告支援システム利用料

インターネットにつながったパソコンから、個人住民税の税額の試算や申告書の作成を行うためのシステムの利用料

源泉徴収票などの資料からデータを入力することで、住民税の試算が可能となり、また、住民税の通知書の内容を確認することが可能となる。

- ・住民税の試算件数：2,974件 ※令和5年4月から令和6年3月末まで
- ・申告書の作成件数：430件

土地と家屋については、原則として基準年度（3年ごと）に評価替えを行い、賦課期日（1日1日）現在の価格を固定資産税課税台帳に登録します。第2年度及び第3年度は、新たな評価を行わないで、基準年度の価格をそのまま据え置きます。土地の価格は、基準年度の価格を3年間据え置くことが原則ですが、第2年度、第3年度において地価の下落があり、価格を据え置くことが適当でないときは、価格の修正を行います。

土地評価筆数：64,646筆

標準地：275地点

路線価付設路線：5,627本

固定資産税評価用路線価付設業務委託料

標準宅地の不動産鑑定評価を踏まえ、市内全域の路線価付設に必要な作業を行う。

固定資産評価要綱の見直し及び所用の補正に関する調査研究業務

（令和5年度実施、次回は令和8年度）

評価システム内路線番号置換業務委託料

令和6年度の評価替え入力分に適用する路線番号について、一部置き換えを実施する。

※固定資産評価要綱とは、地方税法（昭和25年法律第226号）第388条第1項の規定により定められた固定資産評価基準（昭和38年12月25日自治省告示第158号）に基づき、固定資産の評価の基準並びに評価の実施方法及び手続きに関しその細目を定めたもの。

◎ 賦課事務OA経
費

システム開発委託料

令和5年度実績：2,186,800円

主なもの：個人住民税特別徴収税額通知（納税義務者用）電子化対応に伴うシステム改修対応業務

〔固定資産評価審査委員会事務局〕

◎ 固定資産評価審
査委員会

- ・固定資産評価審査委員会の開催（委員長1人、委員2人、計3人）
第1回：令和5年5月17日開催
- ・研修会への参加
固定資産評価審査委員会運営研修会（オンライン開催）
- ・固定資産評価審査申出状況 0件

(目) 2. 徴 収 費

〔税務課〕

◎ 徴収事務

納付書の印刷経費 等

市税催告コールセンター

市税未納額（現年・滞納繰越）の縮減対策の一環として庁舎内に設置し、電話オペレーターによる納税呼びかけ業務を実施（令和5年度より3年計画）

大阪府域地方税徴収機構

地方税収入未済額のさらなる縮減を図るため、府と府内市町との間で設置された「大阪府域地方税徴収機構」による共同徴収業務への参加

(項) 3. 戸籍住民基本台帳費

(目) 1. 戸籍住民基本台帳費

〔市民課〕

◎ 戸籍事務

届出件数(本庁+支所)

項 目	件 数
戸籍関係	4,861
住基関係	10,339
印鑑関係	4,118
住民票閲覧申請	40

証明書交付通数(本庁+支所+コンビニ)

項 目	有料証明	無料証明
戸籍関係	25,785	11,323
住基関係	44,775	5,065
印鑑関係	26,007	—

【参考】人口動態人数(本庁+支所)

(令和5年1月～令和5年12月の実績※住民基本台帳年報より)

出生	死亡	転入	転出	人口増減
622	1,437	3,702	3,631	▲748

※人口増減は職権記載・消除を含めた人数

◎ 住居表示

街区表示板の購入、住居表示システム保守委託料

住居番号付番通知件数 292件

住居表示証明書交付件数 45件

◎ 戸籍住基OA経費

戸籍情報システム機器等各種電算機器の借上料・使用料、改修・保守点検経費
証明書偽造防止用紙・インクリボン・カートリッジ等OA運用関連経費

◎ 証明書等コンビニ交付

証明書等コンビニ交付サービス関連機器保守料・ソフト使用料、コンビニ交付事務委託料
証明書交付センター運営負担金

コンビニ交付サービス証明書交付通数 26,140枚

◎ 旅券発給事務

収入印紙購入費、通送便運休日郵送料

旅券交付件数 2,322件

◎ 番号制度

マイナンバーカード申請サポート業務委託料、統合端末機器借上料

令和6年3月末時点保有枚数：79,143枚・人口の72.6%

令和5年度申請サポート件数：2,026件

マイナポイント設定支援等業務委託料、マイナポイント設定支援等業務物品リース料

令和5年度支援者数：4,500人(マイナポイント事業終了の9月末まで)

◎ マイナポイント

番号制度事業と統合のため本事業においては決算額無し

◎ 社会保障・税番号制度システム整備(繰越明許分)

戸籍事務へのマイナンバー制度導入に係るもののうち、戸籍事務内連携のための機能の整備作業(戸籍事務内連携のための機能の整備業務委託料、戸籍システム顔認証対応業務委託料、顔認証システム用カメラ購入費用)

(項) 4. 選挙費

(目) 1. 選挙管理委員会費

[選挙管理委員会事務局]

- ◎ 選挙管理委員会 羽曳野市選挙管理委員会開催数(定例) 12回
 総会・研修会等 { 全国市区選挙管理委員会連合会総会及び研修会
 近畿都市選挙管理委員会連合会総会及び事務研究会
 大阪府都市選挙管理委員会連合会総会及び事務研究会
 大阪府都市選挙管理委員会連合会中部支部総会及び事務研究会
 *中止または書面開催

(目) 2. 選挙啓発費

[選挙管理委員会事務局]

- ◎ 選挙啓発 羽曳野市明るい選挙推進協議会委員(25人)
 総会・研修会等 大阪府中部ブロック明るい選挙推進協議会連合会総会
 { 羽曳野市明るい選挙推進協議会総会及び研修会
 *書面開催

(目) 3. 大阪府議会議員及び知事選挙費

[選挙管理委員会事務局]

- ◎ 大阪府議会議員及び知事選挙 投票: 令和5年4月9日(日) 7:00~20:00
 開票: 令和5年4月9日(日) 21:15~22:58
 大阪府議会議員選挙: 無投票
 大阪府知事選挙の投開票に要した費用
 ・期日前投票: 3月24日(金)~4月8日(土) 8:30~20:00
 ・投票所数: 37か所 ・選挙公報配布数: 50,002世帯 ・ポスター掲示場設置数: 249か所
 投票管理者等報酬、郵便料、電話料、車両等借上料、印刷料、啓発物品等購入、施設使用料、委託料: ポスター掲示場設置、投開票所諸物品運搬、投開票所警備、人材派遣、ほか

【実施体制】

投票管理者 37人 同職務代理者 37人 投票立会人 148人(前半: 74人 後半: 74人)
 投票事務従事者 252人
 開票管理者 1人 開票立会人 6人 開票事務従事者 99人

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	42,827	17,997	42.02
女	48,590	21,444	44.13
計	91,417	39,441	43.14

- ◎ 大阪府議会議員及び知事選挙 (OA経費) 投票受付システム運用支援業務: 9か所
 電算機借上料: パソコン(3台×9か所=27台)

(目) 4. 参議院議員通常選挙費

[選挙管理委員会事務局]

- ◎ 参議院議員通常選挙 令和4年度実施のため決算額無し
 ◎ 参議院議員通常選挙(OA経費) 令和4年度実施のため決算額無し

(項) 5. 統計調査費

(目) 1. 統計調査総務費

[総務課]

- ◎ 統計事務
- 統計事務に要した経費
統計調査員の確保対策に要した経費

(目) 2. 基幹統計費

[総務課]

- ◎ 基幹統計
- 住宅・土地統計調査に要した経費
国勢調査準備に要した経費
農林業センサス準備に要した経費
経済センサス調査区管理に要した経費

令和5年度実施調査名	調査期日	調査区域	指導員数	調査員数	調査件数
住宅・土地統計調査	令和5年10月1日	抽出地域	1名	52名	3,168件

(項) 6. 監 査 委 員 費

(目) 1. 監 査 委 員 費

〔監査委員事務局〕

◎ 監査委員

監査委員会総会・研究会等の実施状況

内 容	実 施 日
全国都市監査委員会総会・研修会	令和5年8月24日・25日
近畿地区都市監査委員会総会・研修会	書面開催
大阪府都市監査委員会定期総会・研修会	令和5年5月18日
河内南都市監査委員会臨時総会	書面開催
河内南都市監査委員会定期総会・事務研究会	令和5年5月24日
第189回河内南都市監査委員会事務研究会	開催中止
第190回河内南都市監査委員会事務研究会	開催中止
第191回河内南都市監査委員会委員・職員事務研究会	令和5年11月2日
第192回河内南都市監査委員会事務研究会	開催中止
第193回河内南都市監査委員会事務研究会	令和6年2月19日

定期監査・決算審査等の実施状況

内 容	実 施 日 等
例月出納検査	毎月25日（基準日）
令和4年度水道事業会計決算審査	令和5年5月25日～7月19日
令和4年度下水道事業会計決算審査	令和5年5月25日～7月19日
令和4年度一般会計・各特別会計決算審査	令和5年6月26日～7月25日
令和4年度財政健全化・経営健全化審査	令和5年7月26日～8月7日
令和5年度定期監査等	
住民監査請求	0件
定期監査	令和5年10月16日～令和6年3月18日 〔対象部課〕 教育委員会事務局 学校教育部 教育政策課、食育・給食課、学校教育課 生涯学習部 生涯学習課、次世代育成課、スポーツ振興課、 文化財・世界遺産室 水道局 総務課、工務課 行政委員会総合事務局 選挙管理委員会事務局
工事監査	令和5年9月26日～令和5年12月15日 〔対象の工事〕 令和5年度市道恵我之荘島泉線道路改良工事
監査結果に係る措置報告	令和5年8月23日（措置内容の公表日） 〔対象部課〕 保健福祉部 保健福祉政策課、生活福祉課、障害福祉課 保険健康室 保険年金課、健康増進課 介護予防支援室 高年介護課、地域包括支援課 新型コロナウイルス対策室 こどもえがお部 こども政策課、こども保育課、こども家庭支援課

(款) 3. 民 生 費

(項) 1. 社 会 福 祉 費

(目) 1. 社 会 福 祉 総 務 費

〔保健福祉政策課〕

◎ 福祉事務所

福祉事務所の事務に要した経費

◎ 民生委員

民生委員推薦会に要した経費

〔	民生委員推薦委員	8人
	推薦会開催	2回

(令和5年12月1日、令和6年2月2日)

民生委員数 150人 主任児童委員数 13人 合計 163名(令和6年3月31日現在)

校区別民生委員数

(単位:人)

地 区 名	委 員 数	地 区 名	委 員 数	地 区 名	委 員 数
古 市 校 区	16	高 鷲 南 校 区	10	駒ヶ谷校区	9
古 市 南 校 区	9	恵我之荘校区	13	西 浦 校 区	10
白 鳥 校 区	6	埴 生 校 区	11	西 浦 東 校 区	6
高 鷲 校 区	12	埴 生 南 校 区	13	丹 比 校 区	13
高 鷲 北 校 区	8	羽曳が丘校区	14	主任児童委員	13
				合 計	163

◎ 地域福祉推進

羽曳野市地域福祉推進委員会(委員数30名)

第1回 令和5年9月22日(金)午前10時～ 別館3階会議室 24名出席

第2回 令和6年3月22日(金)午後2時～ 別館3階会議室 24名出席

羽曳野市ファイン推進基金積立金への積み立て 9,000円

〔給付金事業推進室〕

◎ 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金

エネルギー・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯)に対し、給付した給付金

給付対象 ①基準日(令和5年6月1日)時点において、世帯全員の令和5年度住民税均等割が非課税である世帯

②基準日(令和5年12月1日)時点において、世帯全員の令和5年度住民税均等割が非課税である世帯

※住民税均等割が課税されている者の扶養親族等のみで構成される世帯は対象外

給付金額 ①1世帯あたり3万円

②1世帯あたり7万円

給付実績 ①15,157世帯 454,710,000円

②14,453世帯 1,011,710,000円

◎ 住民税非課税世帯等臨時特別給付金

事業完了

◎ 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金

事業完了

◎ 物価高騰対応重点支援給付金

エネルギー・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税均等割のみ課税世帯・子育て世帯）に対し、給付した給付金

- 給付対象 ①基準日（令和5年12月1日）時点において、世帯全員の令和5年度住民税均等割のみが課されている者のみから構成される世帯あるいは住民税均等割のみが課されている者と住民税均等割が課されていない者のみで構成される世帯
②電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金（7万円）または重点支援給付金（住民税均等割課税世帯）（10万円）を受給した世帯のうち、令和5年12月1日において世帯主を除いた世帯員に18歳以下の児童がいる世帯
- 給付金額 ①1世帯あたり10万円
②こども1人あたり5万円
- 給付実績 ①888世帯 88,800,000円
②2,072人(1,174世帯) 103,600,000円

〔福祉指導監査課〕

◎ 法人指導

平成23年度の地方分権第2次一括法の公布に伴う社会福祉法の改正に基づき、平成25年4月に大阪府より本市に移譲された社会福祉法人(主たる事務所が本市域にあり、その行う事業も本市域を越えないもの)に係る指導監査及び認可等の事務を行った。(所管法人数：15法人)

認可及び届出(受理)関係事務

申請や届出等のあったものについて、審査及び認可等を行った。

社会福祉法人に対する指導監査

社会福祉法第56条第1項の規定に基づき、4法人に対して実地による指導監査を実施した。

〔魅力づくり推進課〕

◎ 羽曳野市フェイン推進基金積立金

ふるさと応援寄附金に係る積立金

(目) 2. 社会福祉事業費

〔こども政策課〕

◎ 母子福祉

母子福祉会助成金

市内すべての母子・寡婦家庭が豊かに明るく健やかな生活を送り、その福祉を推進するために、会員相互の親睦と資質の向上を図り社会福祉の増進に貢献することを目的に設立されている母子福祉会(会員数95人)が行う事業に対し助成を行った。

母子父子寡婦相談員報酬 1人

母子自立支援教育訓練給付金

ひとり親家庭の母・父の主体的な能力開発の取り組みを支援するため、教育支援講座として指定された講座を受講した場合に支給 支給者1人

高等職業訓練促進給付金

ひとり親家庭の母・父が就業に結びつきやすい資格を取得するため、1年以上養成機関で受講する場合に一定期間支給 支給者17人

〔保健福祉政策課〕

◎ 社会福祉対策

民生委員・児童委員協議会助成金

〔 民生委員・児童委員協議会総会（令和 5 年 5 月 18 日 開催）

〔 民生委員・主任児童委員の活動状況

(単位：件)

区 分 制度別相談・指導件数	民生委員	内主任児童委員	区 分 制度別相談・指導件数	民生委員	内主任児童委員
在 宅 福 祉	198	2	仕 事	4	0
介 護 保 険	66	0	家 族 関 係	39	3
健 康 ・ 保 健 医 療	32	0	住 居	13	0
子 育 て ・ 母 子 保 健	42	10	生 活 環 境	76	0
子 ども の 地 域 生 活	497	255	日 常 的 な 支 援	376	3
子 ども の 教 育 ・ 学 校 生 活	22	4	そ の 他	618	0
生 活 費	27	0			
年 金 ・ 保 険	10	0	合 計	2,020	277

戦没者追悼式 日時 令和 5 年 11 月 13 日 会場 L I C はびきの（音楽実習室）

遺族参加者 55 人（新型コロナウイルス感染拡大防止のため内容変更・縮小）

各種助成団体会員数

戦没者遺族会 401 人 保護司会 32 人

更生保護女性会 134 人 (注 保護司会の人数は、羽曳野市分のみ)

献血推進協議会負担金

献血件数

受付人数 1,113 人

採血人数 922 人

◎ 地域福祉推進

羽曳野市社会福祉協議会への助成

・社会福祉協議会運営事業 正規職員 11 名、市派遣職員 1 名、嘱託職員 8 名等の人件費助成

・福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）

意思能力にハンディキャップを有する者が自立した地域生活を送れるように、福祉サービスの利用援助を行ったり日常的な金銭管理を行うことによりその者の権利擁護に努める。

新規契約 3 名、実利用者数 46 名（令和 6 年 3 月 31 日時点）

・ボランティアセンター活動事業

ボランティア活動の活性化とボランティア連絡会の組織強化を図る。

ボランティアセンター利用日数 292 日

ボランティア保険の加入 延べ 319 団体 19,017 名

ボランティア養成研修等の実施

コミュニティソーシャルワーカー配置事業（委託事業）

地域にコミュニティソーシャルワーカーを配置することにより、要援護者を地域で支える体制の整備を促進する。

社会福祉協議会事務所、社会福祉協議会西部事務所、四天王寺悲田院に計 4 名配置

地域福祉組織強化支援事業（羽曳野市社会福祉協議会への助成）

校区福祉委員会の運営助成等

ふれあいネット雅び事業（羽曳野市社会福祉協議会への助成）

地域住民と行政、専門機関の協働により、要支援者や地域福祉の課題を検討し、地域福祉の推進を図る小学校区ごとの取り組み

◎ 生活困窮者自立支援

・生活困窮者自立相談支援事業

様々な生活課題を抱えた方に対して社会福祉の専門性を有する支援員が相談に応じ、支援につなげていく制度。また、既存の制度を横断的に繋ぎ包括的な支援体制を構築する。

・住居確保給付金

離職等により住居を喪失又はその恐れのある方を対象として住宅費（生活保護の住宅扶助基準額が上限）を支給するとともに就労支援を実施し、住宅及び就労機会の確保を行う。

- ・一時生活支援事業
住居喪失者に対し一定期間、衣食住等の日常生活に必要な支援を提供するとともに、相談支援員による自立支援を行う。
- ・就労支援準備事業
直ちに一般就労に繋がらない生活困窮者に対し、就労準備セミナーの開催や一般企業への職業体験等を通じた自立支援を行う。
- ・生活困窮者自立支援金
新型コロナウイルス感染症の影響により困窮した世帯に対しては、緊急小口資金等の特例貸付などの支援が行われてきたが、貸付が終了するなどにより特例貸付が利用できない世帯に対して、就労による自立を図るため、また、それが困難な場合に円滑に生活保護の受給へつなげるために支給を行う。
支給額(月額) 単身世帯6万円 2人世帯8万円 3人以上世帯10万円
支給期間 3か月間(終了後に再支給3か月間が受給可能)

◎ シルバー人材センター関係

公益社団法人羽曳野市シルバー人材センター運営支援に関する経費
シルバー人材センター助成事業 正規職員6名の人件費一部助成

羽曳野市シルバー人材センターの状況(令和6年3月31日現在)

会員数 男 584人 女 292人 合計 876人
就業状況 契約件数 2,194件 就労延べ時間 288,897時間 就労延べ人員 81,761人
※年間を通じて契約がある場合、1年を1契約としてカウントしている。

◎ 羽曳野市ファイン推進基金助成

令和5年度中運用益等 8,330円
交 付 金 額 1,185,962円
令和5年度末ファイン推進基金現在高 559,925,000円
ファイン推進基金助成金交付団体名

(単位:円)

団 体 名	事 業 の 概 要	交付金額
「福祉と人権」の街・向野をつくる会	配食サービス・高齢者等見守り事業	25,000
羽 曳 が 丘 ゆ う ゆ う ク ラ ブ	地域リハビリテーション事業	648,938
NPO法人南河内こどもステーション	子育て支援・高齢者支援・こどもの居場所事業	387,381
筆 記 通 訳 グ ル ー プ は び き の	要約筆記	7,980
羽 曳 野 点 訳 サークルひまわり	点訳奉仕活動事業	76,710
羽曳野市登録手話通訳者グループ	羽曳野市登録手話通訳者グループ事業	39,953

〔福祉指導監査課〕

◎ 障害者(児)福祉

指定特定相談支援事業所、指定障害児相談支援事業所に係る指導監督及び指定、更新等の事務を行った。(所管事業所数:13)
自立支援給付に関して、必要があると認めるときの障害福祉サービス事業者等への調査等を行った。

〔生活福祉課〕

◎ 行旅病人等取扱

行旅病人及び行旅死亡人取扱いに要した費用

〔障害福祉課〕

◎ 障害者(児)自立支援

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス等の実施に関する経費

▽訪問系サービス

サービス種別	利用者数	延べ利用者数	延べ利用時間(日)数	支出額(円)
居 宅 介 護	299	2,963	62,453	329,346,771
重 度 訪 問 介 護	6	61	3,545	10,834,284
重度障害者等包括支援	0	0	0	0
行 動 援 護	27	284	11,806	51,952,895
同 行 援 護	31	270	6,544	22,053,826
短 期 入 所	125	942	5,974(日)	74,233,658
計	488	4,520		488,421,434

(款) 3. 民生費 (項) 1. 社会福祉費

▽日中活動系サービス

サービス種別	利用者数	延べ利用者数	延べ利用日数	支出額 (円)
生 活 介 護	342	3,929	78,510	1,081,607,815
療 養 介 護	16	192	5,850	53,883,780
宿 泊 型 自 立 訓 練	0	0	0	0
自 立 訓 練 (機 能 訓 練)	3	23	435	2,923,545
自 立 訓 練 (生 活 訓 練)	13	79	1,200	10,786,966
就 労 移 行 支 援	52	379	6,321	64,430,202
就労移行支援(養成施設)	1	1	1	3,063
就 労 継 続 支 援 A 型	88	805	14,572	154,456,210
就 労 継 続 支 援 B 型	304	2,961	51,463	392,087,156
就 労 定 着 支 援	21	131	-	4,077,695
計	840	8,500	158,352	1,764,256,432

▽居住系サービス

サービス種別	利用者数	延べ利用者数	延べ利用日数	支出額 (円)
共 同 生 活 援 助	233	2,715	76,026	737,634,773
施 設 入 所 支 援	58	778	22,983	121,543,098
自 立 生 活 援 助	2	19	69	291,001
計	293	3,512	99,078	859,468,872

▽計画相談支援サービス等

サービス種別	利用者数	延べ利用者数	延べ利用日数	支出額 (円)
計 画 相 談 支 援	737	2,659	-	44,013,058
地 域 移 行 支 援	1	7	21	260,386
地 域 定 着 支 援	3	24	43	121,259
特定障害者特別給付費	291	3,329	22,580	30,087,319
計	1,032	6,019	22,644	74,482,022

▽障害児通所支援等給付費

サービス種別	利用者数	延べ利用者数	延べ利用日数	支出額 (円)
障 害 児 相 談 支 援	312	633	-	10,141,108
医 療 型 児 童 発 達 支 援	0	0	0	0
児 童 発 達 支 援	206	1,694	20,040	272,267,901
放 課 後 等 デ イ サービス	400	3,930	54,866	609,208,686
保 育 所 等 訪 問 支 援	22	127	191	3,842,345
居 宅 訪 問 型 児 童 発 達 支 援	1	3	7	76,941
計	941	6,387	75,104	895,536,981

▽療養介護医療給付費

		件 数	日数/回数	点数・基準額(点)	決定金額(円)
入 院	医 科	181	5,449	11,954,963	12,398,029
	歯 科	0	0	0	0
	食事療養費等	0	0	0	0
	患者一部負担金(患者自己負担額)				1,300,046
入 院 外	医 科	0	0	0	0
	歯 科	0	0	0	0
	食事療養費等	0	0	0	0
	患者一部負担金(患者自己負担額)				0
公費負担額小計					12,398,029
市への直接請求分		0			0
公費負担額合計					12,398,029

(款) 3. 民生費 (項) 1. 社会福祉費

▽補装具の給付等

		決定件数	総費用額(円)	公費負担額(円)	自己負担額(円)
交 付	義 肢 ・ 装 具	26	3,093,039	3,010,544	82,495
	座 位 保 持 装 置	5	2,227,293	2,152,893	74,400
	補 聴 器 ・ 義 眼 ・ 眼 鏡	57	3,433,132	3,270,194	162,938
	車 椅子 ・ 電 動 車 椅子	28	10,911,329	10,174,692	736,637
	そ の 他	20	947,776	926,441	21,335
	小 計	136	20,612,569	19,534,764	1,077,805
修 理	義 肢 ・ 装 具	22	4,340,409	4,263,649	76,760
	座 位 保 持 装 置	7	1,459,329	1,392,366	66,963
	補 聴 器 ・ 義 眼 ・ 眼 鏡	23	445,947	423,837	22,110
	車 椅子 ・ 電 動 車 椅子	40	3,234,051	3,206,041	28,010
	そ の 他	5	255,225	255,225	0
	小 計	97	9,734,961	9,541,118	193,843

▽自立支援医療(更生医療)

		支給決定 人員	給付申請 件数	給付決定 件数	レプト 件数	更生医療 負担額(円)
入 院	視 覚 障 害	0	0	0	0	0
	聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 害	1	1	1	1	39,600
	音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 害	0	0	0	0	0
	肢 体 不 自 由	41	56	54	58	8,958,734
	内 臓 障 害	心 臓	2	3	3	212,718
		腎 臓	29	34	83	6,620,176
		小 腸	0	0	0	0
		肝 臓	0	0	0	0
	免 疫 機 能 障 害	1	9	9	1	52,640
	小 計	74	103	99	146	15,883,868
入 院 外	視 覚 障 害	0	0	0	0	0
	聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 害	1	1	1	1	788
	音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 害	0	0	0	0	0
	肢 体 不 自 由	62	56	54	259	739,040
	内 臓 障 害	心 臓	3	3	8	24,647
		腎 臓	106	94	1,353	141,737,165
		小 腸	0	0	0	0
		肝 臓	2	1	9	102,055
	免 疫 機 能 障 害	17	14	13	121	9,074,063
	小 計	191	169	168	1,751	151,677,758
合 計		265	272	267	1,897	167,561,626

▽自立支援医療(育成医療)

		支給決定 人員	給付申請 件数	給付決定 件数	レプト 件数	育成医療 負担額(円)
入 院	視 覚 障 害	1	1	1	2	438,870
	聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 害	1	2	2	1	82,955
	音声・言語・そしゃく機能障害	0	0	0	0	0
	肢 体 不 自 由	2	1	1	2	159,811
	内 臓 障 害	心 臓	2	1	1	327,769
		腎 臓	0	0	0	0
		小 腸	0	0	0	0
		肝 臓	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
	免 疫 機 能 障 害	0	0	0	0	0
小 計		6	5	5	8	1,009,405
入 院 外	視 覚 障 害	1	1	1	3	6,720
	聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 害	0	0	0	0	0
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	1	1	12	46,783
	肢 体 不 自 由	2	1	1	3	3,090
	内 臓 障 害	心 臓	1	1	1	4,885
		腎 臓	0	0	0	0
		小 腸	0	0	0	0
		肝 臓	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
	免 疫 機 能 障 害	0	0	0	0	0
小 計		5	4	4	23	61,478
合 計		11	9	9	31	1,070,883

◎ 地域生活支援

障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業の実施に関する経費

▽意思疎通支援事業

	通訳登録者数	延べ派遣回数	派遣報償費の額(円)
手 話 通 訳 者 の 派 遣	19名	232回	455,900
要 約 筆 記 奉 仕 員 の 派 遣	18名	8回	41,325

▽意思疎通支援事業(講座の開催)

		開催回数/時間	受講者数	修了者数
手 話 教 室	入門課程	20回/40時間	40名	33名
	基礎課程	20回/40時間		
要 約 筆 記 奉 仕 員 養 成 講 座		令和5年度は受講者0名のため不開講		
点 字 教 室	初 級	9 回/18時間	3 名	2 名
	中 級	9 回/18時間	3 名	1 名

▽地域生活支援事業

	利用者数	延べ利用者数	延べ利用回(時間)数	支出額(円)
生 活 支 援 事 業	4	4	27回	148,660
移 動 支 援 事 業	253	2,562	49,369時間	98,565,200
日中一時支援事業	令和5年度は利用者無しのため決算額無し			
計	257	2,566		98,713,860

▽日常生活用具給付事業

	障害者(児)		
	件数	公費負担額(円)	自己負担額(円)
介護・訓練支援用具	13	1,179,089	24,252
自立生活支援用具	31	1,696,963	71,777
在宅療養等支援用具	33	1,645,760	58,500
情報・意思疎通支援用具	22	2,422,479	107,780
排泄管理支援用具	2,922	28,487,671	1,083,385
居宅生活動作補助用具	5	801,400	44,600
計	3,026	36,233,362	1,390,294

▽訪問入浴サービス事業

派遣 1 回あたり 12,500 円

延べ利用者数	延べ利用回数	支出額
105名	760回	9,500,000円

▽相談支援事業

地域生活支援事業の相談支援事業として、市内 4 箇所に委託して実施

事業所名称	対象者	延べ相談件数
障害者相談支援事業所「はる」	主に障害者を対象	317件
障害者相談支援事業所「ばんびーの」	主に障害児を対象	259件
障害者相談支援事業所「フレンドハウス」	主に精神障害者を対象	297件
障害者相談支援事業所「ホープ」	主に精神障害者を対象	167件

▽地域活動支援センター

地域活動支援センターとして、市内 2 箇所に委託して地域生活支援事業を実施

地域活動支援センターⅠ型・・・・・・（福）あつと萌夢「フレンドハウス」

地域活動支援センターⅢ型・・・・・・（福）四天王寺福祉事業団「埴生苑」

▽その他助成事業

重度障害者自動車改造助成事業

助成件数：3 件

身体障害者生活訓練事業の実施

開催回数：175回

延べ利用者数：615名

◎ 障害者（児）福祉

障害者（児）福祉施策の実施に関する経費

▽主な事業

障害者相談員業務の実施

相談員数：3 名

障害者緊急一時保護業務の実施

令和 5 年度より河原城苑と契約

利用者実績無し

身体障害者福祉協議会運営補助の実施

助成団体：羽曳野市身体障害者福祉協議会
文化活動等の振興を広め、障害者の社会参加の促進を図る取り組みの実施と啓発啓蒙活動等を主体的に実施

▽その他の福祉施策

身体障害者手帳診断料助成事業

助成件数：145件

福祉理美容事業

利用者：6 名

重度障害者住宅改造助成事業

助成件数：4 件

緊急通報システム事業

利用者：2 名

◎ 生きがい情報センター運営

陵南の森生きがい情報センターの運営に関する経費

・羽曳野市身体障害者福祉協議会による身体障害者生活訓練事業の実施

◎ O A 経費

障害福祉システム保守に関する委託料

障害福祉サービス請求内容適正化システムの借上料

令和 6 年度障害者福祉システム報酬改定に関する委託料

◎ O A 経費（生きがい情報）

陵南の森生きがい情報センターに関する経費

インターネット使用に係るデータ通信回線使用料等

◎ 障害支援区分認定

障害支援区分の認定に関する経費

▽障害支援区分認定審査会の開催状況

開催回数：25回

審査件数：282件

▽令和5年度障害支援区分認定状況

障害種別	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
身体	0	2	17	21	14	38	92
知的	2	11	24	31	24	51	143
精神	1	23	28	16	2	1	71
難病	0	0	1	1	1	1	4
計	3	36	70	69	41	91	310

*重複障害者(28人)については、それぞれの障害種別に計上しているため、審査件数とは一致しない。

▽主治医意見書作成の状況

区分	新規	継続	計
居宅生活者	119	127	246
施設入所者	17	22	39
計	136	149	285

▽認定調査の実施

市内の指定相談支援事業所3箇所への委託による調査実施のほか、市職員により調査を実施

*事業者委託:85件

*市職員が調査実施:197件

◎ 障害者施策推進
審議会

障害者施策推進審議会の開催に係る経費

審議会開催に係る委員報酬 委員数:総勢19人(内、報酬支払対象15人)

開催回数:3回(令和5年11月7日・令和5年12月25日・令和6年2月29日)

◎ 生活のしづらさ
などに関する調
査

5年に1度、障害者施策の推進に向けた検討の基礎資料とするため、在宅の障害児・者等(難病等患者やこれまでの法制度では支援の対象とならない者を含む。)の生活実態とニーズを把握することを目的に調査が行われる。令和4年度に実施されたため、次回は令和9年度に実施予定。

◎ 地域生活支援

令和5年10月4日付けこども家庭庁支援局障害児支援課、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課事務連絡「障害者相談支援事業等に係る社会福祉法上の取扱い等について」により、障害者相談支援事業等が消費税の課税対象であるとの国の判断が示されたことに伴い、平成30年度から令和4年度までの「羽曳野市相談支援事業委託契約」及び平成30年度の「羽曳野市基幹相談支援センター等機能強化事業委託業務」に基づく委託料に係る消費税等相当額を負担した。

平成30年度から令和4年度までの羽曳野市相談支援事業委託契約に基づく消費税相当額

(福)あっと萌夢:3,159,950円

(福)三松会:3,159,950円

(福)四天王寺福祉事業団:3,136,450円

(福)ふたかみ福祉会:7,032,750円

羽曳野市基幹相談支援センター等機能強化事業委託業務に基づく消費税相当額

(福)ふたかみ福祉会:256,000円

◎ 物価高騰対策一
時支援金(障害
者施設等)

コロナ禍における、エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う事業者の経済的負担の軽減を図るため、運営にかかる光熱費の価格高騰分を支援する。

【対象】市内において運営している障害者施設等

【支給件数】①入所系25件(定員×@8,400円)

②通所系51件(定員×@2,700円)

③訪問系等47件(@22,000円)

【支給額】①入所系2,696,400円、②通所系2,608,200円、③訪問系等1,034,000円

(目) 3. 老人福祉費

〔保健福祉政策課〕

◎ 老人福祉援護

高年者敬老事業に関する経費
 ▽高年者敬老事業の実施状況
 交流・ふれあい推進事業 (事業廃止)

◎ 老人福祉

高年者敬老祝福事業並びに高年者生きがいつくり事業の実施に関する経費
 ▽高年者敬老祝福事業

祝品の支給 男女最高齢者に祝花を贈呈

百歳高齢者に祝花を贈呈

支給件数：31件

市内の施設敬老会に記念品を贈呈

支給件数：1件

金婚祝賀会・敬老会の開催

第一部 金婚祝賀会・敬老会 参加者：118名

第二部 敬老会 参加者：193名

金婚祝写真撮影の実施

結婚50年以上を迎えるご夫婦に写真を撮影し贈呈

撮影組数：42組

▽高年者生きがいつくり事業

老人クラブ助成

94単位老人クラブに対する運営助成

羽曳野市老人クラブ連合会助成

羽曳野市老人クラブ連合会の各種事業の実施及び運営に対する助成 会員数：4,399名

◎ 高齢者生活支援

(事業完了)

〔福祉指導監査課〕

◎ 有料老人ホーム
集団指導等

令和5年度においてはWeb研修の開催のため決算額無し

〔障害福祉課〕

◎ 福祉有償運送
協議会

大阪府中部ブロックの市町村で共同設置する協議会で、福祉有償運送を行うために必要となる事項について、地域の関係者が集まり協議する場であり、運送者に必要な指導・助言を行う。

〔地域包括支援課〕

◎ 老人福祉援護

養護老人ホーム入所判定委員会委員報酬 年1回開催
 役 務 費

福祉電話 使用台数 17台

委 託 料

一般福祉サービス

緊急通報システム委託料 (機器レンタル費・管理費)	登録数 502台 通報件数 764件(テスト込)／出動 152回
自立支援短期宿泊事業	実 人 員 0人 延べ利用日数 0日
移送サービス事業	登 録 者 数 179人 延べ利用枚数 1,212枚
福祉理美容 (高齢者分)	延べ利用者数 48人

負担金、補助及び交付金

街かどデイハウス支援事業補助金

実施団体 2箇所 延べ利用者数 4,215人

開所日数 301日

いきいき百歳体操等事業補助金

申請団体 8団体

	扶 助 費	
	老人保護措置費	養護老人ホーム入所者 8 人
◎ OA経費	高齢者福祉システムに係る保守業務委託料	
◎ 老人福祉援護	委 託 料	
	・羽曳野市医療機関・介護サービス事業者・地域資源情報検索システム改修に要した費用	
	・みまもりあいプロジェクト業務に要した費用	
	・認知症初期集中支援チーム運営業務に要した費用	
	備品購入費	
	・特殊詐欺対策用備品購入費（自動通話録音装置購入 100台）	

(目) 5. 老人福祉施設費

〔保健福祉政策課〕

◎ 埴生南老人いこいの家施設管理	埴生南老人いこいの家及びシルバーワークプラザの施設管理に必要な光熱水費及び保守管理に要した経費						
	*利用状況	体操	588 人	短歌サークル	66 人	和裁	69 人
	(延べ人数)	囲碁	357 人	その他会合	160 人		
		合計	1,240 人				
◎ 向野老人いこいの家施設管理	向野老人いこいの家の施設管理に必要な光熱水費及び保守管理等に要した経費 (利用状況、事業については介護保険特別会計参照)						
◎ OA経費（向野老人いこいの家）	向野老人いこいの家でのパソコン自主体験教室で使用するデータ通信回線使用料						
◎ 埴生南老人いこいの家施設管理	(事業完了)						

〔陵南の森総合センター・老人福祉センター〕

◎ 陵南の森老人福祉センター運営	開館日数	358 日		
	総入館者		29,028 人	
	┌ 交流高圧電位治療器等利用者		8,955 人	
	└ 団体利用（サークル活動等）		16,550 人	1,717 件
	足湯施設	利用人数	3,523 人	
	健康相談業務	実施日数	119 日	毎週 火・水・金
		生活相談	1,147 人	
		(血压測定含む)		
	クラブ・サークル	20 団体	384 人	
	陵南ふれあいフェスタ			
	令和 5 年 9 月 30 日～10 月 1 日に実施			

その他事業

生きがい講座	英会話入門講座	生きがいと健康づくりを目的に開催 受講者数 15人 5回
	そろばんを使った脳トレ入門講座	生きがいと健康づくりを目的に開催 受講者数 27人 12回
	シャキシャキ体操入門講座	生きがいと健康づくりを目的に開催 受講者数 20人 5回
	鍼灸・整体入門講座	生きがいと健康づくりを目的に開催 受講者数 20人 3回
	防災入門講座	生きがいと健康づくりを目的に開催 受講者数 20人 1回

〔地域包括支援課〕

◎ 高年生きがいサロン施設管理運営

高年生きがいサロン管理運営体制

各館2名配置 週6日開設し、勤務体制週5日の為全4館を10名で運用
利用状況（開館日数 293日）

(単位：人)

	囲碁・将棋	バンパ－	卓球	自主グループ活動等	介護予防事業等	合計
2号館	0			9,261	453	9,714
3号館				10,614	422	11,036
5号館		757	1,125	6,004	286	8,172
6号館	567		0	12,979	324	13,870

◎ 介護予防拠点施設管理運営

L I C ウェルネスゾーン及びはぴきのウェルネス事業等に要した経費
(主な支出として、消耗品費・電話料・修繕費・運動機器保守委託料)

(目) 6. 社会福祉施設費

〔人権文化センター〕

◎ 人権文化センター施設管理

人権文化センターの施設管理に要した経費
警備清掃委託料他

◎ 人権文化センター運営

1. 人権文化センター管理委託料
2. 総合相談事業委託料 年間相談件数 1,014 件

◎ 地域交流促進

内 容	回 数	参加人員
講習講座 (筆ペン教室)	18回	146人
講習講座 (折り紙教室)	9回	42人
講習講座 (絵手紙教室)	9回	32人

◎ 人権文化センター整備

羽曳野市立人権文化センター整備事業に係る基本設計及び実施設計業務

(目) 7. 人 権 施 策 費

〔人権推進課〕

◎ 人権施策企画調整事務

人権施策の企画調整に要した経費

負担金等

研修会等参加負担金

人権啓発・人材養成事業市町村分担金

啓発教育研究事業助成金

人権教育啓発推進センター年会費

旅費、参加資料代等

出張先 大阪府庁、大阪法務局、研修施設、集会会場他

内 容 所管課（課長・担当者）会議、各種研修会、啓発集会他

◎ 人権擁護推進

人権擁護事業及び人権啓発事業の実施に要した経費

負担金等

富田林人権擁護委員協議会負担金

富田林人権擁護委員協議会羽曳野市地区委員会助成金

羽曳野市人権啓発推進協議会助成金

市主催イベント時の啓発活動

パネル展等における啓発

羽曳野市人権展

開催日 令和5年5月5日

場 所 羽曳野市立生活文化情報センター（L I C はびきの）（市民フェスティバル会場内）

内 容 啓発パネル・啓発物品の配布・人権ポスター展示他

羽曳野市人権講演会・人権啓発推進協議会研修会

開催日 令和6年2月9日

内 容 性の多様性に関すること

講 師 阪部 すみと 氏

人権啓発物品

内 容 卓上カレンダー（人権啓発標語、相談窓口を記載） 2,000部作成

市役所・公共施設来庁者へ配布

人権相談

月1回（第3金曜日）、年3回特設相談 人権擁護委員による相談

◎ 男女共同参画

男女共同参画事業の実施に要した経費

旅費

出張先 大阪府庁、ドーンセンター

内 容 所管課（課長・担当者）会議、各種研修会他

男女共生セミナー

① 「笑顔のブラッシュアップ～お顔とこころを笑顔にするセルフケア～」

開催日 令和5年6月11日（日）

場 所 市役所 別館2階 研修室

講 師 AKEMI氏

参加人数 13名

② 「そろばんで脳トレ」

開催日 令和5年9月10日（日）

場 所 市役所 別館2階研修室

講 師 西 優子氏

参加人数 9名

③ 「性の多様性について考えよう」

開催日 令和6年2月5日（月）

場 所 L I C はびきの 大会議室

講 師 北野 真由美氏

参加人数 30名

男女共同参画啓発物品

内 容 エチケット袋セット（啓発メッセージ入り）

500部作成

講演会・セミナー等で配布

女性相談

〔定例〕月3回（第1水曜日・第2金曜日・第4水曜日）

女性専門相談員による相談

〔特設〕①6月9日 ②6月28日 ③11月10日 ④11月22日

女性専門相談員による相談

◎ 人権・男女共同
参画フォーラム

人権・男女共同参画フォーラムの実施に要した経費

きらはびきの～男女共同参画フォーラム&人権を考える市民の集い～

開催日 令和5年12月2日

場 所 羽曳野市立生活文化情報センター（L I Cはびきの） ホールM

内 容 講演会 テーマ「心元気に・・・」

講師 新井深絵氏（ゴスペルシンガー）

参加人数 252名

(目) 9. 福 祉 手 当 費

〔障害福祉課〕

◎ 福祉手当

福祉手当支給延べ人数・支給額

	延べ人数	月 単 位 支 給 額	備 考
経 過 的 福 祉 手 当	12人	R 5 年 3 月 まで 14,850円	昭和61年3月31日現在において20歳以上の従来の福祉手当受給資格者で特別障害者手当又は障害基礎年金を受給できない者
		R 5 年 4 月 から 15,220円	
障 害 児 福 祉 手 当	641人	R 5 年 3 月 まで 14,850円	20歳未満であって重度の障害の状態のため日常生活において常時介護を必要とする在宅の障害者
		R 5 年 4 月 から 15,220円	
特 別 障 害 者 手 当	1,936人	R 5 年 3 月 まで 27,300円	20歳以上であって著しく重度の障害の状態のため日常生活において常時特別の介護を必要とする在宅の障害者
		R 5 年 4 月 から 27,980円	

(目) 11. 陵南の森総合センター運営費

〔陵南の森総合センター・老人福祉センター〕

◎ 陵南の森総合セ
ンター施設管理

施設修繕費 電気設備（キュービクル）修繕、雨樋修繕、誘導灯及び誘導標識修繕、電話交換機修繕、エレベーター制御盤内電磁接触器修繕、排気ファン修繕、足湯自動タイマー装置修繕、防火バンパー修繕、空調機Vベルト修繕、調理室ドアノブ・戸棚修繕、足湯循環装置（送風機、電動三方弁）修繕、足湯バーナー修繕、冷却塔給水配管修繕

備品購入費 L E D非常用電灯、駐輪場外灯 L E D、ガス C O警報器

◎ 陵南の森総合セ
ンター運営

開館日数 358 日

利用者数 陵南の森老人福祉センター、陵南の森公民館、陵南の森図書館の利用者数等については、各施設の説明を参照

陵南の森運動広場 578 件 17,901人

(目) 13. 介 護 保 険 事 業 費

〔高年介護課〕

◎ 介護保険

介護保険法の施行に伴い実施した事業

負担金、補助及び交付金

扶 助 費

介護保険における低所得者の利用者負担額の軽減を図り、介護保険制度の円滑な実施に資するために実施した事業

- ・ 社会福祉法人による生計困難者に対する利用者負担額軽減に対して助成を行った経費
- ・ 介護保険サービスの利用促進を図るため、低所得者で特に生計が困難である被保険者に対して利用料の一部の助成を行った経費

- ◎ 介護保険特別会計繰出金 介護保険特別会計への繰出金 1,861,924,963円 (→介護保険特別会計の欄参照)
- ◎ 介護保険 羽曳野市介護施設等の整備に関する事業補助金交付要綱に基づき補助金を交付
- ◎ 物価高騰対策一時支援金(介護施設等) 今般の物価高騰の影響を受けている介護施設等を支援するために支給したもの
 給付対象 基準日(令和5年6月1日)時点で羽曳野市内で介護保険施設等を運営する事業者
 給付実績 173事業所分 20,759,400円

〔地域包括支援課〕

- ◎ 予防給付ケアプラン作成事業 介護認定要支援者への予防給付ケアプラン作成に要した経費
 (地域包括支援センター 2,408件 委託4,146件 合計6,554件)
【委託包括実績】
 (西圏地域包括支援センター2,830件 委託3,621件 合計6,451件)
 (中圏地域包括支援センター1,597件 委託3,266件 合計4,863件)

(目) 14. 高 年 施 策 企 画 費

〔高年介護課〕

- ◎ 介護保険等推進協議会

介護保険等推進協議会委員報酬

会 議 名	出席委員数	会 議 開 催 日
介 護 保 険 等 推 進 協 議 会	18名	令和5年5月9日
	16名	令和5年7月24日
	19名	令和5年10月5日
	15名	令和5年12月5日
	19名	令和6年2月1日
地 域 包 括 ケ ア 推 進 委 員 会	11名	令和5年5月9日
	10名	令和5年7月24日
地 域 密 着 基 盤 整 備 推 進 委 員 会	5名	令和6年2月22日
	6名	令和6年3月8日

- ◎ 高年者いきいき計画

第9期羽曳野市高年者いきいき計画策定業務委託料

(目) 16. 養 育 医 療 費

〔保険年金課〕

- ◎ 養育医療費

(国・大阪府制度)
 入院治療を必要とする未熟児に対して、医療費の一部を助成する。

医療費助成額

対象者数 16人
 一人当たり助成額 約173,273円

助成件数(件)	助成額 (円)
39	2,772,371

審査支払手数料(月毎に1円未満切捨て)

委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単 価 (円)	金 額 (円)
6	47.0	282

委託先：社会保険診療報酬支払基金

委託件数(件)	単 価 (円)	金 額 (円)
35	37.4	1,305

入院時食事療養費助成額

一件当たり助成額 26,810 円

助成件数(件)	助成額(円)
39	1,045,580

(目) 17. 公 費 医 療 費

〔保険年金課〕

◎ 公費医療費

公費医療事務に要した経費

医療助成事務支援システム改修に要した経費

◎ 重度障害者医療費

(大阪府制度)

身体障害者手帳 1・2 級保持者、重度の知的障害者等に対し医療費の一部を助成する。

(※所得制限あり)

医療費助成額

対象者数 1,929 人 (月末平均)

一人当たり助成額 約128,731 円

	助成件数(件)	助成額 (円)
現物	59,746	222,280,658
現金	3,179	26,041,301
合計	62,925	248,321,959

審査支払手数料(月毎に 1 円未満切捨て)

委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単 価 (円)	金 額 (円)
41,399	82.5	3,415,411

委託先：社会保険診療報酬支払基金

医科・歯科・訪問看護分単価：71.6円(判断が明らかなレセプト：41.5円)

調剤分単価：35.2円

委託件数(件)	金 額 (円)
10,330	609,720

(市単独制度)

審査支払手数料(柔道整復師施術分) (月毎に 1 円未満切捨て)

委託先：国民健康保険団体連合会

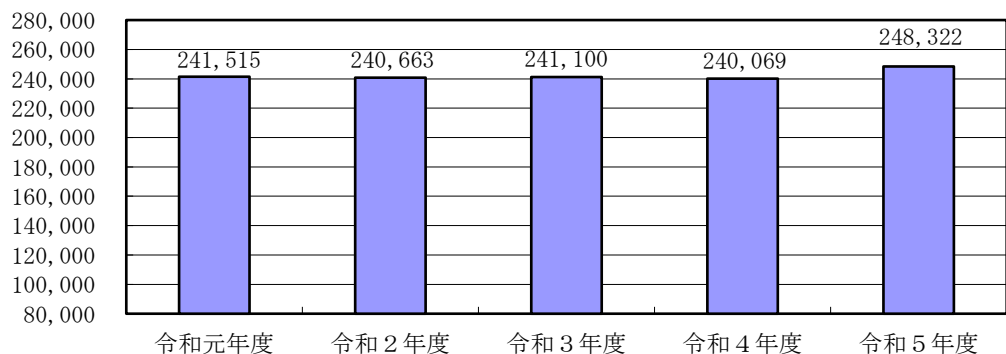
委 託 件 数 (件)	単 価 (円)	金 額 (円)
757	82.5	62,447

審査支払手数料(あはき施術分) (月毎に 1 円未満切捨て)

委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単 価 (円)	金 額 (円)
999	169.0	168,831

重度障害者医療費助成決算額の推移 (単位：千円)



◎ ひとり親家庭医療費

(大阪府制度)

18歳までの子を持つひとり親(養育者含む。)と子に対し医療費の一部を助成する。
(※所得制限あり)

医療費助成額

対象者数 2,195 人 (月末平均)

対象世帯数 881 世帯 (月末平均)

一人当たり助成額 約34,744 円

	助成件数(件)	助成額(円)
現物	26,626	72,576,844
現金	1,948	3,685,489
合計	28,574	76,262,333

審査支払手数料(月毎に1円未満切捨て)

委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単 価 (円)	金 額 (円)
11,141	82.5	919,128

委託先：社会保険診療報酬支払基金

医科・歯科・訪問看護分単価：71.6円(判断が明らかなレセプト：41.5円)

調剤分単価：35.2円

委託件数(件)	金 額 (円)
15,486	919,805

(市単独制度)

入院時食事療養費助成額

一件当たり助成額 約5,300 円

助成件数(件)	助成額(円)
91	482,320

審査支払手数料(柔道整復師施術分) (月毎に1円未満切捨て)

委託先：国民健康保険団体連合会

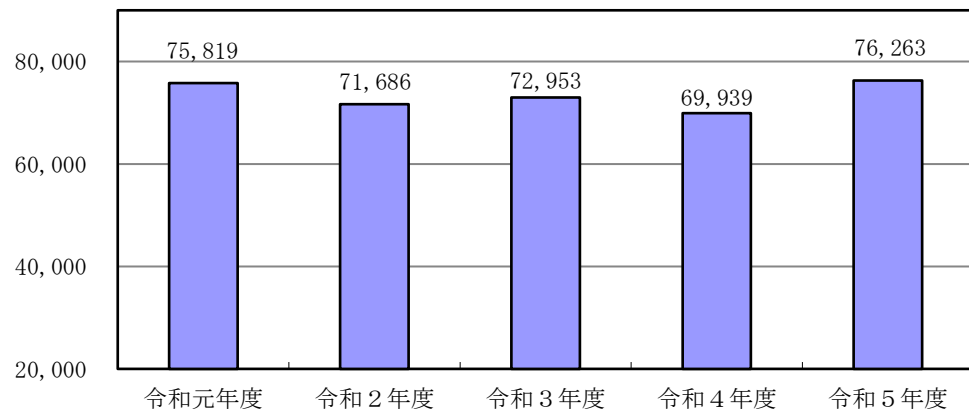
委託件数(件)	単 価 (円)	金 額 (円)
1,296	82.5	106,916

審査支払手数料(あはき施術分) (月毎に1円未満切捨て)

委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単 価 (円)	金 額 (円)
74	169.0	12,506

ひとり親家庭医療費助成決算額の推移 (単位：千円)



◎ 子ども医療費

(大阪府制度)

0歳から6歳の小学校就学前までの子に対し医療費の一部を助成する。

(※所得制限あり)

医療費助成額

対象者数 2,097 人 (月末平均)
一人当たり助成額 約31,605 円

	助成件数(件)	助成額 (円)
現物	36,087	65,133,737
現金	210	1,142,691
合計	36,297	66,276,428

審査支払手数料(月毎に1円未満切捨て)

委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単価(円)	金額(円)
7,155	82.5	590,287

委託先：社会保険診療報酬支払基金

医科・歯科・訪問看護分単価：71.6円

(判断が明らかなレセプト分：41.5円)

調剤分単価：35.2円

委託件数(件)	金額(円)
28,644	1,649,647

(市単独制度)

0歳から18歳までの子に対し医療費の一部を助成する。

*大阪府制度の所得制限の対象となった者や対象年齢を超えた者が対象

医療費助成額

対象者数 11,613 人 (月末平均)
一人当たり助成額 約28,962 円

	助成件数(件)	助成額 (円)
現物	147,513	327,613,053
現金	3,301	8,727,004
合計	150,814	336,340,057

審査支払手数料(月毎に1円未満切捨て)

委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単価(円)	金額(円)
16,106	82.5	1,328,745

委託先：社会保険診療報酬支払基金

医科・歯科・訪問看護分単価：71.6円

(判断が明らかなレセプト分：41.5円)

調剤分単価：35.2円

委託件数(件)	金額(円)
130,948	7,686,555

審査支払手数料(柔道整復師施術分) (月毎に1円未満切捨て)

委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単価(円)	金額(円)
2,557	82.5	210,949

審査支払手数料(あはき施術分) (月毎に1円未満切捨て)

委託先：国民健康保険団体連合会

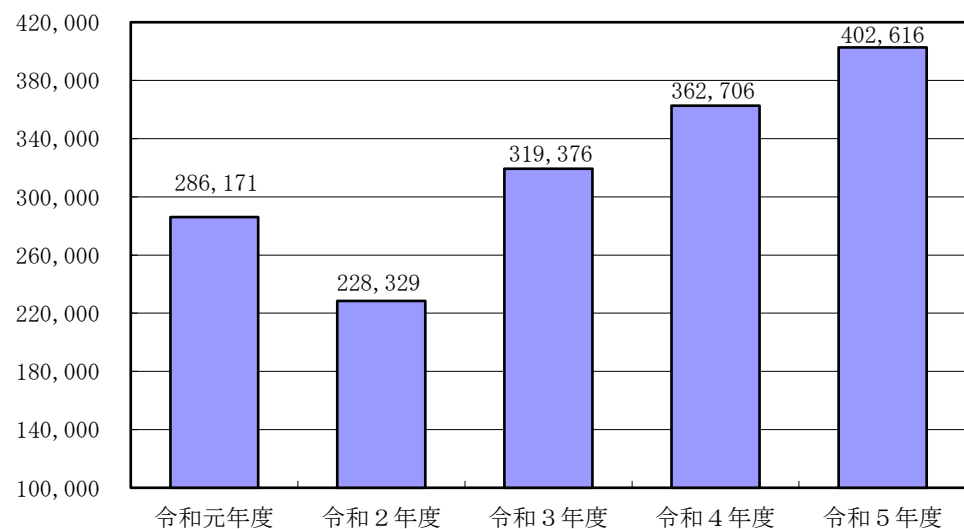
委託件数(件)	単価(円)	金額(円)
13	169.0	2,197

入院時食事療養費助成額

一件当たり助成額 約5,206 円

助成件数(件)	助成額(円)
1,147	5,970,755

子ども医療費決算額の推移(単位：千円)



◎ 老人医療費

(大阪府制度)

平成30年3月31日時点で老人医療の資格のあった方で、特定疾患受給者証、自立支援医療（精神通院）受給者証保持者等に対して医療費の一部を助成する。（※所得制限あり。令和3年3月31日までの経過措置）

医療費助成額

対象者数 1 人
一人当たり助成額 1,327 円

	助成件数(件)	助成額 (円)
現物	1	1,327
現金	0	0
合計	1	1,327

審査支払手数料(月毎に1円未満切捨て)

委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単 価 (円)	金 額 (円)
1	82.5	82

委託先：社会保険診療報酬支払基金

医科・歯科・訪問看護分単価：71.6円(判断が明らかなレセプト：41.5円)

調剤分単価：35.2円

委託件数(件)	金 額 (円)
0	0

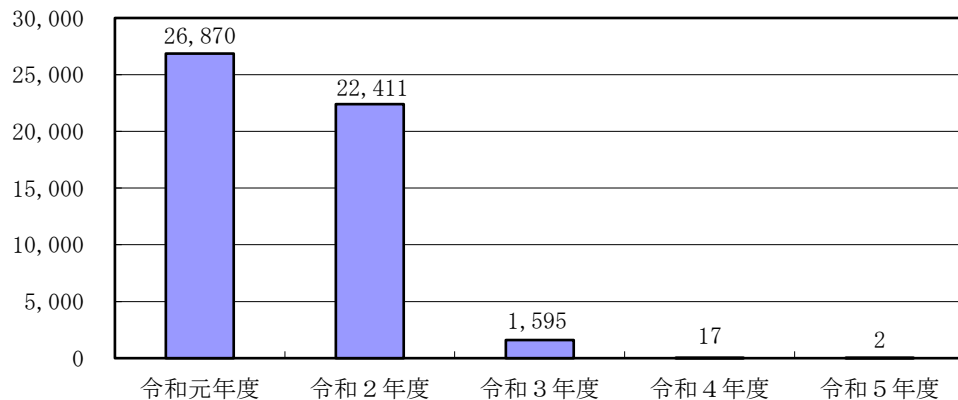
(補助金返還金)

事業費返還金

返還先：大阪府

府補助基本額 (円)	返還額 (円)
812,585	406,251

老人医療費助成決算額の推移 (単位：千円)



(項) 2. 児童福祉費

(目) 1. 児童福祉総務費

〔秘書課〕

- ◎ ダルビッシュ有
子ども福祉基金
積立金
- 一般寄附金のダルビッシュ有子ども福祉基金への積立

〔こども政策課〕 〔こども保育課〕

- ◎ 児童福祉事務
- こども政策課・こども保育課における会計年度任用職員報酬、職員手当等、費用弁償、旅費、需要費、保育料口座振替等にかかる費用
(会計年度任用職員 (特定業務職員) 児童発達検査事務 4人)
(会計年度任用職員 (一般業務職員) 給付・管理運営担当事務 5人 手当担当事務 2人)
- ◎ OA経費
- システム保守委託料
児童手当システムソフトウェア保守業務委託料
児童扶養手当システムソフトウェア保守業務委託料
子ども・子育て支援システム及び子育て支援施設等利用給付システム保守業務
給与管理・給食管理保守委託料
システム利用料
こども園登園管理システム利用料

〔こども政策課〕

- ◎ こども夢プラン
推進
- 子育て支援施策を総合的・計画的に推進するため、計画案等を審議
学識経験者や保健・福祉・教育等の関係団体や市民代表者で構成 委員数 20名
こども夢プラン推進委員会開催に係る委員報酬 開催回数 2回

- ◎ 児童福祉審議会
- 令和5年度においては実施無しのため決算額無し

- ◎ ダルビッシュ有
子ども福祉基金
事業
- 積立金 800,000円 図書購入費 69,733円
児童養護施設退所児童進学応援奨学金 600,000円

- ◎ 子育て世帯生活
支援特別給付金
- 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、食費等による支出の増加の影響を勘案し、子育て世帯生活支援特別給付金として対象児童1人につき50,000円を支給
ひとり親世帯分 支払件数 1,114件 支給児童数 1,741人
その他世帯分 支払件数 915件 支給児童数 1,747人

- ◎ 子ども教育・生
活支援事業
- (事業完了)

- ◎ こども夢プラン
策定
- 次期はびきのこども夢プラン策定に向けた検討の基礎資料とするため、委託による調査等を実施

- ◎ 子育て世帯への
臨時特別給付金
(繰越明許分)
- (事業完了)

〔こども保育課〕

- ◎ OA経費
- システム改修委託料
子ども子育て支援システム「こあら」登園自粛による一括保育料等変更及び還付データ作成業務
子ども子育て支援システム「こあら」保育料第2子無償化対応業務

- ◎ 幼児教育・保育
無償化実施円滑化
- 幼児教育・保育無償化を実施するにあたり要した経費
消耗品費 291,497円 印刷製本費 823,116円

〔こども家庭支援課〕

- ◎ 家庭児童相談
- 家庭児童相談事務における講師謝礼・旅費等
- 子育て短期支援事業委託料
社会福祉法人(羽曳野荘、高鷲学園、太子乃園、南河学園)へ委託
延べ日数 150日
(保護者が社会的事由で療育が一時的に困難になった場合に児童を預かる事業委託)

- ◎ 子ども家庭総合
支援拠点
- 会計年度任用職員(特定業務職員)報酬・期末手当・費用弁償 家庭児童相談事務 1人
- 講演会
令和5年6月15日「要対協の役割及び今求められる対応～各市の取組を踏まえ～」
講師 加藤 曜子 氏
- 令和5年10月12日「生きづらさを抱える子どもたちに、私たちができることを考える」
講師 渡邊 洋次郎 氏
- 令和6年2月15日「子どもの支援者として、保護者へのアプローチを考える」
講師 政野 信基 氏
- 羽曳野市家庭児童相談システム保守業務 435,600円

- ◎ 物価高騰対策一
時支援金(民間
保育施設等)
- 物価高騰の影響を受けている施設を支援するための一時支援金
児童福祉施設(2か所)の定員数に8,400円を乗じた金額を支給

〔魅力づくり推進課〕

- ◎ ダルビッシュ有
子ども福祉基金
積立金
- ふるさと応援寄附金に係る積立金

(目) 2. 民 間 保 育 所 費

〔こども保育課〕

- ◎ 保育所運営
- 児童福祉施設委託料・民間保育施設等運営費補助金・延べ児童数 (単位:円・人)
- | 施 設 名 | 施設委託料 | 運営費補助金 | 延 べ 児 童 数 | | | | 合 計 |
|-------------|---------------|-------------|-----------|-------|-------|-------|--------|
| | | | 0歳 | 1.2歳 | 3歳 | 4.5歳 | |
| 高 鷲 保 育 園 | 202,712,960 | 14,066,650 | 141 | 756 | 368 | 768 | 2,033 |
| 誉 田 保 育 園 | 171,759,200 | 15,242,300 | 105 | 560 | 323 | 684 | 1,672 |
| 郡 戸 保 育 園 | 168,187,530 | 14,246,216 | 161 | 613 | 336 | 668 | 1,778 |
| 四天王寺悲田院こども園 | 186,406,330 | 16,381,542 | 203 | 741 | 360 | 734 | 2,038 |
| あおぞら保育園 | 179,622,610 | 15,271,350 | 135 | 600 | 357 | 695 | 1,787 |
| ベビーハウス社協 | 158,329,770 | 15,691,630 | 147 | 495 | 288 | 617 | 1,547 |
| くるみ共同保育所 | 96,538,540 | 13,474,334 | 78 | 174 | 120 | 204 | 576 |
| 高屋保育学園 | 157,976,650 | 13,849,650 | 154 | 672 | 324 | 612 | 1,762 |
| さかとがはらこども園 | 162,893,150 | 14,740,408 | 144 | 579 | 457 | 759 | 1,939 |
| 明の守こども園 | 161,098,600 | 11,619,737 | 144 | 692 | 352 | 649 | 1,837 |
| 他市保育施設 | 38,351,930 | 0 | 27 | 98 | 124 | 151 | 400 |
| 合 計 | 1,683,877,270 | 144,583,817 | 1,439 | 5,980 | 3,409 | 6,541 | 17,369 |

※羽曳野市民が広域入所により入園した他市保育施設の数 36 施設

※児童福祉施設委託料

子ども・子育て支援法の規定に基づく給付費（児童福祉施設への入所に伴い支払われる経費）を委託料として、措置権者から主として施設に対して支払われる額

※民間保育施設等運営費補助金

民間保育施設等が実施する保育に対し、児童処遇改善や職員処遇改善にかかる費用のほか乳児保育促進や障害児保育など、独自の取り組みに対する補助金として支払われる額

一時預かり事業補助金

(単位：円・人)

区分	施設名	補助金額	延べ利用児童数
一般型	高 鷲 保 育 園	3,051,000	721
	四天王寺悲田院こども園	4,719,000	1,680
	ベビーハウス社協	6,578,300	2,241
幼稚園型Ⅰ	四天王寺悲田院こども園	1,300,000	1,161
	高 屋 保 育 学 園	1,441,000	1,151
	松原ひかり幼稚園	395,000	836
	合 計	17,484,300	7,790

※一時的就労や病氣、育児疲れの解消等に利用できる一時預かり事業実施園に対する補助金

補助基準 子ども・子育て支援交付金交付要綱による

(生活保護対象者の利用は、他の利用者との料金差額分を加算)

子育て支援保育士事業補助金

保育を通じて蓄積された子育てに関する知識、技術等を生かし、地域の子育て家庭に対し、必要な相談、指導、助言等を行う事業を実施する園に対する補助金
補助金額 1,600,000円/園×9園=14,400,000円

延長保育事業補助金

通常の保育時間を延長して保育を実施する園に対する補助金

補助基準 子ども・子育て支援交付金交付要綱による

◎ 保育料収納促進事業

民間保育所と私人委託契約を結び、保護者に直接働きかけていただくことで、保育料の収納率向上と長期滞納を未然に防ぐことを目的とした事業

◎ 民間保育所施設整備

令和5年度においては申請者無しのため決算額無し

◎ 保育所運営

保育対策総合支援事業費補助金を活用し、事業の継続を図るため、新型コロナウイルス感染症対策物品の購入に係る費用の一部を補助金として交付（補助率 国1/2）

◎ 延長保育（新型コロナウイルス感染症対策分）

子ども・子育て支援交付金を活用し、事業の継続を図るため、新型コロナウイルス感染症対策物品の購入に係る費用の一部を補助金として交付（補助率 国1/3 府1/3）

◎ 一時預かり（新型コロナウイルス感染症対策分）

子ども・子育て支援交付金を活用し、事業の継続を図るため、新型コロナウイルス感染症対策物品の購入に係る費用の一部を補助金として交付（補助率 国1/3 府1/3）

◎ 病児保育（新型コロナウイルス感染症対策分）

子ども・子育て支援交付金を活用し、事業の継続を図るため、新型コロナウイルス感染症対策物品の購入に係る費用の一部を補助金として交付（補助率 国1/3 府1/3）

◎ 処遇改善臨時特例交付金（保育士等分）

公定価格による処遇改善等加算Ⅲと統合のため本事業においては決算額無し

◎ 物価高騰対策一時支援金（民間保育施設等）

エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う事業者の経済的負担の軽減を目的として、運営にかかる光熱費及び給食提供にかかる食材費の価格高騰分を支援するため、支援金を支給
市内民間保育施設 10施設 定員×@1,500円

(目) 4. 児童扶養手当費

〔こども政策課〕

◎ 児童扶養手当

児童扶養手当

	延べ月人数 (人)	児童扶養手当額 (円)
全 部 支 給 者	7,388	325,392,750
一 部 支 給 者	4,070	120,395,290
加算 第2子加算	4,652	45,527,290
第3子以降加算	1,603	9,759,230
その他 (支給制限等)	478	12,944,490
合 計	—	514,019,050

※ 児童扶養手当は、離婚などにより父または母と生計を同じくしていない18歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童 (児童に政令で定める障害のある場合は20歳未満) を監護している母、父または養育者に支給 (所得制限あり)。

手当月額

	全部支給者	一部支給者(※)
1人目	44,140円	44,130円～10,410円
2人目	10,420円	10,410円～5,210円
3人目以降 (1人につき)	6,250円	6,240円～3,130円

(※) 所得により支給額が異なります。

(目) 5. 入所施設措置費

〔こども家庭支援課〕

◎ 母子福祉

助産施設入所状況 4人

(利用決定人数 18人 (うち14人は、大阪府が支弁))

母子生活支援施設利用状況 2人

(目) 6. 保 育 所 費

〔こども保育課〕

◎ 保育施設管理

公立保育園の維持修繕費・光熱水費・保守管理委託料などに関する経費
需用費 (修繕費・光熱水費)

役務費 (電話料金・ごみ収集手数料・浄化槽法定検査手数料・樹木等処分手数料)

委託料 (防災設備保守管理・空調設備保守管理・浄化槽維持管理

緊急通報設備保守管理・昇降機定期点検・シルバー人材センター・警備・機械警備)

土地借上料 (軽里保育園・はびきの保育園)

◎ 保育所運営

公立保育園の人件費・報償費・旅費・需用費・委託料などに関する経費

保育園名	延 べ 児 童 数 (人)				
	0歳	1.2歳	3歳	4.5歳	合計
下開	72	247	235	378	932
軽里	46	392	238	489	1,165
はびきの	67	395	240	588	1,290
合 計	185	1,034	713	1,455	3,387

人件費の内訳

(単位: 円・人)

保育園名	正規職員 (再任用職員含む)		会計年度任用職員 (特定)		会計年度任用職員 (一般)		合計	
	人件費	人数	人件費	人数	人件費	人数	人件費	人数
下 開	74,846,053	10	32,556,138	10	29,627,017	17	137,029,208	37
軽 里	72,379,067	12	39,451,549	11	32,595,411	16	144,426,027	39
はびきの	70,005,339	9	39,393,588	11	35,658,729	19	145,057,656	39
合 計	217,230,459	31	111,401,275	32	97,881,157	52	426,512,891	115

※人数は令和6年3月31日現在

	報償費（記念品代・園医謝礼） 需用費（消耗品費・印刷製本費・食糧費・図書購入費・医薬材料費・薬品代・賄材料費） 役務費（保険料・ピアノ調律費・食品検査手数料・複写機保守等サービス料） 委託料（検尿・ネズミ駆除・園医・腸内細菌培養検査・検診器具滅菌） 備品購入費・研修等参加負担金・日本スポーツ振興センター負担金
◎ 保育施設管理	島泉保育園解体に伴う測量委託料、設計委託料、工事請負費、備品購入費
◎ 市立保育園リフレッシュ	大阪府新子育て支援交付金を活用し、老朽化した公立保育園のリフレッシュ工事及び備品購入による老朽化した設備の更新を実施した。 公立保育園食器購入 432,097円、公立保育園プール等購入 229,000円 （補助率 府10/10）
◎ 保育所運営	保育対策総合支援事業費補助金を活用し、事業の継続を図るため、新型コロナウイルス感染症対策物品の購入（補助率 国1/2）
〔こども家庭支援課〕	
◎ 利用者支援（新型コロナウイルス感染症対策分）	令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、消耗品の消費が減少し、在庫が確保されていたことから消耗品等の配布を行わなかったため、決算額無し
〔こども保育課〕	
◎ 延長保育（新型コロナウイルス感染症対策分）	子ども・子育て支援交付金を活用し、事業の継続を図るため、新型コロナウイルス感染症対策物品を購入（補助率 国1/3 府1/3）
◎ 病児保育（新型コロナウイルス感染症対策分）	子ども・子育て支援交付金を活用し、事業の継続を図るため、新型コロナウイルス感染症対策物品を購入（補助率 国1/3 府1/3）

（目）7. 障害児通所支援費

〔こども保育課〕 〔こども家庭支援課〕	
◎ 障害児通所支援	四天王寺悲田院児童発達支援センターへの補助金 羽曳野市・藤井寺市・松原市の3市で、均等割25%、定数割25%、実績児童数割50%の割合で補助金を確定する。 子育て支援保育士事業補助金（四天王寺悲田院児童発達支援センターへの補助金） 療育を通じて蓄積された子育てに関する知識、技術等を生かし、地域の子育て家庭に対し、必要な相談、指導、助言等を行う事業

(目) 8. 子育て支援費

〔こども保育課〕〔こども家庭支援課〕

- ◎ 地域支援
- すこやか広場 地域の未就園児と親に対し園庭開放や園行事の開放、遊び・子育ての援助
 地域子育て支援拠点（一般型・5日型）事業 四天王寺悲田院地域子育て支援センターへの事業委託
 地域子育て支援拠点（一般型・3～4日型）事業 主に3歳までの子どもを育てている保護者が
 育児相談や交流を気軽にできる場の提供
 3箇所を実施
- 病後児保育事業の実施 延べ491人利用
 養育支援訪問事業 18歳までの児童を抱える保護者の育児支援 10世帯が利用
 子育てのための施設等利用給付費負担金 16,775,400円
- ・認可外保育施設 延べ利用者数 283人
 - ・預かり保育事業 延べ利用者数 1,065人
 - ・一時預かり事業 延べ利用者数 70人

〔こども政策課〕

- ◎ 古市複合館施設管理
- 複合館運営にかかる光熱水費、ゴミ収集手数料、防災設備点検委託料
 緊急通報設備保守管理委託料、機械警備委託料、館内清掃業務委託料、消耗品費、修繕費、
 貯水槽清掃委託料

〔こども保育課〕

- ◎ 地域支援
- 保育対策総合支援事業費補助金を活用し、事業の継続を図るため、新型コロナウイルス感染症対策
 物品の購入に係る費用の一部を補助金として交付（補助率 国1/2）

- ◎ 病児保育（新型コロナウイルス感染症対策分）
- 令和5年度においては対象者無しのため決算額無し

- ◎ 物価高騰対策一時支援金（民間保育施設等）
- エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う事業者の経済的負担の軽減を目的として、運営にかかる
 光熱費及び給食提供にかかる食材費の価格高騰分を支援するため、支援金を支給
 市内認可外保育施設 10施設 定員×@1,500円

〔こども家庭支援課〕

- ◎ 子育て支援センター施設管理運営
- (1) みんなの広場事業 園庭や遊戯室の開放による親子の自由なふれあい事業
- ①支援センターふるいち
- ・みんなの広場：月・火・金（10:00～11:30） 就学前の子どもとその保護者すべてが対象
 ：木・金（14:00～16:00）
 - ・いちご広場：水 令和5年4月2日以降生まれの子どもとその保護者が対象
 - ・ぶどう広場：隔週木曜日 令和4年4月2日生～令和5年4月1日生の
 子どもと保護者が対象
 - ・ばなな広場：隔週木曜日 令和2年4月2日～令和4年4月1日生の
 子どもと保護者が対象
 - ・フリーデー：月1回（10:00～16:00）
 - ・双子年子の広場：月1回
 - ・おはなしの広場：月1回
- ②支援センターむかひの
- ・みんなの広場：月・木・金（10:00～11:30） 就学前の子どもとその保護者すべてが対象
 ：月・火（13:30～15:30）
 - ・いちご広場：火 令和5年4月2日以降生まれの子どもとその保護者が対象
 - ・ぶどう広場：隔週水曜日 令和4年4月2日生まれ～令和5年4月1日生まれの子どもと
 その保護者が対象
 - ・ばなな広場：隔週水曜日 令和2年4月2日～令和4年4月1日生まれの子どもと
 その保護者が対象
 - ・フリーデー：月1回 10:00～15:30

- ・おはなしの広場：月 1 回
- ・年子、双子、三つ子の広場：月 1 回

- ・年間延べ開催回数： 「ふるいち」 242回 「むかいの」 242回
- ・年間延べ参加者数： 「ふるいち」 大人2,106人、子ども2,298人
「むかいの」 大人3,623人、子ども4,040人

(2) サークル支援事業 サークル・グループ等の子育て支援活動のための物的・人的支援

- ・施設貸し出し： 「ふるいち」 9 件、利用人数77人
「むかいの」 67件、利用人数649人

(3) 子育てサロンへの支援

出動回数79回 参加人数：大人638人、子ども681人

(4) 育児・子育て・児童相談事業 18歳未満を対象に相談を受ける。

- ・相談延べ件数：「ふるいち」 57件 「むかいの」 128件

(5) 親子教室 年齢別教室等子育てについて学び友達の輪を広げる。

①年齢別親子教室

「ふるいち」 参加延べ人数 大人219人 子ども249人

「むかいの」 参加延べ人数 大人170人 子ども203人

②あそびの広場 「ふるいち」 参加者延べ 141人 「むかいの」 参加者延べ174人

(6) 子育て講座 子育て中の親、子育てを支援する支援者に向けての学習会

	講座名	参加者
5月25日	「歯っぴーきっず」(むかいの)	14人
5月26日	「子どもの世話とあそび」(ふるいち)	22人
6月23日	「乳幼児のケガの処置と心肺蘇生」(ふるいち)	14人
7月12日	子育てを楽しむ「いやいや期」のお話(むかいの)	24人
7月19日	「子どもの栄養と食事」(ふるいち)	12人
8月23日	「歯っぴーきっず」(ふるいち)	15人
8月24日	「こどもの発達」(むかいの)	10人
8月31日	「こどもの発達」(ふるいち)	15人
9月22日	卒乳について「おっぱいってどうやって卒乳するの」(むかいの)	24人
11月9日	「歯っぴーきっず」(むかいの)	29人
12月19日	「クリスマスコンサート」(むかいの)	96人
1月22日	「こどもの栄養と食事」(むかいの)	16人
1月26日	「子育てを楽しむ～「いやいや期～」のお話(ふるいち)	26人
2月8日	「歯っぴーきっず」(ふるいち)	13人
2月20日	「音楽を楽しもう」(ふるいち)	48人

◎ ファミリーサポートセンター

会員向け講習会の開催

スキルアップ講座 (9回開催)

依頼件数(年間延べ：556件)

依頼会員46人、協力会員51人、両方会員24人

◎ パンダ・きりん教室

集団での遊びを通じて子どもの主体性を引き出し、人と豊かな関係を築いていく機会を提供する教室。保育士・発達相談員・保健師などが関わり、子どもの発達に応じた保育を行うとともに保護者の育児力の向上・育児不安の軽減と幼児の心身の健全な発達を支援する。

場 所 保健センター

対象者 〔 1歳6ヵ月児健康診査において、継続的な支援が必要とされた幼児
3歳6ヵ月児健康診査において、継続的な支援が必要とされた幼児

区 分	クラス数	開催日数	出席児 延べ人数
パンダ教室(1歳半健診フォロー)	5クラス	139日	841人
きりん教室(3歳半健診フォロー)	0クラス	0日	0人

- ◎ 子どもの貧困対策
切れ目のない相談支援サービスを提供できる体制を整備し、子どもの将来がその生まれ育った環境に左右されないことがないよう、いわゆる貧困の連鎖の防止を図るため、日常生活支援事業（相談連携による支援事業）、子どもの居場所づくり事業、学習支援事業を実施
- ◎ 乳児家庭全戸訪問（新型コロナウイルス感染症対策分）
令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、消耗品の消費が減少し、在庫が確保されていたことから消耗品等の配布を行わなかったため、決算額無し
- ◎ 養育支援（新型コロナウイルス感染症対策分）
令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、消耗品の消費が減少し、在庫が確保されていたことから消耗品等の配布を行わなかったため、決算額無し
- ◎ 地域子育て支援拠点（新型コロナウイルス感染症対策分）
令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、新たな備品の購入がなかったため、決算額無し
- ◎ 子育て援助活動支援（新型コロナウイルス感染症対策分）
令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、消耗品の消費が減少し、在庫が確保されていたことから消耗品等の配布を行わなかったため、決算額無し

(目) 9. 児 童 措 置 費

〔こども政策課〕

- ◎ 児童手当
次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するために、子ども一人につき月額0歳～3歳まで一律15,000円、3歳～小学校修了前（第1子、第2子）10,000円、3歳～小学校修了前（第3子以降）15,000円、中学生（※）一律10,000円を養育者に支給。
ただし、所得制限限度額以上の場合は、法律の附則に基づく特例給付として児童1人あたり一律5,000円の支給となる。
（※）15歳に達する日以後の最初の3月31日までにあるもの。

月額（円）	延べ月児童数（人）	手当額計（円）
15,000	32,745	491,175,000
10,000	95,528	955,280,000
5,000	3,769	18,845,000
合 計	132,042	1,465,300,000

(目) 10. こ ど も 園 費

〔こども保育課〕

- ◎ こども園整備
（仮称）第3こども園整備基本計画策定等支援業務委託料
（仮称）第3こども園整備基本設計及び実施設計業務委託料
- ◎ 認定こども園施設管理
公立認定こども園の施設管理及び運営経費
需用費（消耗品費、光熱水費）
役務費（電話料金、ピアノ調律料、害虫駆除手数料）
委託料（エレベーター保守管理、防災設備保守管理、空調設備保守管理、貯水槽清掃、緊急通報設備保守管理、自家用電気工作物保安管理業務、機械警備、清掃業務）

◎ 認定こども園運営

公立認定こども園の人件費、報償費、旅費、需用費、委託料などに関する経費
人件費の内訳

(単位: 円・人)

こども園名	正規職員(再任用職員含む)		会計年度(特定)		会計年度(一般)		合 計	
	人件費	人数	人件費	人数	人件費	人数	人件費	人数
こども未来館たかわし	67,590,683	11	11,052,927	3	21,380,973	10	100,024,583	24
向野こども園	207,759,344	28	59,058,807	16	71,704,907	29	338,523,058	73
合計	275,350,027	39	70,111,734	19	93,085,880	39	438,547,641	97

※人数は令和6年3月31日現在

報償費(記念品代、支援相談員報償費)
 需用費(消耗品費、食糧費、修繕費、図書購入費、医薬材料費、薬品代)
 役務費(ゴミ収集手数料、不燃物収集手数料、園外保育交通費、複写機保守等サービス料)
 委託料(腸内細菌培養検査、調理業務等委託料)
 園外保育入場料、備品購入費
 負担金、補助及び交付金(研修会等参加負担金、日本スポーツ振興センター負担金
 幼稚園・認定こども園教育研究会負担金、幼稚園・認定こども園園長会負担金、
 給食事業補助金)

◎ OA経費

こども未来館たかわしにおける消耗品費

◎ 認定こども園保健衛生

園医手当(内科医、歯科医、薬剤師)、委託料(学校保健業務委託料(出務費、手数料)、検尿委託料、検診器具滅菌等委託料)、役務費(水質検査手数料)

◎ 認定こども園教育活性化

報償費(トライトタイム等報償費)、委託料(書き方・算数教室業務委託料)

◎ こども園運営

保育対策総合支援事業費補助金を活用し、事業の継続を図るため、新型コロナウイルス感染症対策物品を購入(補助率 国1/2)

◎ はびきのE-Kids!

幼児期において英語を楽しみながら体験することで、英語力やグローバルな視野の基礎づくり。
はびきのE-kids事業運営業務委託料 431,200円

◎ 延長保育(新型コロナウイルス感染症対策分)

子ども・子育て支援交付金を活用し、事業の継続を図るため、新型コロナウイルス感染症対策物品を購入(補助率 国1/3 府1/3)

◎ 一時預かり(新型コロナウイルス感染症対策分)

子ども・子育て支援交付金を活用し、事業の継続を図るため、新型コロナウイルス感染症対策物品を購入(補助率 国1/3 府1/3)

◎ 病児保育(新型コロナウイルス感染症対策分)

子ども・子育て支援交付金を活用し、事業の継続を図るため、新型コロナウイルス感染症対策物品を購入(補助率 国1/3 府1/3)

(項) 3. 生活保護費

(目) 1. 生活保護総務費

〔生活福祉課〕

◎ 生活保護事務	嘱託医報酬 一般嘱託医 毎月3回 医療扶助に関する各申請書及び各給付可否意見書等の審査 精神科嘱託医 毎月1回 郵便料 生活保護に係る郵便料 生活保護医療券審査手数料 審査枚数 68,704 枚 年金未受給者個別支援プログラム委託料 健康管理支援事業業務委託料
◎ OA経費	レセプト管理クラウドサービス利用料
◎ 生活保護システムOA経費	医療扶助のオンライン資格確認導入事業に係るシステム改修委託料 生活扶助の基準改定対応に係るシステム改修委託料

(目) 2. 扶 助 費

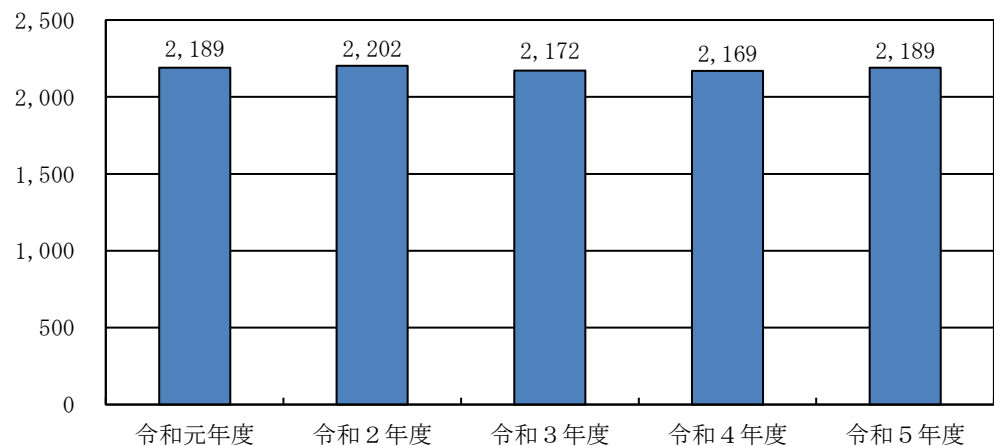
〔生活福祉課〕

生活保護世帯数・被保護人員・保護率				〔単位：世帯・人・％（千分率）〕			
区分	世帯数	保護人員	保護率	区分	世帯数	保護人員	保護率
4月	2,172	2,891	26.63	9月	2,182	2,882	26.60
5月	2,172	2,882	26.56	10月	2,193	2,898	26.76
6月	2,175	2,870	26.45	11月	2,182	2,884	26.64
7月	2,180	2,876	26.52	12月	2,199	2,906	26.85
8月	2,178	2,872	26.50	1月	2,196	2,910	26.92
				合計	26,205	34,661	—
				平均	2,184	2,888	26.66

相談件数 530 件 申請件数 372 件 開始件数 315 件 廃止件数 302 件

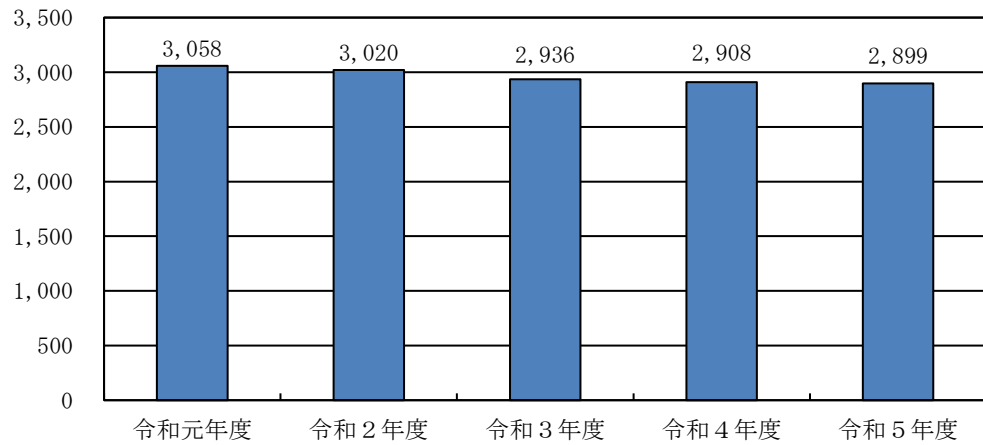
生活保護受給世帯数の推移（単位：世帯）

（各年度末日実績）



生活保護人員の推移 (単位: 人)

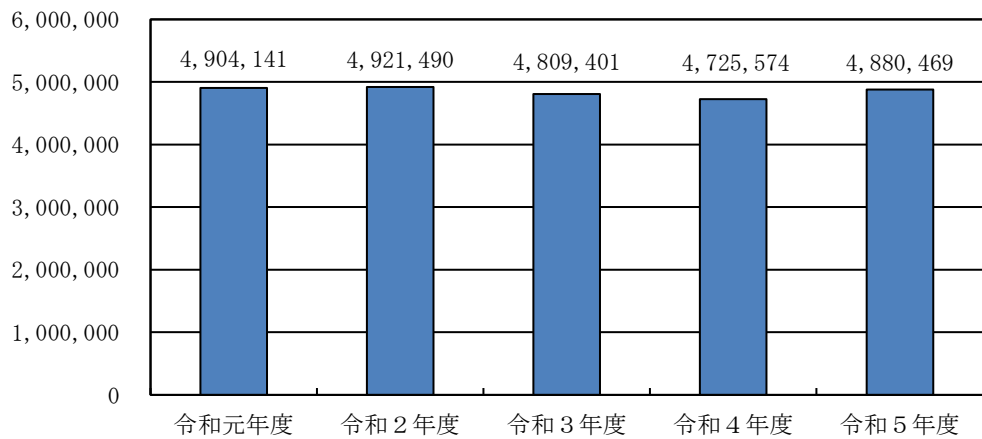
(各年度末日実績)



区 分	延べ受給者(人)	金 額 (円)	比 率
生 活 扶 助 費	31,921	1,453,566,686	29.78%
住 宅 扶 助 費	30,520	821,276,075	16.83%
教 育 扶 助 費	2,327	17,793,941	0.36%
介 護 扶 助 費	7,659	139,857,951	2.87%
医 療 扶 助 費	31,978	2,389,514,651	48.96%
出 産 扶 助 費	3	968,118	0.02%
生 業 扶 助 費	709	11,840,380	0.24%
葬 祭 扶 助 費	105	20,926,734	0.43%
施 設 事 務 費	54	22,836,569	0.47%
就 労 自 立 給 付 金	23	1,087,443	0.02%
進 学 準 備 給 付 金	6	800,000	0.02%
合 計	105,305	4,880,468,548	100.00%

※比率については、端数処理の関係上、単純合計が100%にならない場合があります。

生活保護費決算額の推移 (単位: 千円)



(項) 4. 国民年金費**(目) 1. 国民年金総務費**

〔保険年金課〕

◎ 国民年金取扱事務	第1号被保険者等6,892人、受給権者数3,697人、免除者数7,482人
◎ O A経費	レーザープリンタートナー等 35,422円

(項) 5. 災害救助費**(目) 1. 災害救助費**

〔危機管理課〕

◎ 災害援護	災害見舞金（火災（全焼）@30,000円×9世帯・火災（半焼）及び水害（半壊）@15,000円×3世帯）
--------	--

〔環境保全課〕

◎ 被災家庭し尿汲取	（実施無し）
------------	--------

(項) 6. 国民健康保険費**(目) 1. 国民健康保険費**

〔保険年金課〕

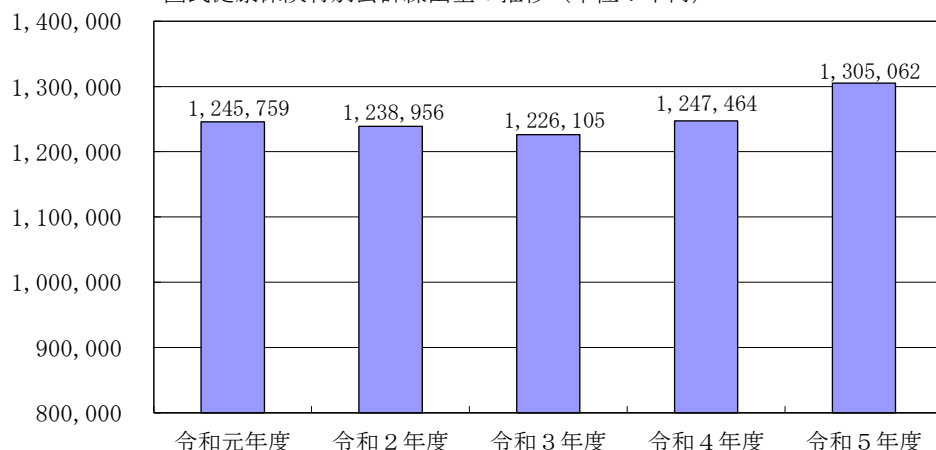
◎ 保険基盤安定繰出金	国民健康保険法第72条の3から第72条の4までの規定に基づき、所得の少ない者について条例で定めるところにより行う保険料軽減相当額（保険基盤安定軽減分）、所得の少ない者の数に応じて国民健康保険の財政の状況その他の事情を勘案した額（保険基盤安定支援分）、未就学児に係る保険料軽減相当額（未就学児分）、産前産後に係る保険料軽減相当額（産前産後分）を一般会計から国民健康保険特別会計へ繰り出したもの。
-------------	--

894,618,942 円

◎ 国民健康保険特別会計繰出金

410,442,785 円

国民健康保険特別会計繰出金の推移（単位：千円）



（→国民健康保険特別会計の欄参照）

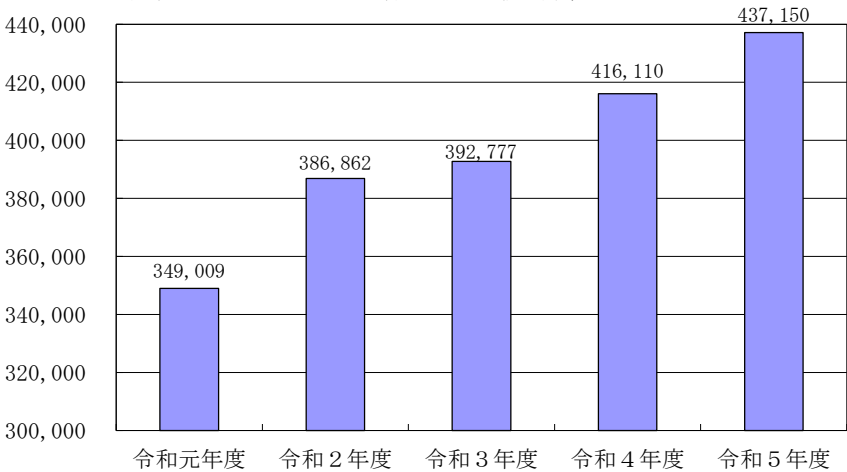
(項) 7. 後期高齢者医療費

(目) 1. 後期高齢者医療費

[保険年金課]

◎ 後期高齢者医療費	大阪府後期高齢者医療広域連合市町村負担金	55,933,192 円
	療養給付費負担金	1,393,582,187 円
◎ 保険基盤安定繰出金	高齢者の医療の確保に関する法律第99条の規定に基づき保険料軽減相当額等を基礎に算定した額を一般会計から後期高齢者医療特別会計へ繰り出したもの。	
		384,687,445 円
◎ 後期高齢者医療特別会計繰出金		52,462,227 円

後期高齢者医療特別会計繰出金の推移 (単位: 千円)



(→後期高齢者医療特別会計の欄参照)

(款) 4. 衛 生 費

(項) 1. 保 健 衛 生 費

(目) 1. 保 健 衛 生 総 務 費

〔健康増進課〕

◎ 保健衛生管理	衛生管理事務に要した経費 ・健康だより印刷 ・AED機器購入 ・衛生材料購入 ・2次救急医療体制整備事業分担金、南河内圏域障害児（者）歯科診療所事業負担金他
◎ 予防接種事故補償	予防接種による健康被害の救済に係る経費 0円 令和5年度においては請求無しのため決算額無し
◎ 健康増進計画等推進事業	健康づくり推進協議会開催（委員21人） 第1回 日 時：令和5年7月19日（水）午後1時45分～ 内 容：令和4年度の事業実績、令和5年度の主な事業実施内容について、次期健康はびきの21計画策定について（策定スケジュール報告） 第2回 日 時：令和5年9月27日（水）午後1時45分～ 内 容：次期健康はびきの21計画策定について（アンケート調査結果報告） 第3回 日 時：令和5年11月7日（火）午後1時45分～ 内 容：次期健康はびきの21計画策定について（計画骨子（案）報告） 第4回 日 時：令和5年12月18日（月）午後1時45分～ 内 容：次期健康はびきの21計画策定について（計画素案、パブリックコメント実施計画報告） 第5回 日 時：令和6年2月27日（火）午後1時45分～ 内 容：健康はびきの21計画（第3期）食育推進計画（第3次）自殺対策計画（第2次）策定について（計画素案についてのパブリックコメント実施結果報告）
◎ 健康増進計画等推進事業	次期健康増進計画となる「健康はびきの21計画（第3期）食育推進計画（第3次）自殺対策計画（第2次）」を策定 印刷製本費：982,850円、郵便料：1,495,661円、委託料：4,851,000円
◎ 物価高騰対策一時支援金（医療機関等）	エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う事業者の経済的負担の軽減を目的として、羽曳野市内の医療機関等施設に対して支援金を支給 支給額：保険医療機関、保険薬局1施設あたり30,000円（ただし病院は1施設あたり1,000,000円） 医科医療機関61件 8,620,000円、歯科医療機関41件 1,230,000円、保険薬局41件 1,230,000円

(目) 2. 予 防 費

〔健康増進課〕

◎ 保健事業〇A経費	健康管理システム保守委託料他 予防接種及び市民健診結果データ入力委託料他
------------	---

(款) 4. 衛生費 (項) 1. 保健衛生費

◎ 予防接種

予 防 接 種 区 分			実 施 期 間	実 施 会 場	接種者数
個別	B C G		令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月31日	羽曳野市内医療機関 ※一部全国の医療機関	633人
	4 種混合（1 期・追加）				2, 713人
	D P T （1 期・追加）				0 人
	D T （2 期）				751人
	1 期	MR			657人
		麻しん			0 人
		風しん			0 人
	2 期	MR			724人
		麻しん			0 人
		風しん			0 人
	水痘				1, 257人
	子宮頸がん				1, 460人
	ヒブ				2, 537人
	小児用肺炎球菌				2, 524人
	日本脳炎（1 期・追加）				1, 826人
	日本脳炎（1 期特例）				50 人
	日本脳炎（2 期）				761人
	日本脳炎（2 期特例）				157人
	不活化ポリオ（1 期・追加）				0 人
	B 型肝炎		1, 869人		
	ロタウイルス	1 価	903人		
		5 価	467人		
	高齢者肺炎球菌		1, 096人		
	インフルエンザ （高齢者）		令和 5 年10月 1 日～令和 6 年 1 月31日	羽曳野市・藤井寺市 松原市・富田林市 太子町内医療機関 他	18, 638人
	風しんの第 5 期 （MR）		令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月31日	全国の医療機関	34人
	※MR			羽曳野市内医療機関	66人
	造血細胞移植後定期予 防接種ワクチン再接種			全国の医療機関	0 人

4種混合：ジフテリア 百日咳 破傷風 ポリオ
DPT：百日咳 ジフテリア 破傷風混合
DT：ジフテリア 破傷風混合
MR：麻しん 風しん混合
※風しんワクチン等接種費用助成事業(任意予防接種)

◎ がん検診

区 分	実 施 時 期	受診者数
乳がん検診	令和5年4月～令和6年3月	3,747人
胃がん検診		1,966人
子宮がん検診		5,380人
肺がん・結核検診		2,831人
大腸がん検診		5,576人

◎ 保健事業

健康教育・健康相談			回 数	延べ参加者数
区 分				
健 康 教 育	学ぶで～健康	医師	5回	114人
		運動	9回	173人
		栄養	5回	89人
		歯科	2回	29人
	ゲートキーパー養成講座		4回	163人
健 康 相 談	地域出向健康・栄養相談		17回	528人
	健康・栄養相談		63回	66人
	教育併設健康・栄養相談		9回	173人

各種健診

区 分	実 施 時 期	受診者数
骨粗しょう症健診	令和5年4月～令和6年3月	903 人
健康サポート健診	令和5年5月～令和6年3月	67 人
肝炎ウィルス検査	令和5年5月～令和6年3月	108 人
市 民 健 診	令和5年5月～令和6年3月	6,549 人

※市民健診については、社会保険及び大阪府後期高齢者医療制度加入者の受診者数

検診費用助成事業

検査及び検診項目	申請数
胃内視鏡検査（胃カメラ）	2 件
脳MRI検査または脳MRA検査	23 件
PSA検査（前立腺がん検査）	4 件
ピロリ菌検査またはABC検診	5 件
マ ン モ グ ラ フ イ	5 件
乳 房 エ コ ー	5 件
合 計	44 件

がん患者医療用ウィッグ及び乳房補正具購入費用助成事業

助成内容	申請数
医 療 用 ウ ィ ッ グ	33 件
乳 房 補 正 具 （ 右 ）	3 件
乳 房 補 正 具 （ 左 ）	3 件
合 計	39 件

◎ 健康まつり

令和5年度（第38回）羽曳野市ふれあい健康まつり

日 時：令和5年10月15日（日）午前10時～午後1時（献血コーナーは午後2時まで）

会 場：はびきのコロセアム

参加者：1,540人

◎ 感染症対策

感染症対策としての備蓄品を購入するものであり、令和5年度については、対象となる物品購入がなかったため決算額無し

◎ 健康フォーラム

はびきの健康フォーラム（Web配信（YouTube））

配信期間：令和6年2月19日（月）～令和6年3月31日（日）

◎ 成人歯科健診

区 分	実 施 時 期	受診者数
成 人 歯 科 健 診	令和5年4月～令和6年3月	1,316 人

※前年度対象者含む

◎ 食生活改善地区組織育成

食生活を通じて地域の健康づくりのリーダーとなるボランティアである「食生活改善推進員」を養成する講座を実施し、8人が参加、そのうち6人が修了し2人が入会した。また、育成講座についても学習会を定期的に実施した。

◎ 新型コロナウイルスワクチン接種（繰越明許分含む）

新型コロナウイルスワクチン接種に要した経費

医薬材料費、消耗品費、印刷製本費、電気料金、収入印紙購入費、郵送料、電話料、ワクチン保冷库運搬手数料、委託事務手数料、新型コロナウイルス接種委託料、巡回接種医師業務委託料、集団接種会場運営業務委託料、コールセンター設置運営委託料、バス運行委託料、清掃委託料、ワクチン配送委託料、受診票入力業務委託料、医療廃棄物処理委託料、非常用電源保守委託料、システム保守委託料、システム改修委託料、システム利用料、電波利用料、庁用器具費、医療機関接種協力金、予防接種健康被害事故調査委員報酬、予防接種事故補償費

実施期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

実施人数（延べ人数）：46,075人

予診のみ（延べ人数）：44人

接種体制別実施状況

集団接種

民間企業への業務委託により多人数に対応できる接種体制を構築し接種を実施、療育手帳等所持者への配慮枠を特設し実施、配慮の必要な方に地域への送迎バスを運行

実施人数(延べ人数) : 8,674人

予診のみ(延べ人数) : 17人

実施日数(延べ日数) : 34日

実施接種会場 : 市役所別館、中央スポーツ公園管理棟

春開始接種(2会場)

・市役所別館 : 実施人数2,812人、予診のみ9人、実施日数7日

・中央スポーツ公園管理棟 : 実施人数2,480人、予診のみ1人、実施日数15日

秋開始接種(1会場)

・中央スポーツ公園管理棟 : 実施人数3,382人、予診のみ7人、実施日数12日

個別接種

市内の協力医療機関による接種を実施

実施人数(延べ人数) : 29,807人

予診のみ(延べ人数) : 19人

実施医療機関数 : 49箇所

訪問接種

羽曳野市医師会と連携を行い、寝たきり等在宅療養者へ訪問接種を実施

実施人数(延べ人数) : 18人

実施日数 : 3日

医療職体制(延べ人数) : 医師3人、看護師8人

他市及び国・府の大規模接種会場にて接種

接種者数(延べ人数) : 7,576人

予診のみ(延べ人数) : 8人

予防接種事故補償費

予防接種による健康被害の救済に係る経費

新型コロナウイルスワクチン8人

医療手当2,962,400円、医療費965,240円、死亡一時金44,200,000円、葬祭費212,000円

〔こども政策課〕

◎ 出産・子育て応援交付金事業

妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援を一体として実施する事業

・伴走型相談支援

・経済的支援

[1,348人(出産応援:748人、子育て応援:600人)]

〔こども家庭支援課〕

◎ 保健事業OA経費

事業完了

◎ 親子すこやか

母子健康手帳交付数 617件

4か月児健康診査

会場 保健センター
対象者 4か月に達する乳児

実施回数	対象者数	受診者数
24回	632人	619人

1歳6か月児健康診査

会場 保健センター
対象者 1歳7か月に達する幼児

実施回数	対象者数	受診者数
24回	675人	657人

2歳6か月児歯科健康診査

会 場 保健センター
対 象 者 2歳6か月に達する幼児

実施回数	対象者数	受診者数
24回	698人	647人

3歳6か月児健康診査

会 場 保健センター
対 象 者 3歳6か月に達する幼児

実施回数	対象者数	受診者数
24回	758人	722人

経過観察健診 (すくすく健診・相談)

会 場 保健センター
対 象 者 1次健診の結果、要経過観察と判断された乳幼児

区 分	実施回数	受診者実数	受診者延べ数
健診	31回	182人	204人
発達相談	122回	381人	465人
ことばの相談	12回	35人	39人

歯科疾患予防事業

1次健診 2歳6か月児歯科健診と併せて、1歳6か月児健診及び3歳6か月児健診においても歯科健診を実施する。

虫歯予防教室

会 場 保健センター
対 象 者 1歳6か月児健診・
2歳6か月児歯科健診に
おいてカリオスタットを
実施した結果、要注意と
判定された幼児

区 分	実施回数	対象者数	受診者数
1歳8か月児	12回	239人	150人
2歳7か月児	12回	280人	137人

妊婦歯科健康診査

実施期間 通年
場 所 羽曳野市内の指定歯科医院
対 象 者 羽曳野市に居住する妊婦

妊娠届出者数	受診者数
617人	164人

妊婦健康診査

実施期間 通年
場 所 大阪府内の医療機関
対 象 者 羽曳野市に居住する妊婦

妊娠届出者数	受診者延べ人数
617人	7,449人

産婦健康診査

実施期間 通年
場 所 大阪府内の医療機関
対 象 者 羽曳野市に居住する産婦

出生数	受診者延べ人数
607人	1,089人

乳児一般・後期 健康診査

実施期間 通年
場 所 大阪府内の医療機関
対 象 者 乳児一般 1歳未満の乳児
乳児後期 9か月～1歳未満の乳児

区 分	受診者数	異常なし
乳児一般	602人	517人
乳児後期	621人	378人

訪問指導

従 事 者	妊 婦	産 婦	新生児※1	未熟児	乳児※2	幼 児	その他
区 分	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数
保 健 師	63人	342人	35人	59人	304人	261人	79人
助産師等	2人	316人	15人	49人	260人	22人	0人
合 計	65人	658人	50人	108人	564人	283人	79人

(助産師等の内訳は、助産師・栄養士・保育士・発達相談員によるもの)

※1 未熟児は除く

※2 新生児と未熟児は除く

産後ケア事業

実施期間	通年
場 所	大阪府内の指定医療機関
対 象 者	羽曳野市に居住する生後1歳未満の乳児と母親

	利用日数	利用人数
ショートステイ	36日間	13人
デイケア	3日間	2人

マタニティスクール

妊婦及び夫が、妊娠・出産・育児への理解を深め、妊婦が健康的な生活を送るとともに、父親の育児参加をすすめるための支援を行なう教室を開催する。

会 場	保健センター
対 象 者	妊婦（特に初妊婦）とその配偶者

クール・開催数	受講者実人数	受講者延べ人数
6クール 計18回	204人 うち妊婦104人	348人 うち妊婦226人

マタニティスクール（助産師）

会 場	実施回数	受講者実人数
保健センター	12回	201人

食生活改善事業（マタニティスクール試食）

会 場	実施回数	受講者実人数
保健センター	0回	0人

1歳6か月児健康診査（発達相談）

会 場	実施回数	受講者実人数
保健センター	24回	143人

2歳6か月児歯科健康診査（発達相談）

会 場	実施回数	受講者実人数
保健センター	24回	90人

3歳6か月児健康診査（発達相談）

会 場	実施回数	受講者実人数
保健センター	24回	91人

離乳食講習会

会 場	実施回数	受講者実人数
保健センター	12回	145人

キッズクッキング

会 場	実施回数	受講者実人数
保健センター	2回	27人

庁用器具 購入

（屈折検査用テント、精密体重計）

(目) 3. 環 境 衛 生 費

〔環境保全課〕

◎ 環境衛生

◎ 狂犬病予防

防疫用薬品及び機材修繕

飼 犬 の 登 録	平成7年度より永久登録 令和5年度末登録数6,361頭（内新規登録数 457頭） （4月9日から13日、16日から20日の計10日間、市内21ヶ所において狂犬病の 予防注射と飼犬登録の出張受付を実施）
犬の登録及び狂犬病の予防に関する事務の権限移譲に伴う物品購入	狂犬病予防注射済票 3,700枚・通知用洋2封筒 6,000枚・窓口対応時受渡用 角6封筒 3,000枚・狂犬病予防注射領収書印刷用A4十字ミシン目用紙 7,000枚

◎ 動物愛護推進

狂犬病予防注射に関する獣医師会費賄い

狂犬病予防集合注射通知書発送郵便料 4,936通

市内6獣医に登録・注射済票手数料徴収事務の委託

飼犬登録件数 106 件

済票発行件数 2,770 件

災害対策物資

・ペット同行避難時のエサ代 26,872円

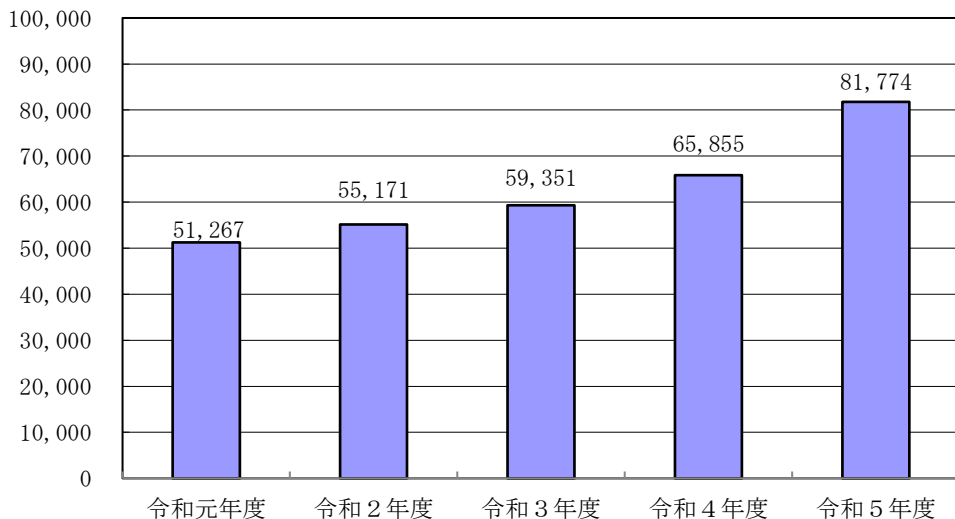
犬猫マイクロチップ装着費助成金支給実績 1頭当たり1,000円×申請20件 計20,000円

【内訳】犬：8頭(8,000円)、猫：12頭(12,000円)

◎ と畜場特別会計
繰出金

と畜場特別会計への繰出金(→と畜場特別会計の欄参照)

と畜場特別会計繰出金の推移(単位：千円)



(目) 4. 共同浴場管理費

〔環境保全課〕

◎ 共同浴場施設管理

令和5年度においては令和5年3月31日をもって共同浴場閉館のため決算額無し

◎ 共同浴場維持補修

令和5年度においては令和5年3月31日をもって共同浴場閉館のため決算額無し

(目) 5. 休日急病診療所運営費

〔健康増進課〕

◎ 休日急病診療所運営

休日急病診療所運営に係る安全衛生の確保及び維持管理の経費

休日急病診療所運営委員会開催(委員16人)

日 時：令和5年8月22日(火)午後1時45分から

内 容：令和4年度事業実績報告、令和5年度事業計画について

診療日数 年末2日・年始3日を含む72日

区分	患者延べ人数
内科	1,377人
小児科	523人
歯科	111人
合計	2,011人

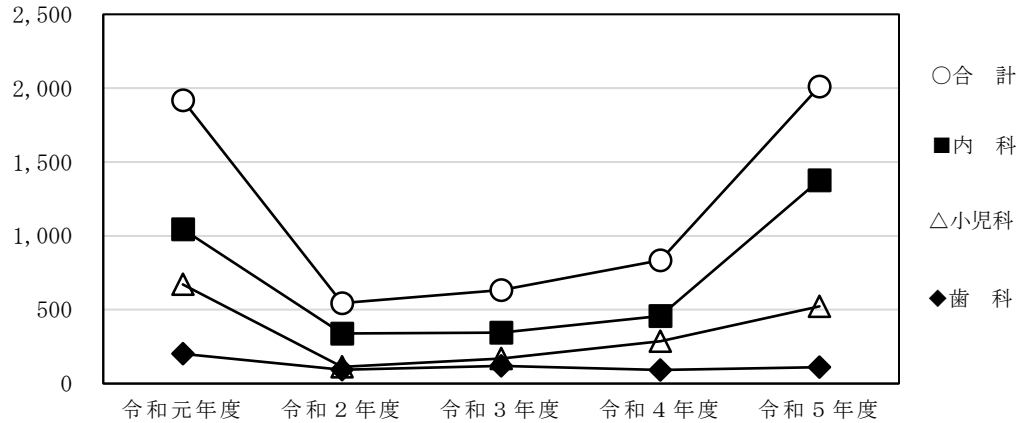
従事者区分	従事者延べ人数	従事者区分	従事者延べ人数
医師	83人	歯科衛生士	75人
歯科医師	72人	受付事務	161人
薬剤師	155人		
看護師	166人	合計	712人

休日急病診療所の利用状況の推移

(単位: 人)

	内 科	小 児 科	歯 科	合 計
令和元年度	1,045	671	201	1,917
令和2年度	339	113	93	545
令和3年度	344	170	120	634
令和4年度	457	286	92	835
令和5年度	1,377	523	111	2,011

休日急病診療所の利用状況(単位: 人)



◎ O A 経費

休日急病診療所レセプトシステム等保守委託料他

(目) 6. 保 健 セ ン タ ー 管 理 費

〔健康増進課〕

◎ 保健センター施設管理

施設設備の安全衛生の確保及び維持管理の効率化に係る経費

(目) 7. 環 境 美 化 対 策 費

〔環境保全課〕

◎ 環境美化対策

旅 費 会議・研修会等がウェブ開催や書面開催のため、決算額無し

消 耗 品 環境美化活動に伴う物品購入

◎ クリーン作戦開催

石川クリーン作戦 令和6年3月3日(日)開催

ごみ回収量

(可燃物2t、不燃物3t)

消 耗 品 令和5年度においては決算額無し

(目) 10. 南河内北部広域小児急病診療事業運営費

〔健康増進課〕

◎ 南河内北部広域小児急病診療事業運営費
南河内北部広域小児急病診療所運営

南河内北部広域小児急病診療事業運営に係る安全衛生の確保及び維持管理の経費

実施主体 南河内北部広域小児急病診療事業運営委員会(松原市、藤井寺市、羽曳野市)
診療開始 平成20年10月11日診療開始

診療日時 土曜、日曜、祝日、年末年始の午後6時から午後10時まで

診療体制 通常時) 1 診 医師 1 名、薬剤師 2 名、看護師 2 名
 繁忙時) 2 診
 (5 月 3 日～5 月 5 日、12 月 30 日～1 月 3 日)
 医師 2 名、薬剤師 2 名、看護師 4 名

診療日数と医療職の延べ従事者数

診療日数	医師	薬剤師	看護師
122 日	130 人	244 人	260 人

延べ受診者数

計	羽曳野市	松原市	藤井寺市	他大阪府内	大阪府外
1,550 人	811 人	209 人	226 人	275 人	29 人

1 日あたり受診者数

計	羽曳野市	松原市	藤井寺市	他大阪府内	大阪府外
12.7 人	6.6 人	1.7 人	1.9 人	2.3 人	0.2 人

◎ 南河内北部広域
 小児急病診療事
 業〇A経費

休日急病診療所レセプトシステム等保守委託料他

(項) 2. 清 掃 費

(目) 1. 清 掃 総 務 費

〔環境保全課〕

◎ 清掃事務

旅 費	大阪府庁 他
消 耗 品	事務用品等購入
印刷製本	ゴミ収集日程表 (53,000部) ゴミ警告シール (7,000枚)
図書購入	羽曳野市住宅地図購入
委 託 料	ごみ収集日程表配布委託料

◎ し尿処理

し尿処理量

汲 み 取 り	7,025t
浄 化 槽	14,464t
合 計	21,489t

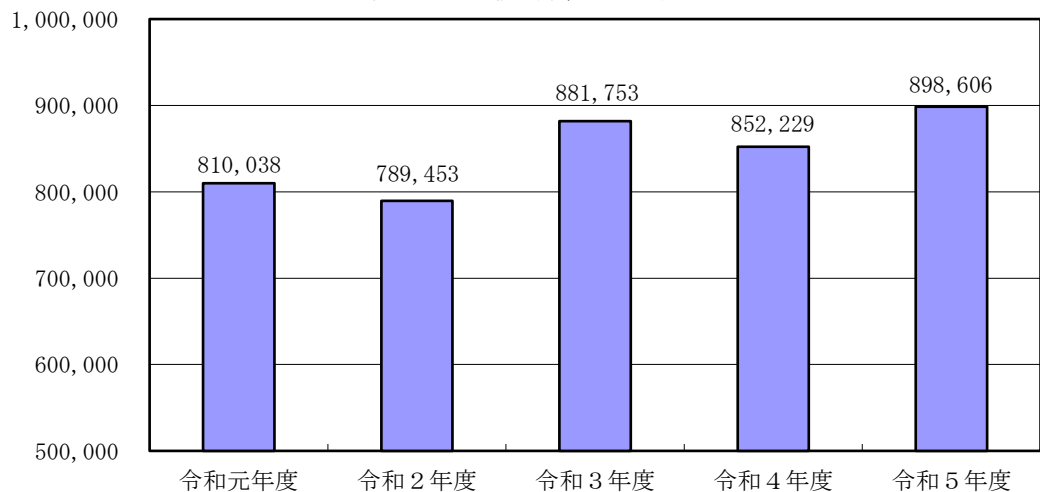
し尿汲取り業者助成金

通 常 分	310円×41,535人 = 12,875,850円
年 末 年 始 分	100円× 3,437人 = 343,700円
特 別 助 成 金 (向野地区及び駒ヶ谷・飛鳥狭道部分)	289,200円

◎ 柏羽藤環境事業
組合負担金

柏羽藤環境事業組合への負担金

負担金の推移 (単位：千円)



(目) 2. 塵芥処理費

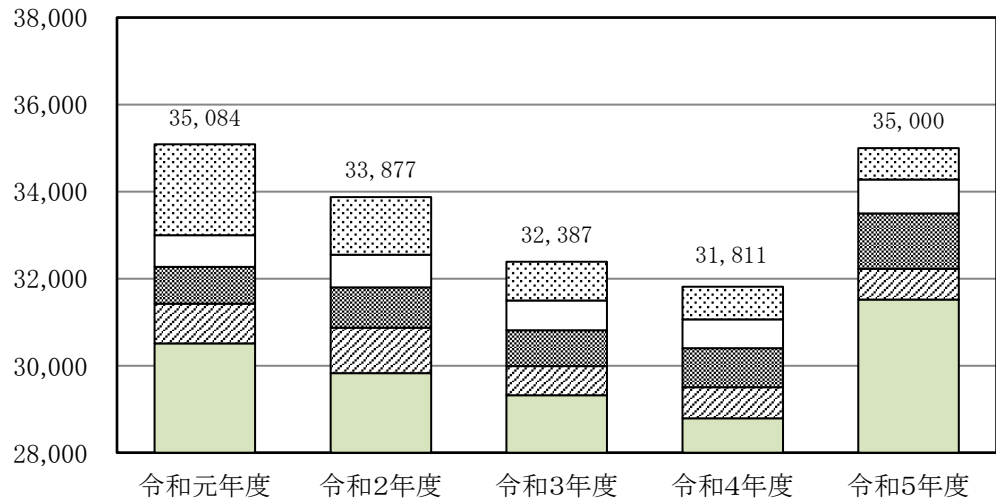
〔環境保全課〕

◎ 塵芥処理

消 耗 品 不法投棄禁止の看板

ゴミ回収量

(単位: t)



□可燃ごみ ▨不燃ごみ ▩可燃粗大 □資源ごみ ▤自己搬入廃棄物

水銀使用廃製品等回収 (平成30年6月～)

廃蛍光灯 2,799kg

廃乾電池 9,561kg

死獣処理状況

	犬	猫	鳥	ウサギ	その他	合計(件)
引き取り	21	15		2	1	39
持ち込み	30	43		3	9	85
野良	1	181	96	1	57	336
合計(件)	52	239	96	6	67	460

(目) 3. ごみ減量・リサイクル事業費

〔環境保全課〕

◎ ごみ減量・リサイクル

負担金・補助金等

古紙集団回収助成金

前期分 (3月～8月)	148 件	1,417,740円
後期分 (9月～2月)	148 件	1,359,680円

(項) 3. 公 害 対 策 費

(目) 1. 公 害 対 策 費

〔環境保全課〕

◎ 公害対策

項 目	内 容
河 川 水 質 調 査	5 地点 年 4 回
ダイオキシン類調査	大気 2 地点年 2 回、水質 1 地点年 1 回
大 気 観 測	2 地点年 2 回
騒 音 及 び 振 動 測 定	環境騒音 23 地点、自動車騒音 3 地点
苦 情 件 数	公害相談 22 件、その他相談 47 件
特 定 施 設 に 関 す る 届 出 状 況	経由事務 26 件（大気15件、水質11件） 委任事務 騒音 7 件
環 境 保 全 対 策	工場立入及び法令遵守義務指導 屋外燃焼行為（野焼き等） 8 件

旅 費 会議・研修会等に参加した際の出張旅費

需用費 ・ 消耗品費 公害対策用品

・ 電気料金 大気観測施設 2 地点の電気料金

役務費 ・ 測定機器調整 精密騒音計診断料

委託料 (上表参照) 河川水質常時監視調査業務、ダイオキシン類モニタリング業務、大気環境測定業務、自動車騒音面的評価業務

◎ 水質モニタリ
ング需用費 ・ 消耗品費 水辺の観察会 令和 5 年 7 月 22 日（土）石川河川敷にて開催
バケツ

◎ 地球温暖化対策

委託料 ・ 羽曳野市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)研修業務

(項) 4. 上 水 道 整 備 費

(目) 1. 上 水 道 整 備 費

〔財政課〕

◎ 上水道整備事業 児童手当に係る一般会計負担分 1,228,000 円

〔政策推進課〕

◎ 上水道整備事業 (地方創生臨時
交付金分) 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して実施した水道料金支援事業に要した経費

(款) 5. 労働費

(項) 1. 労働諸費

(目) 1. 労働諸費

[経済労働課]

◎ 労働諸費

勤労者互助会に対する補助金 1,800,000円
会員数 677人

勤労者互助会の主な活動事業内容

給付事業 (単位: 件・円)		
給付の種類	給付件数	給付実績
結婚祝金	6	180,000
結婚記念祝金	8	80,000
出産祝金	16	256,000
入学祝金(小・中)	30	300,000
死亡弔慰金	29	562,000
傷病見舞金	12	340,000
退会餞別金	21	465,000
永年在会慰労金	44	845,000
住宅災害見舞金	0	0
合計	166	3,028,000

福利厚生事業

行事名	参加者・利用者
バスツアー	42名
幹旋補助事業	984枚
宿泊補助事業	83名
健康管理事業	91件

◎ OA経費

プリンタートナー代 (決算額無し)

◎ 地域就労支援事業

(1) 地域就労相談
地域就労支援コーディネーターによる就職困難者等に対する相談活動に要した経費

(2) 地域就労支援障害者雇用相談
障害のある就職困難者およびその関係者に対する相談活動に要した経費

◎ 地域就労支援

若者や、出産・子育て・介護等により離職したが、再び働きたいと考える女性の就労の実現のため、資格取得など就職に有利になる講座と就労支援を併せて開催
●調剤事務講座 20名受講 19名修了
●医療事務講座 20名受講 17名修了

◎ 障害者雇用フォーラム

企業等に対し障害者雇用に関する理解と認識を広めることを目的とするフォーラムを南河内北圏域(松原市・羽曳野市・藤井寺市)において開催するための経費
(令和5年度においては他市会場にて開催のため決算額無し)

(款) 6. 農 林 水 産 業 費

(項) 1. 農 業 費

(目) 1. 農 業 委 員 会 費

〔農業委員会事務局〕

◎ 農業委員会

農業委員会 農業委員 14人（うち会長1人 副会長2人） 農地利用最適化推進委員 5人
 農業委員会開催数 13回
 農地法規定による許可等の状況

農地法第3条の規定による許可件数	16件	19,100㎡
農地法第4条の規定による許可件数	2件	651㎡
農地法第5条の規定による許可件数	1件	138㎡
農地法第4条第1項第8号の規定による受理件数	28件	16,886.39㎡
農地法第5条第1項第7号の規定による受理件数	22件	14,185.62㎡
農地法第18条第6項の規定による通知件数	2件	362㎡
許可・受理通知証明願	22件	—
相続税納税猶予の適格者証明願	5件	—
生産緑地に係る農業の主たる従事者証明願	6件	—
その他の証明	46件	—

◎ O A経費

農地情報公開システム（住基・固定資産台帳）用住民基本台帳・固定資産税CSV作成処理支援業務

(目) 3. 農 業 振 興 費

〔農とみどり推進課〕

◎ 農業振興

農産物展示品評会（農研クラブ主催）

令和5年6月15日開催

農業振興

本市の農業生産の特徴として、米作及び果樹（ぶどう、いちじく）が主体で、野菜も府内有数の生産量を有する。しかし、近年の急激な都市化の進展により、農地の減少や農業労働力の他産業への流出により、担い手農家・後継者不足等が問題となっている。これに対処すべく農業経営基盤強化促進法に基づく本市の基本構想により、農業経営改善計画を提出された認定農業者数は令和5年度末迄33名であり、今後、農業経営改善計画の達成に向けて経営体の育成・支援推進を図る。

また、地域の特徴を踏まえて、都市近郊の有利性を生かし、農産物の消費地への供給並びに地域（消費者）との交流を行い、都市近郊農業としての発展を図るために、農業推進・新規作物導入により、経営意欲の向上を目的とした助成補助金を農業団体等に交付した。

①農研クラブ助成金	0円※	③農業共済組合助成金	990,000円
②市共同防除助成金	400,000円	④果樹振興会助成金	276,933円

※令和5年度で農研クラブ解散のため

行政指導協力者 実行組合長（転作推進他）54人

有害鳥捕獲

有害鳥捕獲（ぶどうの喰い荒らしのため）を大阪府猟友会羽曳野支部（12人）に委託

捕獲期間：令和5年6月1日～8月5日

各週土曜日 捕獲日数：8日

捕獲数：ムクドリ 60羽 カラス 169羽

農薬等配付 農協を通じて各実行組合長より全農家に配付（水稲用）

テクリードCフロアブル（種子消毒剤）

スミチオン乳剤（水稲害虫防除剤）

森林境界候補図作成及び三次元閲覧システム導入に関する業務委託

- ◎ 農業者支援（農業資材等価格高騰対策）

事業完了

(目) 5. 農 地 費

〔農とみどり推進課〕

- ◎ 土地改良

農業用施設の維持及び改良に要する経費
修繕費(18件)、樹木等処分手数料(7件)等

委託料 決算額無し
工事費 決算額無し
市単独土地改良事業補助金 9件

- ◎ 水利施設管理

太陽光発電システム定期点検委託 事業廃止

〔下水道総務課〕

- ◎ 排水機場管理

排水機場施設管理業務委託

〔委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日
古市排水機場・川向排水機場・壺井排水機場の機械設備・電気設備等の維持管理

(目) 6. 経営所得安定対策等推進事業費

〔農とみどり推進課〕

- ◎ 経営所得安定対策等

経営所得安定対策等

水稻は、わが国の農業の基幹作物であるが、近年の急激な都市化による農地の減少、担い手農家の高齢化や後継者不足等により生産量は年々減少している。また、食生活の多様化や若年層の米離れなどから米の消費量も減少を続けている。このような、米をとりまく実態と国際化の中で、米及びその他の農産物の輸入自由化とも相まって水稻作・転作を組み合わせた望ましい経営体の育成を図りつつ、生産性の高い水田営農の確立を期すものである。

地区名	計画書提出者(人)	水稻作付面積(m ²)	経営所得安定対策交付金対象者(人)	転作面積(m ²)
古 市	173	136,975	2	4,040
駒ヶ谷	169	151,930	0	0
西 浦	216	218,900	4	6,520
丹 比	118	165,920	2	980
埴 生	88	68,250	0	0
高 鷲	125	84,740	0	0
そ の 他	12	6,310	0	0
合 計	901	833,025	8	11,540

- ◎ OA経費

経営所得安定対策等にて使用する地域農業再生支援システム【クラウド版】の利用及びヘルプデスクサポート

(項) 2. 林 業 費

(目) 1. 林 業 振 興 費

〔農とみどり推進課〕

- ◎ 森林環境譲与税基金積立金

市町村において、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等のため、森林整備及びその促進に関する費用として基金に積み立てる。

(款) 7. 商 工 費

(項) 1. 商 工 費

(目) 2. 商 工 振 興 費

〔魅力づくり推進課〕

◎ 收穫祭

〔經濟勞働課〕

◎ 商工振興

羽曳野市商工会補助事業

地域商業振興補助事業 活性化（販売促進ポイントカード）事業 全1件（恵我之荘）

商店街街路灯電気料金補助事業 市内4商店街（古市中央・白鳥・高鷲中央・恵我之荘）

地域活性創業支援補助金事業 令和5年度利用実績 全3件（20万円×3件）

◎ 生業用駐車場管理

◎ プレミアム付商品券（コロナ禍での物価高騰等対策）

◎ 地域経済活性化事業（キャッシュレス決済ポイント還元）	市内の店舗で対象のキャッシュレス決済利用者に対し、利用額の20%（最大3,000円）の還元を実施したもの。対象の決済サービス「PayPay」「auPAY」「楽天ペイ」 【還元原資】200,229,678円 【各種事務費】14,572,479円
-------------------------------------	--

◎ 中小企業等エネルギー価格高騰支援	予算の全額を令和6年度に明許繰越したため、事業の実施及び決算額無し
--------------------	-----------------------------------

(目) 3. 観 光 費

〔魅力づくり推進課〕

市の魅力の創造や向上などを目的とした取り組みに要した経費
管内旅費、消耗品費、修繕費（着ぐるみ、大判プリンター）、ソフト借上料、観光振興啓発費、
役務費（着ぐるみクリーニング、商標登録手数料）、フォントソフト使用料、
負担金（大阪観光コンベンション協会、南河内観光キャンペーン協議会）

◎ 観光農園等管理 観光農園（上ノ太子圃場）の維持管理に要した経費
消耗品費、役務費（除草及び剪定手数料）、原材料費

◎ 育苗施設等管理 駒ヶ谷地区育苗施設の管理運営に要した経費
消耗品費、電気料金、水道料金、原材料費

◎ 竹内街道まち
並み賑わい

竹内街道活性化事業に要した経費
竹内街道・横大路（大道）活性化実行委員会分担金

◎ (仮称)羽曳野 観光局設立準備事業

◎ 観光・シティプロモーション促進事業	事業完了
◎ 大阪はびきの観光局	一般財団法人大阪はびきの観光局運営補助金
◎ 観光振興イベント	映画「ヤマトタケル～白鳥伝説～」制作補助金
◎ 地方創生（旧浅野家住宅）	旧浅野家住宅の施設整備及び維持管理に要した費用 設計業務委託料、CM業務委託料、除草・清掃業務委託料、機械警備委託料、消耗品費、電気料金

(目) 4. 道の駅しらとりの郷・羽曳野管理費

〔道路公園課〕

◎ 道の駅しらとりの郷・羽曳野管理	道の駅しらとりの郷 管理・運営
-------------------	-----------------

(目) 5. 消費者対策

〔経済労働課〕

◎ 消費者対策	消費生活センター 相談件数 相談 388件 専門相談員 4名 内 容 ①基本は電話（必要に応じて来所） 毎週月～金曜日 午前10時～正午 午後1時～午後4時 市役所2階 消費生活相談室 ②受付は市職員が対応 研 修 相談員研修参加 15回 令和5年度 商品量目調査 大阪府計量検定所の職員派遣が困難であることから中止 令和5年度 歳末期商品量目等立入検査 大阪府計量検定所からの通知が無かったため実施せず
◎ OA経費	消費者相談室 複合機のトナーカートリッジ購入費
◎ 消費者行政推進	消費生活センターの機能強化など消費者行政を活性化するための事業に要した経費 ①消費生活相談体制整備事業 消費生活相談時間を延長（99日間） 相談体制拡充事業 ②地域社会における消費者問題・消費生活センターPRのための付箋セット1,800個作成 解決力の強化に関する事業

(目) 6. ふ る さ と 納 税

〔魅力づくり推進課〕

◎ ふるさと納税	ふるさと応援寄附金に係るポータルサイト運営委託費及び返礼品発送事業に要した経費 羽曳野市を応援していただき、ご寄附（ふるさと納税）いただいた方に、お礼として羽曳野市の特産品や地場産品を送付することを目的として実施
----------	---

(款) 8. 土 木 費

(項) 1. 土 木 管 理 費

(目) 1. 土 木 総 務 費

〔建築住宅課〕

◎ 建築管理	旅費	大阪府庁
	消耗品費	ヘルメット、安全靴、軍手 外
	図書購入費	建設物価版、積算資料 外

(目) 2. 維 持 管 理 費

〔維持管理課〕

◎ 維持管理	委 託 業 務	令和5年度汚水槽内汚泥処理業務
	修 繕	駒ヶ谷飛鳥2号線道路修繕 外16件
	役 務	産業廃棄物処理手数料
	維持補修に要した原材料 (道路・公園の補修 保育園・幼稚園 認定こども園 小・中学校等施設 の補修)	塩化カルシウム、マサ土、川砂、碎石、セメント、合板、米母、米松、杉、ホワイトウッド、集成材、焼杭、ブランコ用チェーン、ブランコ用座板、加熱アスファルト合材、常温アスファルト合材、アスファルト乳剤、常温合材用プライマー、グレーチング、車線分離標(ラウンドポスト)、フェンス、フェンス用扉、路面標示材(ロードマーキング)、縞鋼板、バリカー、塗料等
	借 上	重機(車両系建設機械等)借上 残土処分地借上(資機材・汚泥置場)

(項) 2. 道 路 橋 梁 費

(目) 1. 道 路 橋 梁 総 務 費

〔道路公園課〕

◎ 道路管理	修繕費	向野樫山 1 号線	
	電気料金	向野緑道、であいのみち、しなづせせらぎの道等	
	水道料金	向野緑道、であいのみち、しなづせせらぎの道等	
	保険料	市道認定道路賠償責任保険料	
	浄化槽法定検査手数料	であいのみち (64人槽)	
	浄化槽維持管理委託料	であいのみち 公衆便所保守点検	
	道路清掃委託料	川向駒ヶ谷 1 号線外 8 線道路清掃等委託業務	
		便所清掃、芝刈り、除草、樹木剪定	
		郡戸古市線外 15 線道路清掃委託業務	
	道路管理委託料	東大塚美陵線外 3 線空洞調査業務	
◎ 道路台帳	道路台帳補正委託業務	令和 5 年度市道認定道路延長	304.870 m
		令和 5 年度市道認定路線数	2,136 路線
◎ O A 経費	消耗品費	O A 消耗品	
	複写機保守等サービス料	大型コピー代、E P S O N 保守パック	
	システム保守委託料	道路維持管理システム・土木工事積算システム	
	電算機借上料	土木工事積算システム電算機器	
◎ 土木管理	ソフト購入費	C A D ソフト	
	修繕費	測量器具点検業務	
	日本道路協会負担金	日本道路協会	
	府道路協会負担金	大阪府道路協会	
	府国道連絡会会費	大阪府国道連絡会	
	府南部高速道路事業化促進協議会会費	大阪府南部高速道路事業化促進協議会	
	図書購入費	建設工事積算基準関係	

〔下水道総務課〕

◎ 南阪奈道路ポンプ施設管理	南阪奈道路ポンプ場施設管理業務委託		
	〔委託期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
	南阪奈道路ポンプ場の機械設備・電気設備の維持管理		

(目) 2. 道路舗装改良事業費

〔道路公園課〕

◎ 道路維持補修

修繕費 向野 2 号線道路修繕 外165件

◎ 道路舗装

道路舗装改良費 (10件)

路 線 名	工 事 内 容	
西新田南宮線	延長 L=330.0m	舗装工 A=2,090.0㎡
郡戸古市線外 1 線	延長 L=187.2m	舗装工 A= 555.0㎡
藤井寺羽曳山線	延長 L= 55.1m	舗装工 A= 171.0㎡
大塚陵東側線外 1 線	延長 L=329.2m	舗装工 A=1,112.7㎡
古市109号線外 2 線	延長 L=108.5m	舗装工 A= 478.8㎡
西浦123号線	延長 L=330.4m	舗装工 A=1,594.0㎡
南阪奈道路側道線	延長 L=217.8m	舗装工 A= 702.6㎡
駒ヶ谷飛鳥 2 号線	延長 L=667.0m	舗装工 A=2,150.0㎡
河原城44号線	延長 L=350.0m	舗装工 A=1,460.0㎡
島泉102号線	延長 L=257.0m	舗装工 A=1,106.0㎡

◎ 道路改良

測量登記委託料 地図訂正作業 外 4 件

道路舗装改良費 (5 件)

路 線 名	工 事 内 容	
河原城駒ヶ谷線	道路詳細設計	L=0.15km
羽曳が丘西65号線	道路予備修正設計	L=0.14km
恵我之荘島泉線	延長 L=107.0m	ブロック積工 L=61.0m
河原城駒ヶ谷線	延長 L=152.9m	排水構造物工 L=98.0m
恵我ノ駅前南側広場	植栽工 N=6 本	ミスト発生器 N=1 基

道路用地管理工事費 除草工事 2 件

◎ アドプトロード
推進消耗品費 花苗、肥料、土 外
水道料金 高鷲駅前

◎ 南阪奈道路推進

大阪南阪奈道路整備促進期成同盟会 南河内地域 9 市町村
幹事会、総会 (書面総会)、陳情・請願活動 (西日本高速道路株式会社 本社及び関西支社)◎ 恵我ノ駅前南
側広場整備

施設整備費 恵我ノ駅前南側広場暫定整備

(目) 3. 橋 梁 維 持 費

〔道路公園課〕

◎ 橋梁改修	橋梁点検調査委託料	5 橋点検	
	橋梁補修工事	3 橋	西浦大黒 1 号線 (新大黒橋) 南阪奈道路側道線 (第121号橋) 西浦48号線 (第620号橋)

(目) 4. 交通安全施設整備事業費

〔道路公園課〕

◎ 交通安全対策施設管理	消耗品費	スモールローラーキット、チューブファイル外
	修繕費	南阪奈道路側道線標識修繕 外
	電気料金	藤井寺羽曳山線 外
	機器借上料	羽曳野市LED道路照明灯 一式
◎ 交通安全対策施設整備	原材料費	横断者注意喚起灯一式、看板、フェンス 外
	交通安全施設整備費	
	道路標示設置工事 (3 件)	
	原材料費 カーブミラー	

(項) 3. 河 川 費**(目) 1. 河 川 総 務 費**

〔下水道建設課〕

◎ 河川管理	河川関係事務費
	浚渫手数料 (王水川等)

(項) 4. 都 市 計 画 費**(目) 1. 都 市 計 画 総 務 費**

〔都市計画課〕

◎ 都市計画事務	羽曳野市都市計画審議会委員報酬
	第1回 令和5年10月16日(月)
	(案件) 議案第1号 南部大阪都市計画尺度地区地区計画の決定(羽曳野市決定) 議案第2号 南部大阪都市計画生産緑地地区の変更(羽曳野市決定)
	協議会等負担金 大阪府都市計画協会会費

(目) 2. 街 路 事 業 費

〔道路公園課〕

◎ 街路管理	大阪府都市計画街路事業促進協議会会費 大阪府都市計画街路事業促進協議会
◎ 街路事業推進	修繕費 郡戸古市線道路修繕 外5件 八尾富田林線整備促進協議会負担金 八尾富田林線整備促進協議会

(目) 3. 公 園 費

〔農とみどり推進課〕

◎ 緑化推進	誕生記念植樹	申請者数 89件	植樹場所: 峰塚公園 クロガネモチ1本
	緑化推進助成事業	市の木タチバナ保存助成事業1件	
	みどりの講習会	身近なみどりづくりのテーマで陵南の森総合センター、石川プラザ及び時とみどりの交流館において年1回開催 参加総数84名	
	グリーンボックス貸出事業	新規貸出は休止。既存の貸出団体への花苗配付(年1回) 85団体	
	公共施設緑化	幼稚園、保育園、小学校、中学校、公共施設	
		(1) 植替用花苗・用土等を配布(夏、冬2回)	
		(2) 市民の楽しむ花「チューリップ」配布事業 チューリップ(赤・黄) 6,200球	
	都市緑化月間PR活動		
	羽曳野市みどりの推進協議会活動		
	定例会	4回	
	都市緑化月間PR活動	羽曳野市健康まつりでの花苗無料配布、募金活動	
	緑化啓発活動	「ワイルドストロベリー」のタネ無料配布 「自然観察けんこうウォーキング」の冊子無料配布	
		市内教育機関に「カランコエ」を配付	
	緑化事業	駒ヶ谷小学校 ジンダイアケボノを記念植樹	
	大阪菊花会活動		
	第27回菊花大会	10月28日(土)～11月12日(火)陵南の森総合センターで開催	
	ぼんてん菊	11月3日先着100名に無料配布	
	大菊切り花	11月12日先着200名に無料配布	
	菊づくり講習会	3回	
	菊苗の販売	2回	

		羽曳野市緑の少年団活動
		緑化活動 3回 第46回はびきの市民フェスティバルで種の無料配布、募金活動 市内駅前花いっぱい活動(冬1回)、石川クリーン作戦
		学習活動 3回 ミゾコウジュ保全活動(雨天中止)、水辺の観察会 大阪菊花会菊花大会見学、大阪府緑の少年団連盟交流集会活動発表
		レクリエーション活動 ふれあい学習活動 夏季学習・レクリエーション活動
		式典参加 2回 入卒団式、第46回はびきの市民フェスティバルで緑化PR
		定例会開催 8回 役員会
		都市緑化・公園美化功労者表彰 都市緑化功労者 1名・公園美化功労者 0名
◎ OA経費		消耗品費 プリンター用のラベル等
〔道路公園課〕		
◎ 公園管理		シルバー人材センター委託業務
		日常清掃管理業務(毎日) 峰塚公園(トイレ含む)、石川桜つつみ、西浦ポケットパーク、ふれあいスポット竹之内(トイレ含む)
		公園施設破損箇所巡回業務 市内公園197ヶ所 延べ2,364回/年
		公衆トイレ管理業務 羽曳が丘西北公園、羽曳が丘北公園、羽曳が丘中公園 (1回/2日) 羽曳が丘9丁目公園
		その他管理業務
		公園遊具修繕、施設修繕
		都市公園等清掃謝礼 19件
		植栽管理工事
		峰塚公園・新池さくら公園・石川桜つつみ・羽曳が丘西北公園 外 除草、剪定、芝刈等
◎ 公園整備改修		島泉まちかどあそび広場整備工事 スケボーパークはびきの整備工事

(目) 4. 都市整備推進費

〔魅力づくり推進課〕	
◎ 古市駅東広場管理	古市駅東広場の維持管理に要した経費 消耗品費、電気料金、水道料金
〔道路公園課〕	
◎ 駒ヶ谷駅駐車場管理	駒ヶ谷駅駐車場の管理運営に要した経費 消耗品費、電気料金、水道料金、樹木管理手数料、駐車場機器運用管理及び保守業務一式 原材料費
〔都市計画課〕	
◎ 土地利用規制等 対策費・都市計 画基礎調査	羽曳野市全域航空写真撮影委託料 デジタル推進課による公開型GIS環境構築委託業務内で実施されたため、本事業においては 決算額無し

◎ 古市駅西駐車場管理	(長期継続契約) 機器借上料 (令和5年4月～令和5年8月) 古市駅西駐車場機器及び管理 (機器の点検及び修理、売上金の回収等) に関する業務 長期継続契約終了後の保守点検料 (令和5年9月～令和6年3月) 古市駅西駐車場機器及び管理 (機器の点検及び修理、売上金の回収等) に関する業務 シルバー人材センター委託料 古市駅西駐車場日常清掃管理に関する業務
◎ 古市駅東駐車場管理	古市駅東駐車場機器及び管理 (機器の点検及び修理、売上金の回収等) に関する業務
◎ 古市駅東広場管理	古市駅東広場管理に関する業務 施設管理事業統合のため本事業においては魅力づくり推進課へ移管したため、決算額無し
◎ 恵我ノ荘駅前南側施設管理	恵我ノ荘駅前南側シェルター管理に関する業務
◎ バリアフリー推進	令和5年度においてはバリアフリー基本構想協議会未開催のため決算額無し
◎ 都市景観形成等検討業務	令和5年度においては審議事項が無く、審議会未開催のため決算額無し

〔建築指導課〕

◎ 一般事務	建築基準法・都市計画法等に基づく審査検査・許可・管理等に係る事務並びに委託料及び負担金 建築基準法に基づく違反建築物の指導・取締り・摘発等5件、通報処理29件 パトロール50回 建設リサイクル法に基づく受付 (民間届出217件、公共通知57件)
◎ 建築審査会運営	7人の学識経験者及び有識者から構成される羽曳野市建築審査会において、建築物に関する許可等を総合的に審議 令和5年度開催回数1回 (大阪府内会長会議1回)
◎ OA経費	建築確認申請の受付・管理等を行う建築行政共用データベースシステム利用料

〔建築住宅課〕

◎ 空家対策	羽曳野市空家等対策事業に伴う業務 「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、空家等対策計画の作成及び変更並びに実施に関する協議を行うもの。
◎ 一般事務	耐震診断補助金 (木造住宅10件) 耐震改修設計補助金 (木造住宅1件) 耐震改修補助金 (木造住宅2件) 除却補助金 (木造住宅39件)

〔スポーツ振興課〕

◎ 茶山駐車場管理	茶山駐車場 (茶山テニスコート隣接) の管理に要した経費 駐車場管理委託料 (パーキングシステム保守管理・使用料回収・清掃業務)
-----------	---

(目) 5. 排水路費

〔下水道建設課〕

◎ 排水路管理	排水路関係事務費 駒ヶ谷雨水ポンプ管理費
---------	-------------------------

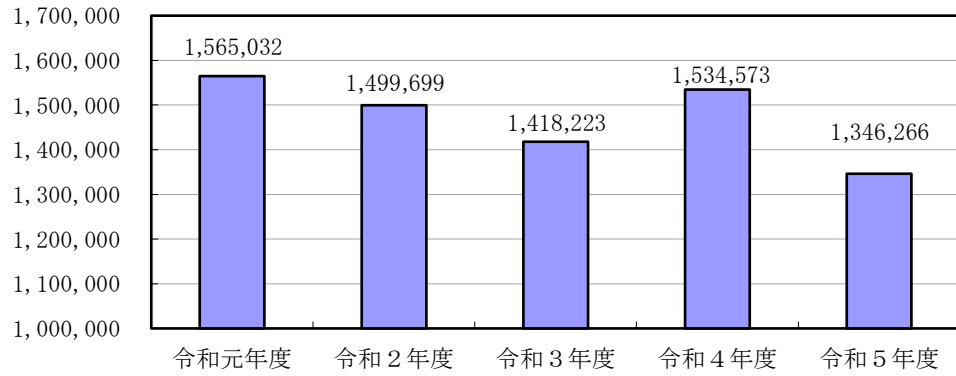
(目) 6. 公 共 下 水 道 費

〔下水道総務課〕

◎ 下水道事業会計
補助金

下水道事業会計への補助金

公共下水道事業への補助金の推移 (単位: 千円)



(項) 5. 住 宅 費

(目) 1. 住 宅 管 理 費

〔建築住宅課〕

◎ 住宅管理	委託料 市営向野各住宅浄化槽清掃委託業務 市営向野各住宅家賃等納入指導及び管理協力事務委託業務 市営向野各住宅共同施設管理事務委託業務 市営向野各住宅入居適正化等管理事務委託業務 市営住宅使用料等口座振替分割統合処理委託業務 市営向野各住宅浄化槽維持管理委託業務 市営住宅揚水ポンプ管理・清掃委託業務 市営住宅防災設備保守管理委託業務 市営車地住宅設備遠隔監視保守管理委託業務
◎ 住宅維持補修	修繕費 維持補修費 市営向野南住宅メーター取替修繕 市営向野西住宅床修繕 市営向野中住宅階段手摺修繕 市営住宅空室修繕 外
◎ OA経費	需用費 A u t o C A D ライセンス料
◎ ストック総合改善	委託料 向野まちづくり協議会専門家派遣業務
◎ 住宅改修	委託料 市営車地住宅駐車場棟防水工事に伴う設計業務 工事費 市営車地住宅駐車場棟防水改修工事 市営住宅仮囲い設置工事 市営住宅防犯カメラ設置工事
◎ 公営住宅整備基金積立金	公営住宅整備に係る利子収入を公営住宅整備基金に積み立て

(款) 9. 消 防 費

(項) 1. 消 防 費

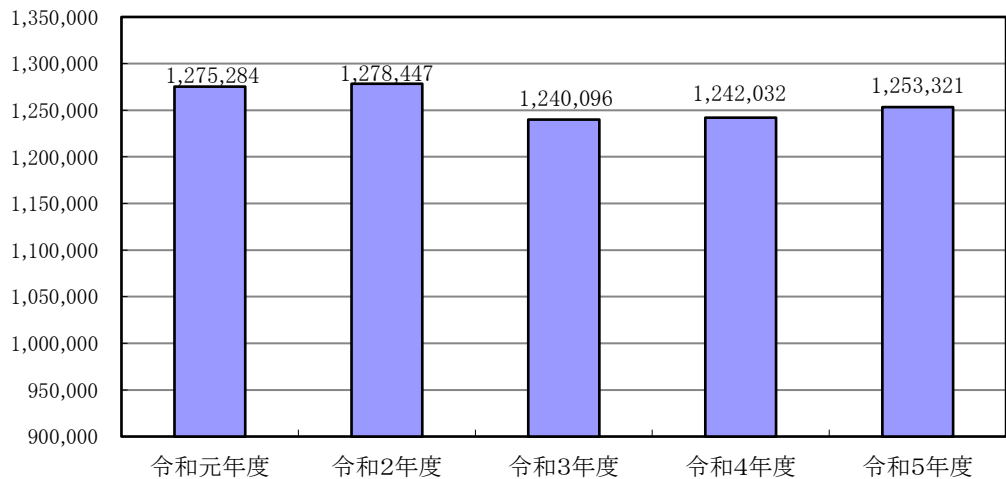
(目) 1. 常 備 消 防 費

〔危機管理課〕

◎ 消防組合負担金

柏原羽曳野藤井寺消防組合負担金

消防組合負担金決算額の推移(単位:千円)



(目) 2. 非 常 備 消 防 費

〔危機管理課〕

◎ 消防管理

消防技術向上のための研修会等参加及び福利厚生

◎ 消防団

消防団員(条例定数) 230名

消防団員出動状況

火災・訓練・その他出動	延べ1,860人
初任団員・機関員・幹部科教養訓練(大阪府消防学校)	12人
初任団員・機関員・救命講習(柏羽藤消防組合)	39人
大阪府消防協会南河内地区支部総合訓練	37人
大阪府消防大会	15人

◎ 消防団員公務災害補償

消防団員に公務災害が発生した場合に医療費などを支払うものであり、令和5年度は該当無し

(目) 3. 消 防 施 設 費

〔危機管理課〕

◎ 消防施設管理

消防団ポンプ車及び車庫の維持管理費(公共料金、修繕費等)

◎ 消防施設

消火栓羽曳野市内設置数	1,615ヶ所
防災行政無線設置状況	
移動系MCA無線指令局	1局
移動系MCA無線携帯局	61局
同報系基地局	1局
同報系屋外子局	55局

自動体外式除細動器(AED)借上(31台)

消火栓維持管理負担金 7件(西浦・向野・羽曳が丘・はびきの・軽里・島泉・駒ヶ谷)

- | | |
|----------|---|
| ◎ 消防施設整備 | 多機能活動支援車購入
消火栓更新取替等工事負担金 4 件 (駒ヶ谷・通法寺・向野 3 丁目・はびきの 6 丁目) |
|----------|---|

(目) 4. 水 防 費

[危機管理課]

- | | |
|-------|--|
| ◎ 水 防 | 災害警戒配備職員 延べ 158 名 大雨洪水警報 他
大雨洪水警報等発令による消防団員出動 (水防団を兼ねる) 延べ 67 人
災害警戒配備における待機・出動に係る飲料等及び土のう袋、真砂土等 |
|-------|--|

(目) 5. 災 害 対 策 費

[危機管理課]

- | | |
|------------------|---|
| ◎ 災害対策 | 防災会議の開催
市民、職員への研修等の実施
職員災害対応力向上研修 (2 回開催)
地域防災講演会 (2 回開催)、こども防災教室 (小学校 7 校開催)
自主防災組織活動補助金
地域の団体による防災活動費用の一部を補助 (35 団体)
はびきの防災運動会の開催
指定避難所防災備蓄倉庫設置 (6 基)
災害対策食糧及び物資の備蓄
アルファ化米、高齢者食、粉ミルク、液体ミルク、災害用毛布
防災情報充実強化事業負担金
府民に災害情報を提供するポータルサイト・メール配信事業「おおさか防災ネット」
の運営に係る負担金 |
| ◎ 危機管理対策事業 | 危機管理対応力の向上を図るための災害対策専門研修への参加 |
| ◎ 防災情報通信整備事業 | 事業完了 |
| ◎ 新型コロナウイルス感染症対策 | 防災用ベッド・避難所用間仕切りテント購入 |

(款) 10. 教 育 費**(項) 1. 教 育 総 務 費****(目) 1. 教 育 委 員 会 費**

〔教育政策課〕

◎ 教育委員会	教育委員	4 人
	教育委員会開催状況	定例会12回 ・ 臨時会 1 回
	教育委員会表彰	学校教育活動功労者 1 名
	表彰記念品	クラブ活動優良者 12名
		教育長特別表彰 5 名

〔学校教育課〕

◎ 教育委員会 (学校教育課)	教育改革審議会に対し教育委員会より「市内公立学校の適正規模・適正配置」について諮問。教育改革審議会委員に学識経験者 5 名 保護者 2 名 学校長 2 名に委任し年間 3 回の教育改革審議会を実施。令和 6 年度も継続審議。
-----------------	--

(目) 2. 事 務 局 費

〔こども保育課〕

◎ 学校園活性化推進	報償費 (講師謝礼・スクールコーディネーター報償費)
------------	----------------------------

〔魅力づくり推進課〕

◎ 教育振興基金積立金	ふるさと応援寄附金に係る積立金
-------------	-----------------

〔教育政策課〕

◎ 一般事務	会計年度任用職員報酬、旅費、消耗品費等教育委員会事務局の運営に要した経費 市立学校の施設維持修繕に係る原材料費
◎ 評価点検委員会	教育委員会が行う教育行政事務の管理及び執行状況についての点検・評価に対して、評価委員 (3 名) の意見を聴取した。

〔学校教育課〕

◎ 不登校児童・生徒適応指導	教育研究所内に不登校児童・生徒適応指導教室を開設し、学校・家庭・関係機関の援助ネットワークづくりを進め解決に取り組んでいる。学校復帰に向け一人ひとりに対する指導・援助を行うとともに、学校・家庭における指導のあり方について専門家と連携、臨床心理士のアドバイスを受けるなど、不登校ゼロをめざして下記の事業を実施した。 〔 不登校児童・生徒事例検討及び相談窓口の開設 週 1 回 年間27回程度 不登校児童・生徒適応指導助成金 (野外活動10月に実施 農業公園(堺市)・乗馬体験活動(羽曳野) 適応指導教室指導用教材費
◎ 一般事務	車両借上料 学校事故等による緊急時車両借上げ及び各種検診における児童・生徒の送迎
◎ 教育指導	教育指導に要した経費 就学时健康診断郵送料等

(款)10. 教育費 (項) 1. 教育総務費

◎ 教育研究所	指導員 3 名・専任教員(府) 1 名を配置し、生徒指導上の重点課題であるいじめ・不登校の問題をはじめ、保護者や児童生徒の悩みに対して相談活動を行った。
◎ O A 経費 (学校 教育課)	市立学校における統合型校務支援システム等の構築・運用を行った。
◎ O A 経費 (学校 図書館支援)	市立学校図書館業務において発生するソフトウェア活用時のサポート 原簿・新刊マークの一括登録、蔵書点検時の作業サポート、廃棄情報・除籍情報処理に関するサ ポート、学校図書館サーバ保守、バーコードタッチリーダ保守、学校図書館システム保守等を行う。
◎ 保健衛生	労働安全衛生法第13条に基づき、産業医を選任し、教職員等の健康相談などを実施する。
◎ 海外帰国児童生 徒適応学級	中国語・ネパール語・パシュトゥー語・ポルトガル語・韓国語・ウルドゥー語・ベトナム語・ インドネシア語・スペイン語の通訳・授業の補助・保護者への連絡文やお知らせの翻訳業務 日本語指導等の学校教育の補助を行う。 実施校：高鷲南中・峰塚中・菅田中・河原城中・はびきの埴生学園 古市小・駒ヶ谷小・西浦小・高鷲小・羽曳が丘小・高鷲南小・古市南小・恵我之荘小・高鷲北小
◎ 羽曳野市支援教 育基盤整備	専門家(心理士、作業療法士等)による市立学校園への巡回訪問を実施。支援教育介助員・支援 員の配置、リーディングスタッフ会議や就学相談委員会の開催。委員の謝礼金
◎ 教育相談充実	教育研究所に週 1 回臨床心理士を配置し、相談活動を実施 年40回
◎ 私たちのまちの 学校園育み事業	地域住民及び保護者が、市立学校園における教育活動の振興を支援し、学校園と地域住民及び保 護者が協働関係をもって学校園及び園児・児童・生徒を育むため、中学校区に存在する地域教育 協議会へ私たちのまちの学校園育み事業補助金を交付した。
◎ 教員研修	開催形態を主にリモート形式に切り換え、教職員の資質向上や各分野の指導力向上のための研究 会を各種実施した。
◎ 進路選択支援	教育研究所に相談員を週 1 日半配置し、進学意欲を有しながら経済的な理由などで就学が困難 な生徒並びにその保護者に対して、奨学金制度などを中心に相談活動を実施した。
◎ 教育指導専門員	市立学校における新任教諭へ指導助言を行い、教職員の資質向上を目的とするもの
◎ 学校園活性化推 進	市立学校園におけるO J Tによる教職員研修講師謝金 その道のプロの方々の直接の指導を通して、教職員が指導方法の改善を図るプログラム
◎ 学校図書館支援	中央図書館と市立学校の連携促進。夏休み・冬休みを除く年間80回の書籍配送支援を行う。
◎ ほっとスクール 支援員派遣	不登校対応、いじめ防止、学力向上、支援教育補助等、多様化する子どもの課題に対応するため に学生ボランティア等の外部人材を派遣し、教職員のサポーターとして支援を行う。
◎ 羽曳野市幼小中 一貫教育整備事 業	幼稚園・小学校・中学校の11年間で、一貫した教育の取組みを行うため、中学校区毎に合同会議 を年 8 回実施し、取組みの計画、活動成果等の検証及び評価を行い、学びに連続性を持たせる。
◎ 教育振興基金積 立金	利子の教育振興基金への積立 令和 5 年度においては基金を活用した事業の実施がなかったため決算額無し
◎ 教科書採択	4 年に 1 度見直される、令和 6 年度使用小学校教科用図書の採択事務を行った。
◎ 学校事故等補償	令和 5 年度においては申請者無しのため決算額無し
◎ 子育て連携支援 員	市立学校における児童・生徒の生活指導を行い、学校において一層のよりよい学校環境をつくる ことを目的とするもの

◎ 学校いじめ問題 対策審議会	弁護士、大学教授、人権擁護委員、社会福祉士を委員に委嘱し、いじめの防止等のための適切な措置に係る調査及び審議を行った。
◎ スクールソーシャル ワーカー 配置	問題行動・不登校等の諸問題について早い段階で関係諸機関と連携することにより、児童・生徒への効果的な支援を行った。

(項) 2. 小 学 校 費

(目) 1. 学 校 管 理 費

[教育政策課]

- ◎ 小学校施設管理 市立小学校の施設管理に要した経費
修繕費（ガラス割替、トイレ修繕、消防設備修繕、外壁修繕、漏水修繕他）、
光熱水費、電話料金、簡易専用水道検査手数料、浄化槽法定検査手数料、
自家用電気設備試験点検委託料、機械警備委託料、プール濾過器維持管理委託料、
建築物環境衛生管理委託料、産業廃棄物処理委託料、防災設備保守管理委託料、
浄化槽維持管理委託料、給食リフト保守点検委託料
- ◎ 小学校運営 市立小学校の運営に要した経費
入学卒業記念品代、消耗品費、印刷製本費、食糧費、修繕費、燃料費、被服費、医薬材料費、
児童用図書購入費、校具設備備品購入費（電話機器、放送設備、エアコン他）、
ピアノ調律料、ごみ収集手数料、家電製品等リサイクル手数料、児童用机等廃棄手数料、
児童用机等購入費、郵便料、テレビ受信料、運搬料、車椅子用階段昇降機定期点検料、
オーディオメーター検査手数料、薬品代（プール薬品他）、コピー機及び印刷機に要する経費
- ◎ 小学校教材 市立小学校の義務教育教材備品（小型人体骨格模型、キーボード他）の購入
- ◎ 小学校支援学級 市立小学校の支援学級備品（木製パズルセット、コミュニケーションボードセット他）の購入
- ◎ 小学校安全対策 市立小学校の安全管理員配置の経費（シルバー人材センター委託料）
- ◎ 小学校校務員費 市立小学校の校務員配置の経費（シルバー人材センター委託料、会計年度任用職員報酬）
- ◎ 空調設備設置 市立小学校屋内運動場空調設備設置工事・同工事監理業務（駒ヶ谷小学校、西浦小学校、
高鷲小学校、丹比小学校、白鳥小学校、高鷲南小学校、恵我之荘小学校、はびきの埴生学園）
- ◎ 小学校体育館整備事業 （事業完了）
- ◎ ブロック塀対策 （事業完了）
- ◎ 小学校施設整備 市立羽曳が丘小学校プールサイド改修工事・同工事監理業務
市立丹比小学校屋内運動場屋根改修工事实施設計業務・同改修工事・同工事監理業務
市立西浦東小学校屋内運動場屋根改修工事实施設計業務

[学校教育課]

- ◎ 小学校運営 日本スポーツ振興センター負担金及び全国市長会学校災害賠償補償保険料
人権教育推進事業 人権教育図書購入
- ◎ 小学校保健衛生

内 科 検 診 (耳鼻科・眼科検診含む)	3,629,376	教 職 員 健 康 診 断	1,128,490
歯 科 検 診	3,077,890	胃 検 診	132,000
心 臓 検 診	1,594,780	子 宮 が ん 検 診	181,500
結 核 検 診	(直接)918,500	乳 が ん 検 診	132,000
尿 検 査	2,175,843	脊 柱 側 わ ん 検 診	831,600

 (単位：円)
- ◎ 肢体不自由児療育センター 訓練士、訓練助手が週1回ずつ児童にあった機能訓練を行い、機能回復に取り組んだ。
肢体不自由学級センター校（西浦小学校）および肢体不自由児在籍校（はびきの埴生学園）に
介助員を配置し、ケアを進めた。
また、医療的ケアが必要な児童に対し、同校に看護師を配置し、ケアを進めた。
- ◎ OA経費 G I G Aスクール運営支援センター業務
市立小学校現場でのコンピュータ管理業務やパソコン指導に係る援助

- | | |
|---------------------|---|
| ◎ 小学校運営費
〔学校教育課〕 | 教科書採択用の教科書・教師用指導書等の購入 |
| ◎ 地域ぐるみの学校安全体制整備推進 | 学校や通学路における子どもの安全確保を図るため、スクールガード・リーダーを配置し、学校への巡回指導、評価及びスクールガードに対する指導を行った。
市立小学校 巡回指導 75回 (@5,400円×75回=405,000円) |
| ◎ 小学校保健衛生 | (事業廃止) |

(目) 2. 教育振興費

〔教育政策課〕

- | | |
|---------------|---|
| ◎ 小学校教育振興 | 市立小学校の学校運営費助成金 |
| ◎ 教育用コンピュータ設置 | 市立小学校のコンピュータ機器等に要する経費
(消耗品費、修繕費、保守委託料、機器賃借料、ソフト購入費、ICT環境整備委託料) |

〔食育・給食課〕

- | | |
|----------------------|--|
| ◎ 小学校就学援助 | 小学校費と中学校費とが統合され別事業となったため本事業においては決算額無し |
| ◎ 多子世帯学校給食費助成(繰越明許分) | 令和4年度多子世帯学校給食費助成金(対象:18歳以下の子が3人以上いる世帯に交付)
〈小学生〉交付決定者数1,517名:62,537,776円 |

〔学校教育課〕

- | | |
|--------------------------|---|
| ◎ 小学校教育振興 | 助成金・負担金
校長会負担金、教頭会負担金、南河内地区生活指導研究協議会負担金、教育研究会負担金、クラブ活動助成金、府教科別教育研究会負担金、支援教育研究会補助金、学校保健会負担金、生徒指導連絡協議会助成金、教育研究会補助金
人権・教育推進事業 人権教育研修会 人権教育研究会活動助成 |
| ◎ 小学校教育助成 | 市指定研究学校補助金(古市小学校、駒ヶ谷小学校、高鷲南小学校、高鷲北小学校) |
| ◎ 小学校就学援助 | 要保護及び準要保護就学援助費
要保護児童数 14人 準要保護児童数 676人
支給品目(新入学用品費、通学用品費、学用品費、学校給食費、校外活動費、林間学習費、修学旅行費、医療費) |
| ◎ はびきの・オリジナル・ティーチャー(HOT) | 市立小学校での教科担任制実施のための非常勤講師配置
「授業交換型」での教科担任制の実施が難しい大規模校、各学年1学級の小規模校、また各学年2～3学級の中規模校と小規模化が加速化している準小規模校において実施 |
| ◎ 学校図書館情報化活性化推進事業 | 会計年度任用職員報酬(学校図書館司書14名分)
学校図書館情報化活性化推進事業助成金
学校図書館へ専任の学校司書を配置し、読書活動や調べ学習の充実を図る。学校図書館の情報化活性化のための消耗品費等を補助
学校図書館が「学習情報センター」「読書センター」となるために蔵書の充実、施設・設備等の環境整備に努めた。
学校図書館サーバ等保守料 学校図書館システム等保守料 |

(項) 3. 中学校費

(目) 1. 学校管理費

[教育政策課]

- ◎ 中学校施設管理 市立中学校の施設管理に要した経費
修繕費（ガラス割替、トイレ修繕、消防設備修繕、外壁修繕、漏水修繕他）、
光熱水費、電話料金、簡易専用水道検査手数料、浄化槽法定検査手数料、
自家用電気設備試験点検委託料、機械警備委託料、プール濾過器維持管理委託料、
建築物環境衛生管理委託料、産業廃棄物処理委託料、防災設備保守管理委託料、
浄化槽維持管理委託料、エレベーター保守点検委託料、土地借上料
- ◎ 中学校運営 市立中学校の運営に要した経費
入学卒業記念品代、消耗品費、印刷製本費、食糧費、修繕費、燃料費、被服費、医薬材料費、
生徒用図書購入費、校具設備備品購入費（空調機、扇風機他）、
ピアノ調律料、ごみ収集手数料、家電製品等リサイクル手数料、生徒用机等廃棄手数料、
生徒用机等購入費、郵便料、テレビ受信料、コピー機及び印刷機に要する経費、
オーディオメーター検査手数料、薬品代（プール薬品他）
- ◎ 中学校教材 市立中学校の義務教育教材備品（教材用DVD・体育用マット他）の購入
- ◎ 中学校支援学級 市立中学校の支援学級備品（ミニバルーン、バランス平均台他）の購入
- ◎ 中学校校務員費 市立中学校の校務員配置の経費（シルバー人材センター委託料、会計年度職員報酬）
- ◎ 空調設備設置 （事業完了）
- ◎ 中学校施設整備 市立河原城中学校バリアフリー等改修工事・同工事監理業務
市立菅田中学校プール改修工事基本設計及び実施設計業務・同改修工事・同工事監理業務
市立高鷲中学校防球ネット設置工事・同工事監理業務
市立中学校給食配膳室等改修工事实施設計業務
市立はびきの埴生学園受水槽更新工事实施設計業務

[学校教育課]

- ◎ 中学校運営 教師用教科書購入費
日本スポーツ振興センター負担金及び全国市長会学校災害賠償補償保険料
人権教育推進事業 人権教育図書購入費
教師用指導書、指導用教材購入費

(単位：円)

◎ 中学校保健衛生	内科検診 (耳鼻科・眼科検診含む)	2,086,860	教職員健康診断	799,040
	歯科検診	1,140,855	胃検診	132,000
	心臓検診	1,659,680	子宮がん検診	121,000
	結核検診	(直接) 485,650	乳がん検診	88,000
	尿検査	1,171,233	脊柱側弯検診	898,425

- ◎ 肢体不自由児療育センター 訓練士、訓練助手が週1回ずつ児童にあった機能訓練を行い、機能回復に取り組んだ。
肢体不自由児在籍校（河原城中学校）に介助員を配置し、ケアを進めた。
また、医療的ケアが必要な児童に対し、同校に看護師を配置し、ケアを進めた。
- ◎ OA経費 GIGAスクール運営支援センター業務
市立中学校現場でのコンピュータ管理業務やパソコン指導に係る援助
- ◎ 中学校運営費 [学校教育課] 令和2年度に採択された新しい教師用教科書、指導用教材の購入費

◎ 中学校保健衛生 (事業廃止)

(目) 2. 教 育 振 興 費

〔教育政策課〕

- ◎ 中学校教育振興 市立中学校の学校運営費助成金
- ◎ 中学校教育助成 市立中学校の全国大会、近畿大会出場助成金
- ◎ 中学校ブラスバンド 市立中学校のブラスバンド用楽器の修繕費、楽器購入費（ホルン、フルート他）
市立中学校吹奏楽部合同演奏会開催に伴う会場借上料
- ◎ 教育用コンピュータ設置 市立中学校のコンピュータ機器等に要した経費
（消耗品費、修繕費、保守委託料、機器賃借料、ソフト購入費、I C T環境整備委託料）

〔食育・給食課〕

- ◎ 多子世帯学校給食費助成（繰越明許分） 令和4年度多子世帯学校給食費助成金
〈中学生〉交付決定者数197名：2,495,750円

〔学校教育課〕

- ◎ 中学校教育振興 助成金・負担金 校長会負担金、教頭会負担金、南河内地区生活指導研究協議会負担金、
体育連盟負担金、教育研究会負担金、府教科別教育研究会負担金、
支援教育研究会補助金、クラブ活動助成金、地区就職進学対策負担金、
生徒指導連絡協議会助成金、学校保健会負担金、進路指導助成金、
体育連盟事業助成金、教育研究会補助金
人権教育推進事業 人権教育研修会 人権教育研究会活動助成
- ◎ 中学校教育助成 市指定研究学校補助金（菅田中学校、高鷲南中学校）
- ◎ 中学校就学援助 要保護及び準要保護就学援助費
要保護生徒 25人 準要保護生徒 393人
支給品目（新入学用品費、通学用品費、学用品費、校外活動費、林間学習費、スキー合宿費、
修学旅行費、体育実技用具費、医療費）
- ◎ 運動部活動技術指導者派遣 外部指導者の活用により、市立中学校の部活動を活性化させる。
- ◎ はびきの・オリジナル・ティーチャー(HOT) 生徒指導対応・支援教育・学力向上等の学校課題対応等の目的に活用
- ◎ 学校図書館情報化活性化推進事業 会計年度任用職員報酬（学校図書館司書1名分）
学校図書館情報化活性化推進事業助成金
学校図書館の情報化活性化のための消耗品等を補助
学校図書館が子どもたちにとって「心のオアシス」「調べ学習の拠点」となるために蔵書の充実、施設・設備等の環境整備に努めた。
- ◎ 海外招聘英語指導 6名のALTを市立中学校区に配置し、市立小学校へも巡回指導に行っている。子どもたちにネイティブの発音を聞かせたり、外国の文化に触れる体験をさせたりすることで、子どもたちが外国語に慣れ、国際理解を進める一助となった。

(項) 4. 幼稚園費

(目) 1. 幼稚園費

[こども保育課]

- ◎ 幼稚園施設管理 市立幼稚園の施設管理に要した経費
各幼稚園の光熱水費・電話料金・消防設備費・浄化槽管理
施設の維持・保守管理料・機械警備委託・害虫駆除手数料
- ◎ 幼稚園運営 [総務] 市立幼稚園の運営に要した経費
記念品代・消耗品費・印刷製本費・修繕費・燃料費・図書購入費・医薬材料費
食糧費・郵便料・ごみ収集手数料・不燃物収集手数料・テレビ受信料・ピアノ調律料
園具設備備品購入費・家電製品等リサイクル手数料
教育教材備品購入費・複写機保守等サービス料

- ◎ 私立幼稚園助成 子どものための教育保育給付費負担金 (単位：円・人)

施設名	施設委託料	延べ児童数			合計
		満3歳	3歳	4・5歳	
高屋保育学園	43,499,720	8	60	130	198
さかとがはらこども園	41,836,770	9	23	151	183
明の守こども園	29,637,840	10	43	102	155
四天王寺悲田院こども園	39,557,350	0	60	108	168
他市教育施設	52,487,177	48	260	560	868
合計	207,018,857	75	446	1,051	1,572

※羽曳野市民が広域入所により入園した他市教育施設の数 9施設
※子どものための教育保育 子ども・子育て支援法の規定に基づく給付費（児童福祉施設への入
給付費負担金 所に伴い支払われる経費）を負担金として、措置権者から主として
施設に対して支払われる額
子育てのための施設等利用給付費負担金 128,464,252円
・幼稚園 延べ利用者 5,002人
未移行幼稚園における副食費補足給付費補助金 1,788,151円
(延べ人数 満3歳 67人、3歳児 170人、4歳児 123人、5歳児 192人)

- ◎ O A経費 市立幼稚園のO A機器に要する経費
- ◎ 幼稚園運営 [教育施策] 幼稚園教育研修会 園長研修会、主任研修会等 各種研修会負担金
日本スポーツ振興センター負担金及び全国市長会学校災害賠償補償保険料
- ◎ 幼稚園保健衛生 園医手当、水質検査手数料、空気検査手数料、検尿委託費、学校保健業務委託料等
- ◎ 幼稚園維持補修 市立幼稚園の施設に係る修繕費、原材料費
- ◎ 幼稚園園務員費 市立幼稚園の園務員人件費
- ◎ 幼稚園施設改修 市立埴生幼稚園保育室等増築工事
- ◎ 幼稚園運営 [総務] 大阪府教育支援体制整備事業補助金を活用し、新型コロナウイルス感染症対策物品を購入
(補助率 府1／2)
- ◎ はびきの E-K i d s ! 幼児期において英語を楽しみながら体験することで、英語力やグローバルな視野の基礎づくり
はびきのE-k i d s 事業運営業務委託料 619,300円
- ◎ 一時預かり (新型コロナウイルス感染症対策分) 令和5年度においては対象者無しのため決算額無し

[学校教育課]

- ◎ 幼稚園運営 [人権施策] 人権教育研修推進事業 人権教育研修会 人権教育研修会活動助成

(項) 5. 社会教育費**(目) 1. 社会教育総務費**

〔生涯学習課〕〔次世代育成課〕

◎ 社会教育振興	市民文化祭への支援事業		
	社会教育団体支援事業（文化連盟・市婦人団体協議会・市PTA連絡協議会ほか）		
〔生涯学習課〕			
◎ 社会教育	社会教育委員報酬	委員数 8 人	会議 2 回・研修会等
◎ OA経費	プリンター用インク等		
◎ 各種学級運営	識字教室	年間30回	毎週火曜日実施 講師謝礼、消耗品、教材費等
◎ 公開番組収録事業	（事業完了）		

(目) 2. 青少年育成費

〔次世代育成課〕

◎ 青少年育成	青少年指導員に対する報酬他関係 青少年指導員（市長委嘱）86人が、青少年の健全な育成を図るため、自らも研鑽を積みつつ、各小学校区で、地域にふさわしい活動を展開する。また市青少年指導員連絡協議会では各専門部会に分かれ、それぞれの活動を行った。		
	会 議 名 等	回数	主 な 活 動 内 容
	総 会	1 回	令和 4 年度総括及び令和 5 年度計画
	役員会・五（三）役会	5 回	全体の活動の調整、府青指・南青指との連携、市行事との連携
	青少年指導員被服費（交代指導員分、破損や劣化等による買い替え分）		
	青少年健全育成推進協議会		
	会 議 名 等	回数	主 な 活 動 内 容
	総 会	1 回	令和 4 年度総括及び令和 5 年度計画
	青少年関係団体の活動支援として、市こども会育成連絡協議会・市青少年リーダー会、市青少年指導員連絡協議会、各小学校区青少年健全育成連絡協議会の上部組織である市青少年健全育成推進協議会に助成し、青少年健全育成活動の促進を図った。		
◎ 20歳のつどい	20歳として、社会人としての責任や自覚を促すとともに、これからの人生を自らの力と自主的な判断で歩んでいこうとする方々を祝福するために開催した。 日 程 令和 6 年 1 月 8 日（成人の日） 実施場所 羽曳野市立総合スポーツセンター（はびきのコロセアム） 対 象 平成15年 4 月 2 日～平成16年 4 月 1 日生まれの方 ・式典 ・対象者 1,196名 ・出席者 861名 （出席率 72%）		
◎ 野外活動施設	グレープヒルススポーツ公園ふれ愛広場及び管理棟 令和 5 年度より、グレープヒルススポーツ公園ふれ愛広場は全面開放した。		
◎ 放課後子ども教室推進	放課後や週末等に学校の施設を利用して子どもたちの安全で安心な活動場所を確保し、学習や様々な体験・交流活動の機会を提供することにより、子どもたちの社会性・自主性・創造性を育もうとする事業。 幅広い住民等の参画により、地域の実情に応じた取り組みを進め、地域の教育コミュニティの活性化をめざしている。（令和 5 年度は全13小学校区及び1義務教育学校区で実施）		

- ◎ 学校支援地域本部 中学校区単位で設置し、校区内の小中学校の学校運営や教育活動への地域住民による支援活動の促進と調整を実施。各校区のコーディネーターが学校と地域とのつなぎ役として活動を行い、各小中学校で、ボランティアによる学習支援・環境整備・読み聞かせ・登下校の見守り等の支援が行える環境作りを推進。(全5中学校区及び1義務教育学校区で実施)
- ◎ 家庭教育支援 子育てについての身近なエピソードを題材に、保護者同士や地域の人と一緒に親と子の関係や子育ての楽しさについて話し合い、伝え合うことを通して親自身が成長して学ぶことを目的とした親学習講座を実施(児童館で1回実施、4名参加)
- ◎ グレープヒルふれ愛キャンプ グレープヒルスポーツ公園内の野外活動施設「ふれ愛広場」にて、野外での体験活動の機会や親子のふれあいの機会を提供するため、ふれあいイベントを令和5年7月1日(土)に企画
申込者数46名 ※事前に警報級の雨が予測されたことにより、中止の判断

(目) 3. 少年健全育成事業費

[次世代育成課]

- ◎ 白鳥児童館施設管理費 白鳥児童館の施設管理に要した経費
- ◎ 白鳥児童館運営 ○地域子育て支援拠点事業(連携型)
・1日平均利用親子: 7.1組 ・利用登録数 保護者: 229人 子ども: 328人
- | 事業の柱 | 事業内容 | 実施回数 | 延べ利用者数 |
|---------------|------------|------|--------|
| 交流の場の提供 | ちびっこルーム | 243回 | 3,508人 |
| 講習等の実施 | 絵本の部屋 | 24回 | 318人 |
| | ワイワイ広場※ | | |
| | わくわく子育てひろば | 12回 | 284人 |
| 子育て等に関する相談・援助 | 相談対応 | 35件 | |
| 子育て関連情報の提供 | チラシ、資料等の配布 | | |
- ※令和5年度から次世代育成課事業「親学習講座」に変更
- 主に小学生を対象にした事業
- | 事業の柱 | 事業内容 | 実施回数 | 延べ利用者数 |
|-----------|------------|------|--------|
| 遊びと居場所の提供 | 児童館の自由利用 | 毎日 | 3,691人 |
| | みんなで遊ぼう水曜日 | 11回 | 119人 |
| | スポーツ・伝承遊び | 15回 | 52人 |
| | 検定4種 | 毎日 | 201人 |
| 工作と文化活動 | ハンドメイド教室 | 16回 | 146人 |
| | キッズボランティア | 12回 | 97人 |
| | 短期教室 | 8回 | 49人 |
| 大きなイベント | ミニ夏まつり | 1回 | 195人 |
| | クリスマス会 | 1回 | 100人 |
| | 春休みお楽しみ会 | 1回 | 70人 |
- ◎ 夏休みラジオ体操 早寝早起きの習慣づけや、青少年の健全育成を目的とし、市内各地区で行われる夏休みラジオ体操を支援。幼児、小学生を対象に参加賞を配布
参加賞配布数 1,408個

(目) 4. 文化財保存事業費

[文化財・世界遺産室]

- ◎ 事務所管理 埋蔵文化財の調査及び資料の整理、保管、活用等を行う事務所の管理に要した経費
- ◎ 文化財保護
- ・国宝・重要文化財及び登録文化財、府指定文化財などを所蔵、管理する所有者への助成金
吉村家住宅、菅田八幡宮、壺井八幡宮、野中寺、西琳寺、長圓寺、大津神社、法泉寺
畑田家住宅、松村家住宅
 - ・防災設備の保守、点検の補助金(吉村家住宅、菅田八幡宮)
 - ・遺跡発掘調査報告書作成に伴う遺物の写真撮影委託料及び印刷製本費
- ◎ 古市遺跡群発掘調査 市内に所在する遺跡内での個人住宅建築に伴う発掘調査及び重要遺跡等の確認調査などに要した経費
(主な発掘調査)
本発掘調査には至らなかったが、市内各地で確認調査を実施した。
- ◎ シンポジウムと歴史ウォーク事業 歴史街道推進協議会への会費

◎ 文化財保護審議会	3月に審議会を開催し、今後の方針、指定について会議を行った。
◎ 史跡等管理	・翠鳥園遺跡公園の管理経費及び菅田史跡公園（薄田隼人正兼相の墓）の植栽管理 ・国の指定史跡地の維持管理及び除草、清掃に関する経費 ・墓山古墳、史跡通法寺跡の危険木伐採費用 〔 応神天皇陵古墳外濠外堤-11,955㎡、峯ヶ塚古墳-1,392㎡、墓山古墳-3,890㎡、観音塚古墳-1,740㎡、菅田白鳥埴輪製作遺跡-2,500㎡、通法寺跡-6,107㎡、飛鳥千塚-210㎡、向墓山古墳-227㎡、庭鳥塚古墳-950㎡、白鳥陵古墳周堤-1,340㎡〕
◎ 文化財保管施設管理	出土遺物、文化財資料の保管、施設の管理に要した経費
◎ 文化財保護	デジタル図化にかかるパソコン及びソフトの購入費用 壺井八幡宮所有重要文化財神像修繕、防災設備工事の助成金
◎ 応神外濠外堤買収	菅田5丁目地内における史跡地について、896.51㎡を公有化するために要した費用
◎ 史跡峯ヶ塚古墳保存整備	復元整備に必要なデータを得るため、墳丘北側の造出し部分で実施した確認調査に伴う費用。 確認調査の結果、造出し上面の痕跡や造出し裾と考えられる石列などを確認することができた。 石見型木製品の保存処理に係る前処理の費用。
◎ 史跡古市古墳群整備検討委員会事業	本市と藤井寺市に分布する古市古墳群は国の史跡に指定されていると同時に、その一部は世界遺産の構成資産になっている。これらを保護し、公開・活用するために実施する整備事業について検討会に諮って助言・指導を得て『史跡古市古墳群整備基本計画（第二次）』の素案を作成した。 また、史跡峯ヶ塚古墳の確認調査において、調査成果等について現地での指導・助言を得た。
◎ 前期古墳	石川流域の前期古墳である壺井丸山古墳の発掘調査を継続して実施している。今回の調査では古墳の規模及び構築方法を調べるため後円部東側に発掘区を設定した。後円部墳端及び墳丘盛土の工法等確認することができた。

(目) 5. 公 民 館 運 営 費

〔陵南の森公民館〕

◎ 陵南の森公民館運営	生涯学習の見地から市民を対象に学習機会の拡大を図る教育活動 ○市民生涯学習推進事業 (はびきのふれ愛学のすすめ 市民生涯学習講座) 主催講座 22講座 57回 297人 ファミリー企画 7企画 7回 98人 共催事業 5講座 5回 29人
-------------	--

(単位：回・人)

区 分		内 容	回数	受講者数
教 養 部 門	成人講座	古文書入門講座（春）	4	14
		古文書入門講座（冬）	4	7
		文芸セミナー（春） 三島由紀夫の傑作演劇「近代能楽集」	4	20
		文芸セミナー（秋） 平野啓一郎の中編小説	4	11
		歴史文化講座（秋）～最近の発掘調査成果から学ぶ～	4	8
		防災講座(秋)「生活と防災」	3	12
	合 計		23	72
入 門 講 座	春	郷土料理入門講座「あかねこ餅をつくろう」	1	18
		そば打ち入門講座	1	23
		メンズクッキング入門講座①	2	13
		メンズクッキング入門講座②	2	14
		ヨガ入門講座	4	16
		クラフトバンド初級講座	3	7
		社交ダンス入門講座	5	17
		七宝焼入門講座	2	9
	合 計		20	117

入 門 講 座	秋	郷土料理入門講座「豆腐をつくろう」	1	19
		寄せ植え入門講座	1	30
		そば打ち入門講座	1	14
		メンズクッキング①	2	7
		メンズクッキング②	2	6
		ヨガ入門講座	4	10
		切り絵入門講座	1	18
		七宝焼入門講座	2	4
	合 計		14	108
ファミリー企 画	夏休み子ども企画	工作教室：風鈴作り	1	20
		料理教室：家族わくわくクッキング	1	18
		料理教室：お菓子づくり	1	11
		科学教室：クリップモーター	1	19
	冬 子ども歴史講座	工作教室：クリスマスリース	1	13
	春休み子ども企画	工作教室：ペン立てを作ろう	1	12
		料理教室：家族わくわくクッキング	1	5
	合 計		7	98
共 催 事 業	協会との共催	やさしいヨガ、茶道教室、手編みマフラー、 ヒップホップダンス、皆で楽しく歌いましょう	5	29
	合 計		5	29

○市民生涯学習自主活動支援事業

定期使用団体育成事業

- ・定期使用団体登録サークル 44種別 68グループ 835人
- 使用実績 1,744件 20,774人

○公民館グループ連絡協議会事業

陵南の森グループ連絡協議会が自主的に運営する事業

- ・総会、定例会及び部門別実行委員会
- ・公開講座 16講座 参加者72人
- ・陵南ふれあいフェスタ 参加者不明
- ・研修会（社会見学） 陵南の森公民館グループ連絡協議会の運営上の理由により中止
- ・新春書初め大会 参加者64人
- ・新春かるた大会 参加者27人

○地域交流活動推進事業

各種団体とのイベント等の共同開催

・陵南ふれあいフェスタ実行委員会事業

実行委員会構成：陵南の森公民館グループ連絡協議会、陵南の森老人福祉センター
クラブ連絡協議会

第40回陵南ふれあいフェスタは、4年ぶりに開催

舞台発表会、作品展示、お茶会、ダンスパーティー、人形劇などを成果発表

・こどもまつり開催助成事業

こどもの自主性を育み、地域住民と協働で開催することにより青少年の健全育成
を目的に実施

実行委員会構成：こども、NPO法人南河内こどもステーション、賛同団体、
賛同個人

○貸館事業

社会教育に即した団体に活動場所の提供

使用実績 2,043件 26,980人（上記の定期使用団体育成事業分を含む。）

(目) 6. 青少年センター運営費

〔次世代育成課〕

◎ 青少年センター
施設管理

青少年センターの施設管理に要した経費

◎ 青少年センター
運営

施設利用者数

(単位：人)

内 容	小学生	中学生	高校生	大学生・専門	勤労青年	一 般	合 計
団体・サークル等	295	46	17	27	0	530	915
定期・短期教室	1,117	0	0	0	0	0	1,117
合 計	1,412	46	17	27	0	530	2,032

定期教室

教室名	年間回数	参加人数
書道教室	年間24回	7人
水彩画教室	年間24回	12人
こどもアート教室	年間28回	17人
将棋教室	年間35回	14人
お琴教室	年間12回	2人
短期教室	年間2回	27人
合 計		79人

(目) 7. 人権教育事業費

〔学校教育課〕

◎ 人権教育

啓発活動事業

人権教育研修への参加、人権教育教材・資料等の購入

◎ OA経費

P C印刷用インク等の購入

人権教育の研修会における教材等の印刷

(目) 8. 青少年児童センター運営費

〔青少年児童センター〕

◎ 青少年児童センター施設管理

青少年児童センター施設管理に要した経費

光熱水費、電話料、ごみ収集手数料、浄化槽法定検査手数料、防災設備保守管理委託料
 空調設備保守管理委託料、自家用電気設備試験点検委託料、害虫駆除委託料
 浄化槽維持管理委託料、浄化槽清掃委託料、庭園管理委託料、定期清掃委託料
 管理清掃業務委託料、機械警備委託料

◎ 青少年児童センター運営

青少年児童センターの主な6つの事業

1. 青少年学習活動推進事業
2. 青少年自主活動支援事業
3. 子育て支援事業
4. 地域交流活動推進事業
5. 情報提供事業
6. 貸館事業

1. 青少年学習活動推進事業

(1) 文化教室

土曜日における子どもたちの趣味及び学習機会を提供するために、魅力あるプログラムとして以下の教室を開催した。

教室名	開催日時	回数	参加者数
書道教室Ⅰ部(硬筆)	毎月第1・3土曜日	24回	75人
書道教室Ⅱ部(毛筆)	毎月第1・3土曜日	24回	199人
絵画教室(水彩画・クーピー画)	毎月第2・4土曜日	23回	241人
工作教室	毎月第2・4土曜日	24回	342人
子どもクッキング教室	毎月第3・4土曜日	24回	379人

将棋広場 毎週土曜日開催で46回開催 延べ参加者数：216人

子どもおもしろ教室 月1回土曜日及び夏休み期間中に実施
 開催回数：20回 延べ参加者数：283名(対象者：幼児・小学生)

	内 容	参加者数
4月8日	でんぐりシートのこいのぼりモービル	5人
5月13日	ディズニーのペーパークラフト	7人
6月10日	七夕リース	6人
7月22日	ミサンガ	16人
7月26日	ステンドうちわ	18人
7月26日	お菓子のメモ帳	15人
7月31日	ダンボール工作	24人
7月31日	つまようじ入れ	16人
8月2日	プラ板	12人
8月2日	デコスイーツマグネット	20人
8月12日	首ふり貯金箱	22人
8月23日	くぎうちゴム迷路	19人
8月26日	木製ストラップ	20人

9月9日	お月見掛け軸	18人
10月14日	ハロウィンメント	13人
11月11日	クリスマスオーナメントボンボンサンタ	11人
12月9日	ぼかし絵のカレンダー	15人
1月13日	ジャンボ糸引きゴマ	15人
2月10日	つくってみよう ひなまつり	5人
3月9日	メタリックフォトスタンド	6人

(2) 子どもすこやか広場事業

一般開放事業（幼児・児童・生徒・成人等）

利用できる日時 月曜日～土曜日（祝日除く）

午後1時～午後5時

利用できる施設 体育館・会議室・運動広場

延べ利用者数： 7,541人

(3) サッカー教室（小学生対象）

教室		開催日	開催数	時間	対象	参加者数
サッカー	I部	月2回 土曜日	20回	9時～10時30分	1・2年生 の男女	179人
	II部		20回	10時30分～12時	3年生～ 6年生の男女	315人

2. 青少年自主活動支援事業

(1) 青少年自学自習の支援

○自学自主支援事業

大学生ボランティアを中心に、はびきの殖生学園教諭の協力も得て、自学自習支援に取り組み6月～翌年3月まで実施した。

夜の学習会 毎週水曜日 午後7時～午後8時30分

教室名	開催回数	参加延べ人数
夜の学習会（中学生対象）	24回	374人

○小学生夏休み子ども教室

夏休みの宿題の補助や水遊び等の全体遊び、消防署見学等を実施した。

（指導者：学生有償ボランティア 協力：柏原羽曳野藤井寺消防組合）

8月8日～8月10日

開催回数：3回 延べ参加者数：56人

3. 子育て支援事業

(1) 子育てセミナー事業

家庭教育の支援を図るため子育てセミナーを実施し、広く保護者への参加を呼びかけ、以下の事業を実施した。

親子体操 開催回数：12回 延べ参加者数：445人

日時	テーマ	参加者数(人)
4月15日	親子体操	63人
5月20日	親子体操	47人
6月17日	親子体操	44人
7月15日	親子体操	31人
8月19日	親子体操	36人
9月16日	親子体操	29人
10月21日	親子体操	21人
11月18日	親子体操	34人
12月16日	親子体操	27人
1月20日	親子体操	29人
2月17日	親子体操	46人
3月16日	親子体操	38人

4. 地域交流活動推進事業

地域の人々との交流、及び地域の自主的な団体活動等を支援している下記行事は、中止となりました。

- ①地域交流「映画会」
- ②殖生校区ふれあいまつり

- 各種団体との連携
- 埴生校区青少年健全育成連絡協議会
 - 地域人権協議会
 - 向野まちづくり協議会
 - 埴生放課後こども教室
 - 大阪こども・青少年施設等連絡会

5. 情報提供事業

(1) 情報の提供

- 青少年児童センターだよりの発行(毎月発行)
- おもしろ教室や子育てセミナー等の周知(市広報・HP・Facebook等)
- 市内外各種事業ポスター・リーフレット等の掲示、配架

(2) 人権に関する情報

- 人権啓発関係ポスター等の掲示

6. 貸館事業 延べ利用団体数：1,344団体、延べ利用者数：19,938人

- ①運動広場(ソフトボール・グラウンドゴルフ・サッカー)
- ②体育館(バレーボール・バドミントン・バスケットボール等)
- ③会議室(ミーティング等)
- ④学習室(学習会・社交ダンス・太極拳等)
- ⑤料理教室(料理教室等)

◎ 青少年児童センター施設管理費

学校給食センター等複合施設整備事業と統合のため本事業においては決算額無し

◎ 青少年児童センター整備(複合化)事業

学校給食センター等複合施設の整備に要した費用(青少年児童センター分)
基本設計業務及びコンストラクション・マネジメント業務 1,600千円

◎ 青少年児童センター体育館改修事業

学校給食センター等複合施設の整備に要した費用(青少年児童センター体育館改修分)
基本設計業務及びコンストラクション・マネジメント業務 1,200千円

(目) 9. 図書館運営費

〔図書館〕

◎ 図書管理OA経費

図書館システムの運用に要した経費
システム保守委託料、電子図書館サービス利用料、図書データ作成委託料等

電子図書館利用状況

ログイン		閲覧		貸出	
人数	4,006人	資料数	812冊	コンテンツ数	10,872冊
回数	11,803回	回数(延べ)	18,607回	貸出回数	4,600回

◎ 図書館総合運営

市立図書館の運営に要した経費

蔵書数

(単位：冊)

館名	一般図書	児童図書	ダブリッシュ有文庫	郷土行政資料	参考図書	AV資料		雑誌	合計
						全体	内障害者用		
中央	154,049	93,010	839	5,952	5,246	7,093	32	4,479	270,668
陵南の森	98,074	57,397	0	1,795	1,162	7,001	2,493	1,791	167,220
古市	6,680	8,148	0	31	20	5	0	77	14,961
羽曳が丘	19,178	11,623	0	223	148	1,771	0	469	33,412
丹比	16,548	14,571	0	229	135	1,203	0	325	33,011
東部	23,198	13,304	0	154	135	1,136	34	472	38,399
ブックステーション	4,694	3,557	0	25	6	31	0	45	8,358
合計	322,421	201,610	839	8,409	6,852	18,240	2,559	7,658	566,029

※一般図書には大活字本を、児童図書には紙芝居を含む

個人利用状況

館 名	貸出人数	貸出冊数	(単位：冊)	
			うち児童	うちA V
中 央	57,734 人	242,592	95,648	11,257
陵 南 の 森	47,385 人	189,569	60,710	6,434
古 市	7,937 人	25,702	9,107	215
羽 曳 が 丘	15,064 人	51,370	17,713	2,269
丹 比	6,460 人	24,335	9,025	843
東 部	12,545 人	45,265	14,907	1,136
フックステーション	1,784 人	6,185	1,785	42
WEB, OPAC	18,925 人	36,050	11,574	659
合 計	167,834 人	621,068	220,469	22,855

月別貸出冊数

(単位：冊)

	中央	陵南の森	古市	羽曳が丘	丹比	東部	フック ステーション	WEB, OPAC	合 計
4 月	21,167	16,873	2,305	4,315	2,309	4,098	285	2,949	54,301
5 月	15,894	13,143	1,846	3,594	1,889	3,313	348	2,340	42,367
6 月	20,094	16,557	2,181	4,140	1,961	3,766	520	2,903	52,122
7 月	22,539	18,247	2,413	4,758	2,283	4,180	621	3,164	58,205
8 月	23,217	16,282	2,338	4,923	2,133	4,100	607	3,254	56,854
9 月	21,105	15,677	2,105	4,122	2,141	3,650	416	2,925	52,141
10月	19,669	17,283	1,854	4,153	2,114	3,832	501	3,200	52,606
11月	19,051	14,091	2,298	3,762	1,996	3,380	602	2,773	47,953
12月	19,456	15,208	2,067	4,693	1,882	3,672	570	2,838	50,386
1 月	18,486	14,128	1,863	3,796	1,358	3,426	447	3,243	46,747
2 月	19,899	15,571	2,114	4,315	1,964	3,708	627	3,037	51,235
3 月	22,015	16,509	2,318	4,799	2,305	4,140	641	3,424	56,151
合計	242,592	189,569	25,702	51,370	24,335	45,265	6,185	36,050	621,068

月別貸出人数

(単位：人)

	中央	陵南の森	古市	羽曳が丘	丹比	東部	フック ステーション	WEB, OPAC	合 計
4 月	4,967	4,288	694	1,257	640	1,144	88	1,484	14,562
5 月	3,805	3,351	585	1,092	501	887	106	1,279	11,606
6 月	4,898	4,139	673	1,280	526	1,036	144	1,576	14,272
7 月	5,208	4,433	727	1,394	614	1,147	178	1,676	15,377
8 月	5,552	4,069	705	1,438	606	1,139	160	1,729	15,398
9 月	4,948	3,894	678	1,231	571	1,007	116	1,532	13,977
10月	4,777	4,315	573	1,259	562	1,081	147	1,652	14,366
11月	4,609	3,574	668	1,139	526	946	182	1,514	13,158
12月	4,545	3,666	640	1,266	488	1,000	155	1,411	13,171
1 月	4,379	3,518	589	1,072	315	932	132	1,634	12,571
2 月	4,812	4,011	669	1,255	513	1,059	180	1,595	14,094
3 月	5,234	4,127	736	1,381	598	1,167	196	1,843	15,282
合計	57,734	47,385	7,937	15,064	6,460	12,545	1,784	18,925	167,834

主な行事・講座

おはなし会ボランティア入門講座 全4回(6月13日、20日、27日、7月11日)

講師：おはなしの森

(中央図書館会議室) 参加人数：11人

おはなし会

中央(第1・3土曜日、第1・3以外の日曜日)、羽曳が丘(第2・4土曜日)

陵南の森(第1・2・3日曜日、第3・4土曜日)、古市(第3土曜日)

丹比(第4土曜日)、東部(第2水曜日) 全162回、のべ1,359人参加

本の展示

毎月テーマを決めて展示(全図書館)

(款)10. 教育費 (項) 5. 社会教育費

行 事 名 (内 容)	開 催 日	参加人数			館 名
		子ども	大人	合計	
みんなでつくろう！としょかんこいのぼり	4月1日(土)～5月19日(金)	376枚配布、66枚貼り出し			中央
☆大人のおはなし会	6月10日(土)	—	22	22	陵南
☆人気作家投票	投票6月1日(木)～29日(木) 展示7月1日(土)～31日(月)	投票総数1,177票			〃
まちがいさがし in 丹比図書館	7月1日(土)～8月31日(木)	リーディングストッカー65枚配布			丹比
読書カードをもらってスタンプを集めよう★	7月1日(土)～29日(土)	カード配布51枚、缶バッジ配布11個			古市
折鶴を送ろう	7月1日(土)～8月31日(木)	約500羽			羽丘
夏の星まつり	7月3日(月)～8月31日(木)	願い事を書いた折り紙を星形に折って図書館に掲示			東部
たなばたおはなしかい	7月8日(土)	17	18	35	丹比
ちょっとこわいおはなし会	7月15日(土)	19	11	30	古市
夏休み宿題おうえんシート	7月20日(木)～8月31日(木)	配布数110枚			中央
夏休み特別企画・子どもDVD上映会	7月21日(金)～8月27日(日)	87	46	133	〃
一日こわ～いおはなし会 1部・2部・3部	7月29日(土)	36	31	67	〃
☆古墳謎解きゲーム「緑のカギに隠された謎」	8月1日(火)～31日(木)	配布数256、景品186個、認定証9枚			陵南
気になる 手にとる 本のPOP	8月1日(火)～	月毎で市内各図書館巡回展示			各館
夏休み子ども一日図書館員	8月2日(水)～8日(火)	16	0	16	各館
夏休み！おはなし大会 1部・2部・3部	8月6日(日)	21	20	41	中央
こわいおはなし会	〃	4	4	8	陵南
夏休みハニハニ大作戦！	8月9日(水)	16	9	25	中央
点字体験「点字ってなあに ～自分のなまえを点字でつくろう～」	8月26日(土)	参加59名、しおり94枚、クイズ景品69枚			〃
夜の怖いお話会	〃	8	8	16	古市
☆シニアのためのおはなし会	9月21日(木)	—	21	21	陵南
ハロウィンナイト	10月21日(土)	8	6	14	古市
読書カードをもらってスタンプを集めよう★	10月27日(金)～11月26日(日)	カード配布51枚、リーディングトラッカー35枚			〃
ハロウィン工作①かぼちゃのバスケット②とびだすゴーストハウス	10月28日(土)	① 12 ② 6 計18			中央
☆本でしりと	10月28日(土)～11月30日(木)	布しおり18枚、点字しおり53枚、三角しおり41枚			陵南
☆本のリサイクル市	10月29日(日)	回収チケット777枚、約4,000冊提供			〃
本を借りてオリジナルグッズをもらおう	11月1日(水)～	しおり125枚、シール88枚			中央
☆村上しいこさん講演会「本がくれたわたしの居場所」	11月5日(日)	計69			陵南
☆ナイトライブラリー	12月2日(土)	18	14	32	〃
たけのこくんポチ袋、2024年卓上カレンダー	12月～	Webサイトで配信			図書館
クリスマスのおはなし会	12月3日(日)	11	11	22	古市
〃	12月10日(日)	13	10	23	陵南
クリスマス☆おはなし会	12月16日(土)	30	22	52	丹比
新春 としょかん絵馬	1月6日(土)～	絵馬87枚、布しおり72枚、点字しおり8枚			陵南
はじめての手話～手でおしゃべりしてみよう～	2月3日(土)	2	16	18	中央
大人向けおはなし会「ちょっと おはなし 聞きに行こっ！」	2月16日(金)	—	15	15	古市
大人のバックヤードツアー	3月3日(日)	—	8	8	中央

春休み！おはなし大会 1部・2部・3部	3月23日(土)	23	18	41	中央
---------------------	----------	----	----	----	----

☆は陵南の森図書館40周年記念事業として開催

- ◎ ブックステーション施設管理 ブックステーションの運営に要した経費
電話料等
- ◎ 子ども読書活動推進 大阪府新子育て支援交付金による児童書（電子書籍）購入
- ◎ 図書館管理ＯＡ経費 図書館利用カード作成

(目) 10. 世界遺産保存活用事業費

〔文化財・世界遺産室〕

- ◎ 世界遺産保存活用
 - 「百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議」における事業（主要なもの）
 - ・ 専門部会での検討
資産専門部会、緩衝地帯専門部会、来訪者対策専門部会の3つの専門部会を運営し、今後の保存管理の在り方をはじめ、保存管理や価値魅力発信に関する検討事項等について議論した。
 - 「百舌鳥・古市古墳群世界遺産協議会」における事業（主要なもの）
 - ・ 学術委員会の開催
世界遺産、考古学、都市計画等の専門家からなる委員会を開催し、学術的な見地から資産及びその周辺環境の保存管理と整備活用、遺産影響評価に関する助言、報告をいただいた。
 - 古市古墳群世界遺産連絡会議における事業（主要なもの）
 - ・ 古市古墳群（古市エリア）が位置する羽曳野市と藤井寺市が、自治体専用ビジネスツール「LOGOチャット」を活用し、事務連絡をはじめ相互に意思疎通を図り、以下の事業に取り組んだ。
 - ・ イベントでのPR活動
 - ・ 「古市古墳群を訪ね、守る 第13回ウォーク&クリーン」の開催
令和6年3月10日（日）9：30～11：30 羽曳野市役所を出発し、応神天皇陵古墳ほかを巡りながら清掃活動を行う。随所の説明は両市の市民ボランティアが担当
 - ・ リーフレット、ウォーキングマップの増し刷り
 - ・ 「もずふる応援隊」の活動推進
 - 市単独で行った事業（主要なもの）
 - ・ 史跡応神天皇陵古墳外濠外堤花畑管理 春季には菜の花、秋季にはコスモスが鑑賞できるように植栽を実施
 - ・ 令和5年5月5日（こどもの日）の市民フェスティバルでの世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」やその構成資産である峯ヶ塚古墳墳丘の紹介やPRを行った。
 - ・ 教科書副読本『『世界遺産のまち』で学び、伝えよう！古市古墳群と羽曳野の歴史』の改訂と増刷を行い、市内小学校6年生全員等に配布、一般希望者には実費頒布
 - ・ 中央図書館との共同企画「夏休み！『ハニハニ大作戦』 もっと！世界遺産～図書館でハニワをつくろう～」令和5年8月9日（水）LICはびきの2階パソコン教室はにわに関する講話とはにわ作り
 - ・ 出張授業・講義・研修（インターンシップ）等
古市小学校、誉田中学校、四天王寺大学等
 - ・ 令和5年度 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の魅力を味わう市民講座（3回シリーズ、10/28（土）、12/9（土）、1/20（土））羽曳野市立陵南の森総合センター陵南の森公民館 2階研修室 14:00～15:30
主催：羽曳野市世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」保存・活用実行委員会
（NPO法人フィールドミュージアムトーク史遊会、羽曳野まち歩きガイドの会、四十四の会、羽曳野市教育委員会）
- ※ 令和5年度文化庁文化芸術振興費補助金を活用し、実行委員会形式にて実施

- ・「百舌鳥・古市古墳群」世界遺産シンポジウム 「世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の「おもしろさ」に触れるには」
令和6年2月18日(日) 13:00~16:30 L I Cはびきの ホールM
主催:羽曳野市世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」保存・活用実行委員会
※ 令和5年度文化庁文化芸術振興費補助金を活用し、実行委員会形式にて実施
- ・「全国古墳サミット」への参加
令和6年1月26日(土) 13:00~16:00 フェニーチェ堺大ホール 主催は堺市
- ・世界遺産イベント第6回「古墳DEるるる〜知る・見る・食べる」の開催
令和5年11月12日(日) 羽曳野市役所 親子ふれあい広場、議会棟下(約1,500人)
世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」を幅広い世代にPRするためのイベント
「知る」、「見る」、「食べる」の3つのコンセプトで実施、市民を中心とした「もずふる応援隊」との共催(実行委員会形式にて実施)
- ・「百舌鳥・古市古墳群」2024年オリジナル年賀ハガキ(白鳥陵古墳)6,000枚製作、販売

(目) 11. 課 外 対 策 費

[次世代育成課]

◎ 課外対策

留守家庭児童会事業の実施にかかる事務経費(事務局の特定職員・一般職員等報酬、需用費等)

◎ 留守家庭児童会

保護者が、就労または疾病等の理由で昼間家庭にいない児童(小学校1年生から6年生まで、または義務教育学校前期課程)に、遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援。

(令和5年5月1日現在)

教室名	在 籍 児 童 数						合 計	開 設 ク ラ ス	配 置 担 任 数
	1 年 生	2 年 生	3 年 生	4 年 生	5 年 生	6 年 生			
古 市	22人	17人	25人	10人	10人	4人	88人	2	5人
古 市 南	18人	17人	20人	12人	3人	3人	73人	2	5人
駒 ケ 谷	6人	12人	10人	7人	8人	3人	46人	1	3人
西 浦	18人	18人	13人	10人	5人	1人	65人	2	4人
西 浦 東	5人	3人	6人	0人	5人	0人	19人	1	2人
白 鳥	21人	23人	6人	9人	8人	0人	67人	2	4人
羽曳が丘	48人	39人	24人	33人	10人	11人	165人	4	11.8人
丹 比	29人	21人	15人	10人	3人	5人	83人	2	5人
埴 生 南	25人	20人	26人	16人	5人	5人	97人	3	6人
埴 生	13人	20人	17人	14人	2人	4人	70人	2	6人
高 鷲	25人	27人	10人	3人	2人	1人	68人	2	4人
高 鷲 北	17人	30人	18人	10人	6人	6人	87人	2	4.6人
高 鷲 南	41人	38人	21人	12人	9人	2人	123人	3	6.6人
恵我之荘	23人	20人	22人	10人	2人	0人	77人	2	4人
合 計	311人	305人	233人	156人	78人	45人	1,128人	30	71.0人

○配置職員数内訳 ※配置担任数については、週3日勤務職員を0.6人で計算
特定職員(月給払)28人
一般職員(月給払)43人

○運営内容
開会日 292日
開会時間 学校授業日 授業終了~17:00(18:30まで延長)
学校休業日 8:30~17:00(18:30まで延長)
土 曜 日 9:00~17:00(延長なし)

○環境改善
各学童教室(既存教室)の環境改善(経年劣化に伴うコンセント・インターホン・空調機等の整備、座卓・冷蔵庫・片袖机・事務椅子・脇机・FAX電話・畳の入替等)

◎ 新型コロナウイルス感染症対策

留守家庭児童会における新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に要した経費(手洗い用石鹸、マスク等)

(目) 12. 生活文化情報センター費

〔生涯学習課〕

◎ 生活文化情報センター施設管理

L I C はびきの文化事業開催業務に要した経費
(12節)文化事業開催委託料 (13節)L I C はびきの利用料

【開催実績】

「りつくぶち寄席」	
開催期間	令和5年6月18日 ～ 令和6年3月24日(第78回～81回の計4回)
内 容	林家一門を中心に組んだ寄席
入場者数	計432名
事業費(精算後)	1,509千円
「0歳児より楽しめるキッズコンサート」	
開催日	令和5年10月9日
内 容	低年齢層に楽しんでもらう為、童謡やディズニーメドレー等を選曲し、公演を行う
参加者	計178名
事業費(精算後)	1,520千円
「シネマバラダイス」	
開催日	①令和5年7月30日/②令和5年9月17日/③令和6年2月25日
内 容	①ミニオンズ・フィーバー ②無声映画上映会 「韋駄天数右衛門」「不如帰」 ③ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー
参加者	計1,290名
事業費(精算後)	1,091千円
「オルガンに親しもうコンサート&セミナー」	
公演名	「L I C オルガンコンサート」
開催日	令和5年8月27日 ～ 令和6年3月16日 計3回
内 容	①「オルガン音楽の愉しみ」 ②あなたのまちのホットスポット ～館長とリックのパイプオルガン聴いてみませんか?～ ③-賛美- Adration ～バロックから現代への賛美の継承～
参加者	計231名
公演名	「オルガンセミナー」
開催日	令和5年8月5日・令和5年8月6日・令和6年1月13日
内 容	①オルガンゼミ それゆけ!オルガン探検隊～きいて!みて!いっしょにがっそう!～ ②オルガンゼミ 夏休み子ども企画 ひいてみよう!ぼくもわたしもオルガンデビュー! ③オルガンゼミ ひいてみよう!ぼくもわたしもオルガンデビュー!
参加者	計96名
事業費(精算後)	2,890千円
「音楽の花束」	
開催日	令和5年12月10日
内 容	大阪芸術大学大学院1年次生によるコンサート
参加者	422名
事業費(精算後)	402千円
「キッズファミリーフェスタ2023 in はびきの supported by 「hug+」	
開催日	令和5年7月30日
内 容	・ステージパフォーマンス「FM大阪hug+ゲスト:花*花」「ダンス」等 ・羽曳野市内私立幼稚園・保育園・こども園年長組の園児による作品展 ・鉄道おもちゃ展示コーナー・ワークショップ等
参加者	延べ2,300名
事業費(精算後)	2,367千円
「クリスマスイベント2023」	
開催期間	令和5年11月25日 ～ 令和5年12月25日
内 容	・ウィンターイルミネーション点灯式コンサート ・羽曳野市内中学校・義務教育学校吹奏楽部クリスマスコンサート等
入場者数	延べ約4,500名
事業費(精算後)	1,578千円

「四季折々の音楽と癒しの空間」	
開催期間	令和5年4月22日 ～ 令和5年12月25日
内 容	①ぬり絵で鯉のぼり!!と鯉のぼりがやってくる!! ②笹に短冊をかざろう!! ③ハロウィンの飾りつけの前で写真撮影をしよう!! ④クリスマスの飾りつけの前で写真撮影をしよう!!
入場者数	延べ1,529名
事業費(精算後)	635千円
「LICはびきのウインドフェスティバル2023」	
開催日	令和6年2月4日
内 容	楽器別実技指導 管・打アンサンブルコンサート及び吹奏楽コンサート
入場者数	延べ557名
事業費(精算後)	416千円
「声優朗読劇 フォアレゼン」	
開催日	令和5年11月5日
内 容	人気声優陣の朗読と古典音楽コンサート
入場者数	278名
事業費(精算後)	4,121千円
「それいけ!!アンパンマンショー」	
開催日	令和5年11月25日
内 容	キャラクター「アンパンマン」によるショー
入場者数	1,102名
事業費(精算後)	1,734千円
「爆笑!!ものまねライブ in LICはびきの」	
開催日	令和6年3月17日
内 容	ものまね芸人による、ものまね演芸ライブショー
入場者数	599名
事業費(精算後)	4,176千円
「第20回はびきのコーラスフェスティバル」	
開催日	令和5年7月2日
内 容	市内の合唱団体によるコンサート
入場者数	571名
事業費(精算後)	452千円
「令和5年度 羽曳野市民文化祭」	
開催日	令和5年10月21日～令和5年11月3日
内 容	①オープニングセレモニー 記念公演ゲスト：豊竹呂眞 ②三曲会・民謡邦楽会・日舞民舞会・音楽会 ③市展・囲碁将棋大会 ④わくわくサタ★デーイベント
入場者数	延べ2,791名
事業費(精算後)	2,893千円

生活文化情報センターの施設管理に要した経費
修繕費

移動用スピーカー修繕設置・調整
陶芸窯修繕
ホールM舞台機構設備更新修繕業務
東側雨水排水管修繕
自動ドア装置更新修繕
東側フェンス修繕
インターロッキング・植樹帯修繕
ホールM音響調整卓更新修繕
既設送風口修繕
駐車場 紙幣ユニット修繕
防犯カメラ修理

使用料及び賃借料
施設予約システム更改機器
空調チャンネルコントローラー更新 (長期継続契約分)
L I C はびきの地下駐車場機器 一式
備品購入費
庁用器具費
令和5年度生活文化情報センター備品 購入
空調機器購入
2階部分のエアコン機器 購入
補償、補填及び賠償金
新型コロナウイルス感染症対策及び電気料金等の急騰に伴う補填、補償費

(目) 13. はびきの市民大学費

〔生涯学習課〕

◎ はびきの市民大学

はびきの市民大学 単位認定講座
講座回数合計 (定期講座・公開講座) 141回
受講生出席総数 延べ4,879人
入学式・学位授与式・単位表彰式・特別講義

単位認定講座	参加者延べ人数
1 『三国志演義』の英雄たち	153 人
2 大坂の陣と道明寺・菅田合戦	348 人
3 星と宇宙と私たち	234 人
4 オペラからミュージカルまで、音楽劇のジャンルあれこれ	156 人
5 巨大古墳の被葬者を考えるⅠ	366 人
6 大阪のモダニズムー美術、音楽、建築、文学ー文化的視点から	173 人
7 古生物学が面白いー恐竜やクジラの進化をまなぶー	202 人
8 美術の輝き	203 人
9 ゲームの文化史ー遊んで学ぶ伝統ゲーム	54 人
10 巨大古墳の被葬者を考えるⅡ	414 人
11 近世日本を代表する劇詩人ー近松門左衛門三百回忌ー	149 人
12 古文書から学ぶ地域の歴史 近世の古文書の世界【2】	235 人
13 植物の生き様を探る	187 人
14 世界遺産講座	567 人
15 歴史という物語について	193 人
16 多様な「流通」の現場を学ぶ	62 人
17 「住み慣れた街で安全に安心して自分らしく生きるための秘訣」	44 人
18 宮沢賢治の童話を読むー童話集『注文の多い料理店』を中心にー	141 人
19 快適な老後を送るための実践健康講座	327 人
公開講座	参加人数
1 アロマ香りの講座・春編ー香りを楽しむロールオンアロマー	20 人
2 アロマ香りの講座・夏編ー暑い夏を爽やかに、アロマ手ごね石けんー	14 人
3 伝統工芸 菅細工でコースターをつくろう	15 人
4 昆虫食で未来を救う?!ー何かと話題の「昆虫食」の真実をお話しますー	29 人
5 すっきりとした朝を迎えるための睡眠講座ー睡眠と疲労の関係ー	48 人
6 トランプのひみつ	18 人
7 身近な微生物を観てみよう	17 人
8 読書感想文を書いてみよう	19 人
9 簡易掛軸づくりワークショップ	15 人
10 アロマ香りの講座・秋編ー寒くなる季節に備えてハンドクリームとリップクリーム作りー	20 人
11 初心者にも楽しめる人形浄瑠璃「壺坂観音霊験記」の解説	48 人
12 オータムコンサートー“Bon Voyage”音楽で巡る旅ー	246 人
13 秀頼時代の豊臣家ーなぜ大坂の陣は起こったのかー	

(款)10. 教育費 (項) 5. 社会教育費

14 菌類の生き方と多様性に触れよう	32 人
15 えれめんトランプで元素博士をめざそう!	12 人
16 親子も参加可!お手軽なフレンチ風おせちをつくろう!	16 人
17 メディカルハーブ講座・冬編～免疫アップのメディカルハーブシロップ～	20 人
18 学芸員のおしごと 美術館の裏がわ	60 人
19 ぶちモスペット講座	22 人

(項) 6. 保 健 体 育 費

(目) 1. 保 健 体 育 総 務 費

〔スポーツ振興課〕

◎ 社会体育

スポーツ推進委員等に関する経費

委員報酬 1,260,000円 (60,000円×21名)

事業・研修会に伴う経費等

◎ 体育振興

各種スポーツ行事

月 日	行 事 名	場 所	人 数
毎月	グラウンド・ゴルフコース月例会 ※熱中症予防のため7、8月は中止	健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場	延べ1,526人
4月14日	グラウンド・ゴルフ グラウンドチャンピオン大会	健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場	68人
4月2日	はびきのぶらりⅡ (ウォーキングイベント)	市内各所	42人
5月17日	市長杯ゲートボール大会	陵南の森運動広場	33人
5月27日	3市町ふれあい交流グラウンド・ゴルフ大会	健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場	126人
6月11日	市民体育祭	中央スポーツ公園	中止
6月24日 7月1日	普通救命講習会	はびきのコロセアム	61人
11月4日	市長杯グラウンド・ゴルフ大会	健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場	179人
12月10日	市民マラソン大会	石川スポーツ公園	500人
1月28日	南大阪駅伝競走大会	P L 教団敷地内	中止
6・1・3月	ニュースポーツのつどい	はびきのコロセアム	110人

第45回市民総合体育大会

種目名	参加部門	人数	種目名	参加部門	人数
ソフト ボール	小学生 5チーム 一般男子 12チーム	83人 360人	卓 球	中学個人男女 中学団体男女 16チーム 一般個人男女 高校・一般団体男女 52チーム	121人 125人 93人 104人
バスケット ボール	中学男女 11チーム 高校・一般男女 42チーム	220人 420人	剣 道	小学生 中学男女 高校・一般男女	35人 22人 19人
バレー ボール	中学生 5チーム 高校・一般女子 4チーム 家庭婦人 9チーム	70人 49人 111人	柔 道	小学生 中学男女 高校・一般男女	76人 32人 3人
バドミ ント (ダブルス)	一般男子Ⅰ部 6チーム 一般男子Ⅱ部 不成立 一般男子Ⅲ部 3チーム 一般女子Ⅰ～Ⅲ部 9チーム	12人 0人 6人 12人	テニス	一般男女Ⅰ部 12チーム 一般男女Ⅱ部 3チーム ミックスダブルス 3チーム	24人 6人 6人
バドミ ント (シングルス)	一般男子Ⅰ～Ⅲ部 一般女子Ⅰ～Ⅲ部	18人 20人	サッカー	中学生 5チーム	100人
ソフト テニス	中学男女 104チーム 一般男女 26チーム	198人 52人			

◎ OA経費

スポーツ施設利用予約システムの運営経費
消耗品費、システム運用委託料

(目) 2. 学 校 給 食 費

〔食育・給食課〕

◎ 小学校給食

食育体験授業 (うすいえんどう栽培) に要した材料等消耗品費 7校分
学校給食献立コンテスト 記念品代

◎ 中学校給食	市立中学校及び義務教育学校（後期）の中学校給食（選択制）に要した経費 令和5年度利用状況 提供数：77,396食 実施日数：171日 調理業務等委託料・鼠類昆虫類駆除業務委託料・賄材料費																
◎ 中学校給食〇Ａ経費	市立中学校及び義務教育学校（後期）の中学校給食（選択制）に要した〇Ａ経費 給食予約システム保守委託料・給食献立作成システム保守委託料・給食予約システムセキュリティソフト使用料・食物アレルギー緊急メール配信システム利用料																
◎ 多子世帯学校給食費助成	市立小中学校及び義務教育学校に在籍する第3子以降の学校給食費を助成する事業に要した経費 消耗品費、印刷製本費、郵便料 ※給食の利用状況等の確認に時間を要したため、助成金の交付については、令和6年度に予算を繰越し																
◎ 学校給食センター整備（複合化）	学校給食センター等複合施設の整備に要した費用（学校給食センター分） 基本設計業務及びコンストラクション・マネジメント業務 17,600千円																
◎ 学校給食支援	学校給食の食材等を購入する事業者に対して、食材費の値上がりの一部分を学校給食費保護者負担支援金として支給（中学校給食分） 419千円																
〔給食センター〕																	
◎ 学校給食センター施設管理	警備・清掃・ボイラー運転業務委託料、及び学校給食センター施設・設備の維持修繕に要した経費																
◎ 学校給食	学校給食センターの概要 （令和5年5月1日現在） <table><tr><td></td><td>第1センター</td><td>第2センター</td><td>合 計</td></tr><tr><td>給食開始年月</td><td>昭和47年6月</td><td>昭和52年9月</td><td>—</td></tr><tr><td>供給学校数</td><td>小学校 8校</td><td>小学校 6校</td><td>小学校14校</td></tr><tr><td>供給給食数(1日)</td><td>3,629 食</td><td>1,687 食</td><td>5,316 食</td></tr></table> 令和4年4月より第1センター休止。第1センター所管校については、（株）サンエッセンに委託 小学校給食実施日数 令和5年4月11日～令和6年3月21日 192日 小学校給食実施に係る経費 学校給食事業補助金 調理業務委託料 委託先：（有）はびきのエル・エス、（株）サンエッセン		第1センター	第2センター	合 計	給食開始年月	昭和47年6月	昭和52年9月	—	供給学校数	小学校 8校	小学校 6校	小学校14校	供給給食数(1日)	3,629 食	1,687 食	5,316 食
	第1センター	第2センター	合 計														
給食開始年月	昭和47年6月	昭和52年9月	—														
供給学校数	小学校 8校	小学校 6校	小学校14校														
供給給食数(1日)	3,629 食	1,687 食	5,316 食														
◎ 〇Ａ経費	学校給食発注管理システムソフトウェア保守業務																
◎ 給食センター整備	事業完了																
◎ 学校給食センター整備（複合化）	所管替え（給食センターから食育・給食課へ）																
◎ 学校給食支援	食材費の値上がりの一部分を学校給食費保護者負担支援金として支給																

(目) 3. 体育施設管理運営費

〔スポーツ振興課〕

◎ 総合スポーツセンター管理運営

市立総合スポーツセンターの管理運営に要した経費

修繕費（消防設備、ボイラー、土間・屋根防水、駐車場ゲート）
 総合スポーツセンター管理運営委託料（株式会社みのりの里への指定管理委託料）
 機器借上料、電気料金等価格高騰に伴う補填・補償費
 新型コロナウイルス感染症対策に伴う補填・補償費、設計委託料（間仕切幕設備）
 機器処分等委託料（洗濯機・乾燥機処分）、機械設備維持補修委託料（空調設備洗浄）
 維持補修費（間仕切幕設備更新、サブアリーナ屋上防水）
 庁用器具費（浴室・フリールームエアコン、ロールカーテン、監視カメラ、洗濯機）

スポーツ教室の開催

教室名	実施日	延べ参加人数
エアロビクス教室	4月より10回コースを4期実施 毎週金曜日	296人
気功教室	4月より10回コースを4期実施 毎週水曜日	792人
ダンベル体操教室	4月より10回コースを4期実施 毎週火曜日	961人
親子スポーツ教室	4月より10回コースを3期実施 毎週木曜日	201人
フットサル教室	4月より10回コースを2期実施 毎週土曜日	343人
ミニバスケットボール教室	4月より10回コースを4期実施 毎週火曜日	1,017人
しゅいふup Lesson	4月より10回コースを4期実施 毎週月曜日	1,064人
	毎週火曜日	1,104人
	毎週水曜日	927人
	毎週木曜日	1,243人
	毎週金曜日	969人
マタニティビクス	4月より10回コースを4期実施 毎週月曜日	25人
バトントワリング	4月より10回コースを4期実施 毎週火曜日	7人
リフレッシュ体操	4月より10回コースを4期実施 毎週水曜日	529人

◎ 市民体育館管理運営

市民体育館の管理運営に要した経費

修繕費（体育館照明、窓ガラス）、パーソネルリフト保守点検委託料、駐車場借上料

◎ 石川スポーツ公園管理運営

石川スポーツ公園の管理に要した経費

消耗品費、砂代、下水道料金、電気料金、水道料金、し尿汲取手数料、ごみ収集手数料
 シルバー人材センター清掃業務委託料、電気コンセント設置業務委託料、原材料費
 修繕費（道路舗装）、車両借上料

◎ 羽曳が丘テニスコート管理運営

羽曳が丘テニスコートの管理に要した経費

消耗品費、修繕費（テニスコート支柱）、砂代、下水道料金、電気料金、水道料金
 ごみ収集手数料、引き取り廃棄手数料

◎ 健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場管理運営

健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場の管理に要した経費

健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場管理運営委託料（株式会社クリーン工房への指定管理委託料）、維持補修費（駐車場区画線設置）

◎ グレープヒルスポーツ公園管理運営

グレープヒルスポーツ公園の管理に要した経費

駐車場借上料

◎ 中央スポーツ公園管理運営	中央スポーツ公園の管理に要した経費 消耗品費、修繕費（小・幼児プール間フェンス、ウォーキングロード）、医薬材料費、薬品代、下水道料金、電気料金、ガス料金、水道料金、電話料、保険料、ごみ収集手数料、市民プール水質検査手数料、施設管理業務委託料、機械設備点検委託料、プール濾過機維持管理委託料、市民プール監視業務委託料、ゴムプール保守点検委託料、市民プール混雑状況ウェブサイト運営委託料、自家用電気工作物保安管理業務委託料、庁用器具費（ベンチ、ベッド、時計、クリーナー、防球ネット）
◎ スポーツ施設管理運営	スポーツ施設の管理に要した経費 ①株式会社みのりの里、②クリーン工房・SSK共同事業体への指定管理委託料 新型コロナウイルス感染症対策に伴う補填・補償費 （対象施設）①市民体育館、市民体育館屋外テニスコート ②駒ヶ谷テニスコート、グレープヒルススポーツ公園
◎ 茶山テニスコート管理運営	茶山テニスコートの管理に要した経費 消耗品費、修繕費（水栓機器、多目的トイレ壁）、医薬材料費、砂代、下水道料金、電気料金、水道料金、電話料、施設管理業務委託料、インボイス対応改修業務委託料
◎ 駒ヶ谷テニスコート管理運営	駒ヶ谷テニスコートの管理に要した経費 維持補修費（テニスコート面）
◎ 市民プール整備	（事業完了）
◎ スポーツ施設整備計画	スポーツ施設の整備計画策定に要した経費 スポーツ施設個別施設計画等作成委託料（スポーツ施設個別施設計画策定、市民体育館大規模改修に係る基本構想策定、テニスコート集約化に係る基本構想・基本計画策定）

(款) 11. 災 害 復 旧 費

(項) 1. 公共土木施設災害復旧費

(目) 1. 道路橋梁災害復旧費

〔道路公園課〕

◎ 道路橋梁災害復 旧	⋮	(実施なし)
----------------	---	--------

(目) 2. 河川災害復旧費

〔下水道総務課〕

◎ 河川災害復旧	⋮	(実施なし)
----------	---	--------

(項) 2. 農林水産施設災害復旧費

(目) 1. 農林水産施設災害復旧費

〔農とみどり推進課〕

◎ 農林水産施設災 害復旧	⋮	災害復旧応急工事等、災害復旧に伴う経費 (実施なし)
------------------	---	-------------------------------

(款)12. 公 債 費

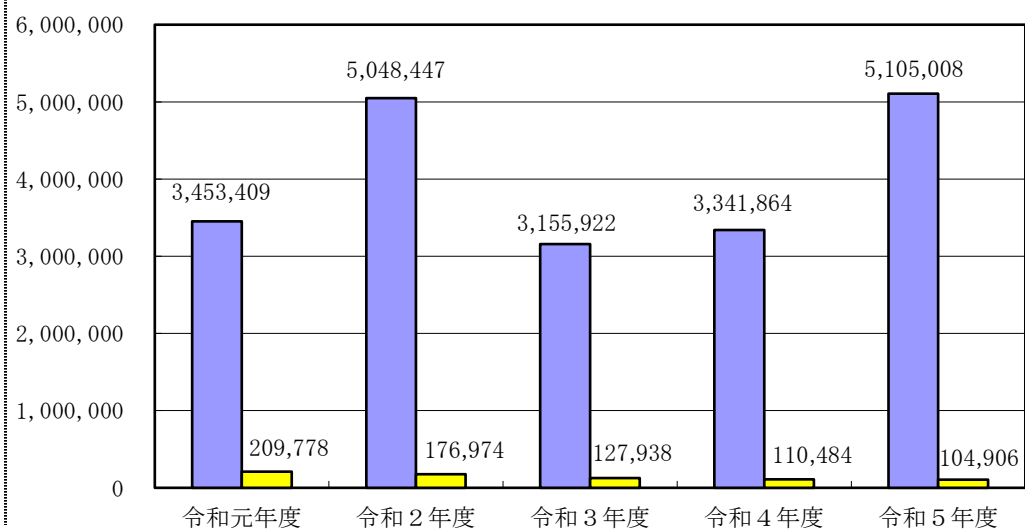
(項)1. 公 債 費

〔財政課〕

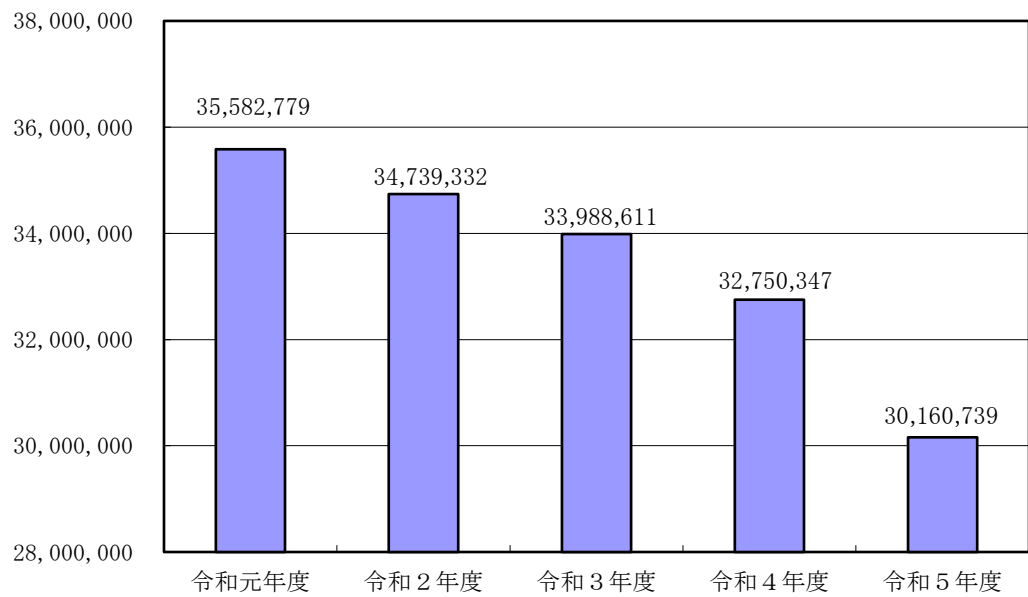
◎ 長期債元金・利
子償還

借 入 先	元金償還額 (円)	利子償還額 (円)	元利合計額 (円)
財務省	672,343,393	21,851,859	694,195,252
独立行政法人郵便貯金・簡易 生命保険管理機構(株かんぽ 生命保険)	91,450,860	1,354,100	92,804,960
独立行政法人郵便貯金・簡易 生命保険管理機構(株ゆうちょ 銀行)	103,378,864	324,596	103,703,460
㈱りそな銀行	83,350,000	6,294,870	89,644,870
㈱南都銀行	2,307,900,000	13,882,800	2,321,782,800
㈱京都銀行	98,085,000	2,860,741	100,945,741
大阪シティ信用金庫	77,860,000	413,076	78,273,076
㈱池田泉州銀行	242,060,000	2,285,009	244,345,009
地方公共団体金融機構	1,155,731,378	44,096,587	1,199,827,965
公益社団法人全国市有物件 災害共済会	2,611,429	27,556	2,638,985
近畿労働金庫	62,761,100	777,819	63,538,919
大阪府	34,217,921	1,415,907	35,633,828
公益財団法人大阪府市町村 振興協会	173,257,627	9,320,752	182,578,379
合 計	5,105,007,572	104,905,672	5,209,913,244

長期債元金・利子償還額の推移 (単位：千円)

■元金
■利子

長期債年度末現在高 (単位: 千円)



◎ 一時借入金利子

一時借入金・基金繰替運用の状況

(単位: 千円・日)

借入先	借入額	借入期間及び日数	
財政調整基金	500,000	R 5. 5. 18 ~ R 5. 5. 31	14
財政調整基金	800,000	R 6. 1. 31 ~ R 6. 3. 29	59
財政調整基金	1,000,000	R 6. 2. 16 ~ R 6. 3. 29	43
財政調整基金	900,000	R 6. 3. 21 ~ R 6. 5. 31	72
利子支払額			8,875円

借入先	借入額	借入期間及び日数	
財産区特別会計	700,000	R 6. 3. 21 ~ R 6. 4. 4	15
利子支払額			575円

(款) 13. 予 備 費

(項) 1. 予 備 費

〔財政課〕

◎ 予備費

充 用 先 科 目		充用金額 (円)
2 款 (総務費)	1 項 (総務管理費)	2,473,000
2 款 (総務費)	2 項 (徴税費)	291,000
3 款 (民生費)	1 項 (社会福祉費)	2,442,000
3 款 (民生費)	3 項 (生活保護費)	980,000
合 計		6,186,000